

Microsoft.AZ-140J.v2026-09-11.q170

試験コード :

AZ-140J

試験名称 :

Configuring and Operating Microsoft Azure Virtual Desktop (AZ-140日本語版)

認証ベンダー :

Microsoft

無料問題の数 :

170

バージョン :

v2026-09-11

ページの閲覧量 :

102

問題集の閲覧量 :

1796

https://www.jpntshiken.com/shiken/Microsoft.AZ-140J.v2026-09-11.q170.html

質問: 1

事例研究1 - Contoso, Ltd

概要

Contoso, Ltd.は、モントリオールに本社を置き、パリとシアトルに支店を持つ法律事務所です。シアトル支店は最近開設されました。ContosoはAzureのサブスクリプションを保有しており、Microsoft 365を利用しています。

既存のインフラストラクチャ。Active Directory

このネットワークには、contoso.com という名前のオンプレミスの Active Directory ドメインと、Azure Active Directory (Azure AD) テナントが含まれています。ドメインコントローラーの 1 台は Azure 仮想マシンとして動作し、VNET1 という名前の仮想ネットワークに接続しています。内部の名前解決はすべて、ドメインコントローラー上で動作する DNS サーバーによって行われます。

オンプレミスのActive Directoryドメインには、次の表に示す組織単位(OU)が含まれています。

Name	Description
MontrealUsers	An OU for all the users in the Montreal office: The OU syncs to Azure AD by using Azure AD Connect.
ParisUsers	An OU for all the users in the Paris office: The OU syncs to Azure AD by using Azure AD Connect.
SeattleUsers	An OU for all the users in the Seattle office: The OU does NOT sync to Azure AD.

オンプレミスのActive Directoryドメインには、次の表に示すユーザーが含まれています。

Name	Container	Member of
Operator1	Users	Domain Admins
Operator2	MontrealUsers	Users
Operator3	SeattleUsers	Server Operators

Azure ADテナントには、次の表に示すクラウド専用ユーザーが含まれています。

Name	Role
Admin1	Virtual Machine Contributor
Admin2	Desktop Virtualization Contributor
Admin3	Desktop Virtualization Session Host Operator
Admin4	Desktop Virtualization Host Pool Contributor

既存のインフラストラクチャ。ネットワークインフラストラクチャ

Azureの仮想ネットワークはすべてピアリングされています。オンプレミスネットワークは仮想ネットワークに接続されます。

すべてのサーバーはWindows Server 2019で動作しています。すべてのノートパソコンとデスクトップパソコンはWindows 10 Enterpriseで動作しています。

ユーザーは機密文書を扱うことが多いため、すべてのユーザーは自分のコンピュータをクライアントとして使用し、リモートデスクトップサービス(RDS)に接続します。

米国西部Azureリージョンでは、次の表に示すストレージアカウントが利用可能です。

Name	Account kind	Performance
storage1	StorageV2	Standard
storage2	StorageV2	Premium
storage3	BlobStorage	Standard
storage4	StorageV1	Premium

既存のインフラストラクチャ。リモートデスクトップインフラストラクチャ

Contosoは、以下の表に示すようなりモートデスクトップインフラストラクチャを備えています。

Office	Description
Montreal	A Windows Virtual Desktop deployment that runs Windows 10 Enterprise multi-session hosts. The deployment contains the following: • A host pool named Pool1 • An application group named Group1 • A workspace named Workspace1 Virtual machines that have a prefix of Pool1
Seattle	An on-premises virtual machine-based RDS deployment that has personal desktops. The personal desktop virtual machines have a prefix of Pool2.
Paris	An on-premises virtual machine-based RDS deployment that has pooled desktops. The pooled desktop virtual machines have a prefix of Pool3. User profile disks are used to preserve the user state.

要件。計画されている変更

コントソ氏は以下の変更を実施する予定です。

- ✓パリオフィス向けにFSLogixプロファイルコンテナを実装する。
- Pool4 という名前の Azure Virtual Desktop ホスト プールをデプロイします。
- シアトルオフィスのRDSデプロイメントをAzure Virtualに移行する

米国西部Azureリージョンのデスクトップ。

要件。Pool4構成

Pool4には以下の設定が適用されます。

- ホストプールタイプ: プール型
- 最大セッション数 :7
- 負荷分散アルゴリズム: 深さ優先
- 画像: Windows 10 Enterprise マルチセッション
- 仮想マシンのサイズ: 標準 D2s v3

- 名前接頭辞: Pool4
- 仮想マシンの数 :5
- 仮想ネットワーク: VNET4

要件。技術要件

Contoso社は、以下の技術要件を特定しました。

シアトルオフィスのRDS展開を移行する前に、現在のRDS利用状況に基づいて推奨される展開構成を入手してください。

- モントリオールオフィスでの Azure Virtual Desktop の展開について、デバイスのリダイレクト設定で音声出力を無効にしてください。

シアトルオフィスのAzure Virtual Desktop展開の場合、FSLogixプロファイルコンテナをAzure Storageに保存します。

- Operator2 が Azure 仮想環境の RDP プロパティを変更できるようにする

モントリオールオフィスにおけるデスクトップ環境の導入。

- Server1 という名前のサーバーから、ユーザープロファイルのクリックを変換します。

FSLogixプロファイルコンテナ。

- Pool1の仮想マシンは業務時間中のみ実行されるようにしてください。

時間。

最小権限の原則を適用する。

ドラッグアンドドロップ問題

シアトルオフィスにおけるRDSの導入状況を評価する必要があります。ソリューションは技術要件を満たしていなければなりません。

どの3つの行動を順番に実行すべきでしょうか？回答するには、行動リストから適切な行動を回答欄に移動させ、正しい順序に並べ替えてください。

Actions

Create a project in Azure Migrate.

Register the Lakeside tool with Azure Migrate.

Add the Azure Advisor recommendation digest.

Install agents on the virtual machines that have the Pool3 prefix.

Install agents on the virtual machines that have the Pool2 prefix.

Create a Recovery Service vault.

Answer Area

⏪

⏩

⏴

⏵

Microsoft

正解:

Actions



Add the Azure Advisor recommendation digest.

Install agents on the virtual machines that have the Pool3 prefix.

Create a Recovery Service vault.

Answer Area

Create a project in Azure Migrate.

Register the Lakeside tool with Azure Migrate.

Install agents on the virtual machines that have the Pool2 prefix.

⏪ ⏩

⏴ ⏵

Explanation:
Run a discovery of your on-premises datacenter using Lakeside, an integrated ISV tool in Azure Migrate. Lakeside will collect performance information using clients installed on on-premises virtual desktops.
<https://techcommunity.microsoft.com/t5/azure-migration-and/migrate-virtual-desktops-to-azure/ba-p/1361120>

質問: 2
ホットスポットに関する質問
お客様は、以下の表に示す仮想マシンを含む Azure サブスクリプションを所有しています。

Name	Location	vCPUs	Generation
VM1	West Europe	8	2
VM2	East US	2	1
VM3	West US	12	1

Azure コンピューティング ギャラリーの図に示すように、Azure コンピューティング ギャラリーを作成します。(Azure コンピューティング ギャラリー タブをクリックします。)

Create Azure compute gallery ...

Validation passed

- Basics
- Sharing
- Tags
- Review + create

Basics

Subscription	Azure Pass – Sponsorship
Resource group	RG1
Region	West Europe
Name	ComputeGallery1
Description	None

仮想マシンイメージ定義は、図に示すVMイメージ定義の手順に従って作成します。(「VMイメージ定義」タブをクリックしてください。)

Create a VM image definition ...

✓ Validation passed

Basics Version Publishing options Tags Review + create

Basics

Subscription	Azure Pass – Sponsorship
Resource group	RG1
Region	East US
Target Azure compute gallery	ComputeGallery1
VM image definition name	Image1
OS type	Windows
Security type	Standard
VM generation	V1
OS state	Specialized
Publisher	Contoso
Offer	WindowsServer2022
SKU	Datacenter

Publishing options

Product name	None
License terms link	None
Description	None
Release notes URI	None
Privacy terms URI	None

Purchase plan name	None
Purchase plan publisher name	None
Recommended VM vCPUs	4–16
Recommended VM memory	1–32 GB
Excluded disk types	None
VM image definition end of life date	None

以下の各記述について、正しい場合は「はい」を選択してください。そうでない場合は「いいえ」を選択してください。

Answer Area

Statements	Yes	No
You can use VM1 as a source for the version of the image definition.	☐	☐
You can use VM2 as a source for the version of the image definition.	☐	☐
You can use VM3 as a source for the version of the image definition.	☐	☐

正解:

Answer Area

Statements	Yes	No
You can use VM1 as a source for the version of the image definition.	☐	☒
You can use VM2 as a source for the version of the image definition.	☒	☐
You can use VM3 as a source for the version of the image definition.	☐	☒

質問: 3

ユーザーを仮想マシンに自動的に割り当てるようにホストプールを構成する必要があります。以下の PowerShell コマンドレットを実行して、目的を達成してください。

_____ -ResourceGroupName <リソースグループ名> -Name <ホストプール名> - PersonalDesktopAssignmentType Automatic

- A. New-AzWvdHostPool
- B. Update-AzRoleAssignment

C. 新しいAzRoleAssignment

D. Update-AzWvdHostPool

正解: **D** ([コメントを发表する](#))

質問: 4

友人の一人がFSLogixについて教えてくれ、その話を聞いた後、あなたはそれを使ってみることにしました。

FSLogixを使用するには、以下のどのライセンスが必要ですか？

A. Microsoft 365 F1/F3

B. Microsoft 365 E3/E5

C. Microsoft 365 Business

D. Windows 10 Enterprise E3/E5

E. Microsoft 365 A3/A5/学生向け利用特典

F. 上記いずれか

正解: ([正解を表示します](#))

質問: 5

お客様は、contoso.com という名前の Microsoft Entra ハイブリッドテナントにリンクされた Azure サブスクリプションをお持ちです。このサブスクリプションには、次の表に示すリソースが含まれています。

Name	Type
VNet01	Virtual network
VPN01	Virtual network gateway

HP01という名前の新しいAzure Virtual Desktopホストプールを作成します。

HP01に新しいセッションホストをデプロイする予定です。これらのセッションホストはVNet01に接続されます。

新しいセッションホストがcontoso.comに参加できるようにする必要があります。ソリューションは管理作業を最小限に抑えるものでなければなりません。

最初に何を設定すべきですか？

A. HP01のRDPプロパティ設定

B. VNet01のデフォルトサブネット設定

C. VPN01の設定

D. VNet01のDNSサーバー設定

正解: **D** ([コメントを发表する](#))

To ensure that the new session hosts can join the Microsoft Entra hybrid tenant (contoso.com) and minimize administrative effort, you should configure the DNS servers settings of VNet01. This is because the session hosts need to resolve the domain controller's DNS records to join the domain.

質問: 6

あなたはAzure仮想デスクトップワークスペースを管理するためのワークスペース共同作成者ロールを割り当てられていますが、ワークスペース内のさまざまなアプリケーションに関する情報にアクセスできません。

アクセスするには、次のうちのどの役割が必要ですか？

A. アプリケーショングループ貢献者

B. デスクトップ仮想化の貢献者

C. デスクトップ仮想化リーダー

D. アプリケーショングループリーダー

E. ホストプールリーダー

正解: ([正解を表示します](#))

質問: 7

ホットスポットに関する質問

Server1という名前のオンプレミスのHyper-Vホストがあります。

あなたはAzureサブスクリプションをお持ちです。

カスタムイメージを使用してAzure Virtual Desktopをデプロイする予定です。

Server1上に、CustomImageという名前の仮想マシンを作成し、以下の構成を設定します。

- 世代: 2
- 仮想ディスク名: ImageC.vhdx
- 仮想ディスクの種類: 動的に拡張

カスタムイメージを作成し、オペレーティングシステムを汎用化します。

カスタムイメージを使用して新しいホストをデプロイできるようにするには、仮想ディスクを準備する必要があります。

どうすればよいですか？回答するには、回答欄で適切な選択肢を選んでください。

注：正解ごとに1ポイントが加算されます。

Answer Area

Convert the virtual disk to:

Dynamically expanding VHD

Fixed-size VHD

Fixed-size VHDX

Store the virtual disk by using:

Azure Blob Storage

Azure Container Registry

Azure Files

正解:

Answer Area

Convert the virtual disk to:

Dynamically expanding VHD

Fixed-size VHD

Fixed-size VHDX

Store the virtual disk by using:

Azure Blob Storage

Azure Container Registry

Azure Files

Explanation:

Box 1: Fixed-size VHD

Prepare a Windows VHD or VHDX to upload to Azure

Before you upload a Windows virtual machine (VM) from on-premises to Azure, you must prepare the virtual hard disk (VHD or VHDX). Azure supports both generation 1 and generation 2 VMs that are in VHD file format and that have a fixed-size disk.

Box 2: Azure Blob Storage

Upload master image to a storage account in Azure
Upload the VHD to a blob container in your storage account.
Reference:
<https://learn.microsoft.com/en-us/azure/virtual-machines/windows/prepare-for-upload-vhd-image>

質問: 8

Azure Virtual Desktop デプロイメントには、Pool1 という名前のホストプールが含まれています。
Pool1にはHost1とHost2という名前の2つのセッションホストが含まれており、以下の設定になっています。

- ホストプールタイプ: プール型
- 負荷分散アルゴリズム : 幅優先

Host1とHost2へのRDP接続を管理するために、QoS(Quality of Service)ポリシーを実装する予定です。
Azure Virtual DesktopのデプロイがQoSポリシーをサポートしていることを確認する必要があります。
あなたはどうすべきですか？

- A. Pool1 の負荷分散アルゴリズムの設定を変更します。
- B. Host1とHost2でRDPショートパスを有効にする。
- C. Pool1にスケーリングプランを割り当てます。
- D. Host1とHost2にAzureタグを適用します。

正解: [\(正解を表示します\)](#)
<https://learn.microsoft.com/en-us/azure/virtual-desktop/rdp-quality-of-service-qos#qos-implementation-checklist>

質問: 9

あなたの会社はオフィスが1つで、従業員は40人です。
Azure Virtual Desktop の展開を計画しています。推定されるユーザーワークロードは、次の表に示されています。

Workload type	Number of users	Bandwidth per session
Light	20	1.5 Mbps
Medium	10	3 Mbps
Heavy	10	5 Mbps

各ワークロードタイプのユーザーの半数は在宅勤務をしている。在宅勤務をしているユーザーは全員、オフィスへのVPN接続を確立していない。
計画されているワークロードをサポートするために、オフィスとAzure間で必要な帯域幅はおよそどれくらいですか？

- A. 9.5 Mbps
- B. 55Mbps
- C. 110 Mbps
- D. 220 Mbps

正解: [\(正解を表示します\)](#)
 $10 * 1,5 = 15$
 $5 \times 3 = 15$
 $5 \times 5 = 25$

Total: 15 + 15 + 25 = 55 mbps
Half of each group is working from home.

質問: 10

オンプレミス ネットワークには、20 台の Windows 10 デバイスが含まれています。

Azure Virtual Desktop のデプロイがあります。

Microsoft リモート デスクトップ クライアント (MSRDC) をデバイスに展開する必要があります。MSRDC は、デバイスにサインインするすべてのユーザーが利用できる必要があります。

あなたは何をするべきか？

- A. msixexec.exe と ALLUSERS=1 コマンド ライン オプションを使用して、MSRDC をインストールします。
- B. msixexec.exe と ALLUSERS=2 コマンド ライン オプションを使用して、MSRDC をインストールします。
- C. msixexec.exe と MSIINSTALLPERUSER=1 コマンド ライン オプションを使用して、MSRDC をインストールします。

正解: (正解を表示します)

Although your users can install the client directly after downloading it, if you're deploying to multiple devices, you may want to also deploy the client to them through other means. Deploying using group policies or the Microsoft Endpoint Configuration Manager lets you run the installer silently using a command line. Run the following commands to deploy the client per-device or per-user.

Per-device installation

msixexec.exe /l <path to the MSI> /qn ALLUSERS=1

Reference:

<https://docs.microsoft.com/en-us/windows-server/remote/remote-desktop-services/clients/windowsdesktop-admin>

質問: 11

お客様は、米国東部リージョンにAzure Virtual Desktopホストプールをお持ちです。

以下の要件を満たす災害復旧ソリューションを導入する必要があります。

- ユーザーが米国東部リージョンの Azure Virtual Desktop リソースに接続できない場合、ユーザーは米国西部リージョンの同等のリソースに接続する必要があります。
- ユーザーは、Azure Virtual Desktop リソースに以下のいずれかの方法で接続する必要があります。

東アメリカまたは西アメリカ地域を選択するには、

リモートデスクトップクライアント

- 災害発生時には、Azure リージョン間のフェイルオーバーが

管理者が手動で開始する必要があります。

- フェイルオーバー時間を最小限に抑える必要がある。

あなたはどうすべきですか？(2つ選択してください)

- A. 米国東部と米国西部に複製を持つ共有画像ギャラリーを設定します。
- B. 米国西部リージョンに新しいセッションホストを作成し、既存のホストプールにセッションホストを追加します。
- C. 米国西部リージョンにホストプールを追加する
- D. 仮想マシンのAzure Site Recoveryレプリケーションを米国西部リージョンに有効にする
- E. 米国西部リージョンのリカバリサービスコンテナーへのAzureバックアップを有効にする

正解: (正解を表示します)

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/virtual-desktop/disaster-recovery>

質問: 12

ホットスポットに関する質問

Azure Virtual Desktop デプロイメントには、Pool1 という名前のホストプールが含まれています。Pool1 には、Windows 11 Enterprise マルチセッションを実行する Computer1 という名前のセッションホストが含まれています。

あなたはFSLogixを使用して、コンピュータ1のユーザープロファイルを管理する予定です。

ローカルグループポリシーエディターを使用して、fslogix.admxおよびfslogix.admlグループポリシー管理テンプレートファイルの英語(米国)バージョンを使用して、コンピューター1上でFSLogixを構成する必要があります。

コンピュータ1のどのフォルダにファイルをコピーすればよいですか？回答するには、回答欄で適切なオプションを選択してください。

注：正解ごとに1ポイントが加算されます。

Answer Area

fslogix.admx:

C:\Windows

C:\Windows\en-US

C:\Windows\System32

C:\Windows\System32\en-US

C:\Windows\PolicyDefinitions

C:\Windows\PolicyDefinitions\en-US

fslogix.adml:

C:\Windows

C:\Windows\en-US

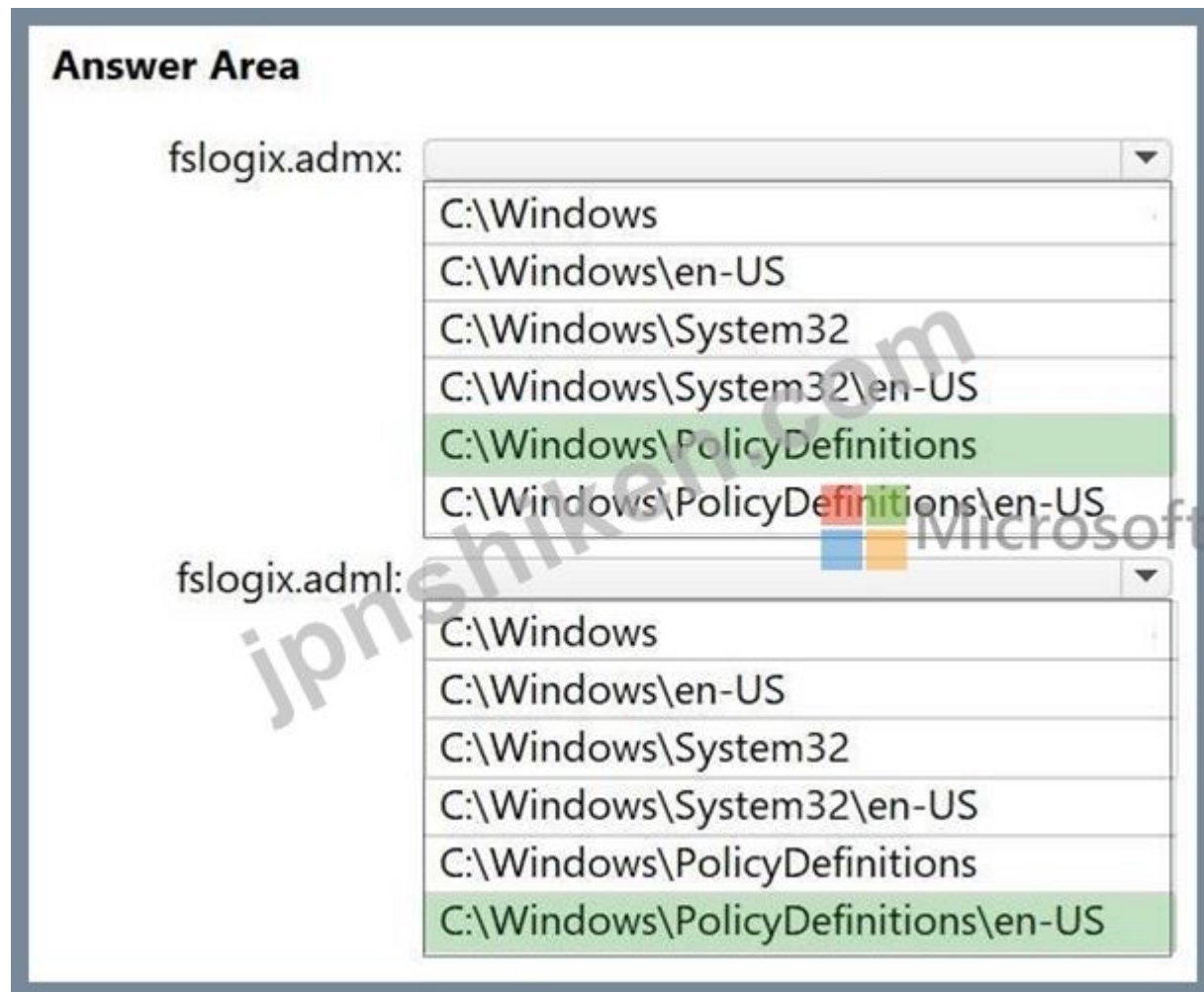
C:\Windows\System32

C:\Windows\System32\en-US

C:\Windows\PolicyDefinitions

C:\Windows\PolicyDefinitions\en-US

正解:



Explanation:

Box 1: C:\Windows\policyDefinitions

The fslogix.admx file, which contains language-neutral Group Policy settings, should be copied to the %systemroot%\policyDefinitions folder.

Box 2: C:\Windows\policyDefinitions\en-US

The corresponding fslogix.adml file, which contains the language-specific settings, should be copied to the %systemroot%\policyDefinitions[MUIculture] folder. For example, the English language-specific file should be copied to %systemroot%\policyDefinitions\en-US.

These locations allow the Group Policy Management tool to correctly load and use the FSLogix settings when configuring user profiles in Azure Virtual Desktop.

Reference:

<https://learn.microsoft.com/en-us/fslogix/how-to-use-group-policy-templates>

質問: 13

あなたは、最新版のAzure Virtual Desktop(AVD)における条件付きアクセスの設定を担当することになりました。

環境の詳細 :

- サイト 1: パブリック IP アドレスの範囲 13.107.128.0/22
- サイト2 パブリックIPアドレスの範囲 52.238.78.88/32

要件 :

Azure Virtual Desktop ユーザーは、組織のネットワーク外から多要素認証 (MFA) のプロンプトを受け取ります。

- Azure管理者は、ログインするたびにMFAプロンプトを受け取ります。
- すべてのユーザーと管理者は、最後のログインから2時間後にMFAプロンプトを受け取ります。
- 推奨ソリューション:

条件付きアクセス ポリシーに、ブラウザ、モバイル アプリ、およびデスクトップ クライアントを追加します。

推奨ソリューションを設定することで、要件を満たすのに役立ちますか？

A. はい

B. いいえ

正解: **A** ([コメントを發表する](#))

Selecting the browser, mobile apps, and desktop clients will make the policy applicable for app and web logins. Therefore, configuring this solution is a good practice to meet the requirement.

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/virtual-desktop/set-up-mfa>

質問: **14**

Azure Virtual Desktop デプロイメントには、Pool1 という名前のホストプールが含まれています。

Pool1には2つのセッションホストが含まれています。

Windows 11を実行するHost3という名前の新しい仮想マシンを作成します。

Pool1にHost3を3番目のセッションホストとして追加する必要があります。

まず最初に何をすべきでしょうか？

A. 登録キーを生成します。

B. Pool1にスケーリングプランを割り当てます。

C. Host3 の証明書を生成します。

D. 既存のセッションホストを解放します。

正解: **A** ([コメントを發表する](#))

To add Host3 as a third session host to Pool1, the first step is to generate a registration key. This key is used to register the new session host with the host pool.

質問: **15**

Azure Virtual Desktop がデプロイされています。

仮想マシンへのUSBドライブのリダイレクトを有効にする必要があります。ソリューションは、すべてのUSBドライブにアクセス可能であることを保証しなければなりません。

あなたはどうすべきですか？

A. ホストプールの RDP プロパティを設定します。

B. セッションホストにリモートデスクトップWebRTCリダイレクターサービスをインストールします。

C. セッションホストのローカルグループポリシー設定を構成します。

D. ユーザーのデバイスにWindowsアプリをインストールします。

正解: ([正解を表示します](#))

To enable the redirection of all USB drives in an Azure Virtual Desktop (AVD) deployment, you must configure the custom RDP properties of your host pool.

Required RDP Properties

You need to apply the following RDP properties to ensure full USB drive access:

usbdevicestoredirect:s:* redirects all supported USB devices.

drivestoredirect:s:* redirects all disk drives, including USB flash drives.

Reference:

<https://www.net-usb.com/usb-over-rdp/remotefx-usb-redirection/>

質問: **16**

ホットスポットに関する質問

User1とUser2という2人のユーザーと、Pool1というAzure仮想デスクトップホストプールを含むAzureサブスクリプションがあります。Pool1には、AG1というRemoteAppアプリケーショングループがあります。

ユーザー1には、デスクトップ仮想化アプリケーショングループの貢献者ロールが割り当てられています。

User1がAG1にユーザーを割り当てることができ、User2がPool1から切断されたユーザーをログアウトできることを確認する必要があります。このソリューションは、最小権限の原則に従う必要があります。

各ユーザーにはどの役割を割り当てるべきですか？回答するには、回答欄で適切なオプションを選択してください。

注：正解ごとに1ポイントが加算されます。

Answer area

User 1:

Desktop Virtualization Session Host Operator

Desktop Virtualization User Session Operator

Privileged Role Administrator

User Access Administrator

User 2:

Desktop Virtualization Application Group Contributor

Desktop Virtualization Host Pool Contributor

Desktop Virtualization Session Host Operator

Desktop Virtualization User Session Operator

Microsoft

正解:

Answer area

Microsoft

User 1:

Desktop Virtualization Session Host Operator

Desktop Virtualization User Session Operator

Privileged Role Administrator

User Access Administrator

User 2:

Desktop Virtualization Application Group Contributor

Desktop Virtualization Host Pool Contributor

Desktop Virtualization Session Host Operator

Desktop Virtualization User Session Operator

有効的な**AZ-140J**問題集はJPNTTest.com提供され、**AZ-140J**試験に合格することに役に立ちます！JPNTTest.comは今最新**AZ-140J**試験問題集を提供します。JPNTTest.com AZ-140J試験問題集はもう更新されました。ここで**AZ-140J**問題集のテストエンジンを手に入れます。最新版のアクセス、<https://www.jpntest.com/shiken/AZ-140J-mondaishu> 380問、30%ディスカウント、特別な割引コード: **JPNshiken**」

質問: 17

ホットスポットに関する質問

Pool1という名前のAzure Virtual Desktopホストプールがあります。

Azure Compute Gallery にイメージが格納されています。このイメージには、次の表に示すリソースが含まれています。

Type	Value
Image definition	Image1
Image version	0.0.1
Image version	0.0.2

Pool1には、SH1という名前のセッションホストが1つ含まれています。

トラブルシューティングに使用する、SH2という名前の新しいセッションホストをデプロイする必要があります。

解決策は以下の要件を満たす必要があります。

- SH2はイメージバージョン0.0.1を使用する必要があります。

管理業務の負担を最小限に抑える必要がある。

どの2つの行動を順番に実行すべきですか？回答するには、回答欄で適切な選択肢を選んでください。

注：正解ごとに1ポイントが加算されます。

Answer Area

First action:

	▼
Build a new virtual machine named SH2 by using image version 0.0.1.	
For image version 0.0.1, set Exclude from latest to Yes.	
For image version 0.0.2, set Exclude from latest to Yes.	

Second action:

	▼
From Pool1, deploy a new session host.	
On SH2, install the Azure Virtual Desktop agent.	
On SH2, install the Azure Connected Machine agent.	

正解:

Answer Area

First action:

	▼
Build a new virtual machine named SH2 by using image version 0.0.1.	
For image version 0.0.1, set Exclude from latest to Yes.	
For image version 0.0.2, set Exclude from latest to Yes.	

Second action:

	▼
From Pool1, deploy a new session host.	
On SH2, install the Azure Virtual Desktop agent.	
On SH2, install the Azure Connected Machine agent.	

質問: 18

Azure Virtual Desktop デプロイメントには、Pool1 という名前のホストプールが含まれています。Pool1 には 3 つのセッションホストが含まれています。Pool用のプライベートエンドポイント接続を実装する必要があります。

どの2つの行動をとるべきでしょうか？それぞれの正解は、解決策の一部を示しています。

注：正解ごとに1ポイントが加算されます。

- A. グローバルターゲットサブリソースを使用してプライベートエンドポイントを作成します。
- B. Azure サブスクリプションの Microsoft.VirtualMachineImages リソース プロバイダーを再登録します。
- C. Azure サブスクリプションの Microsoft.DesktopVirtualization リソース プロバイダーを再登録します。
- D. 接続ターゲットサブリソースを使用してプライベートエンドポイントを作成します。
- E. フィードターゲットサブリソースを使用してプライベートエンドポイントを作成します。

正解: C,D (コメントを发表する)

https://learn.microsoft.com/en-us/azure/virtual-desktop/private-link-setup?tabs=azure%2Cportal%2Cportal-2

質問: 19

ホットスポットに関する質問

あなたはAzureサブスクリプションをお持ちです。

あなたは、カスタムのWindows 11イメージを使用するAzure Virtual Desktopの展開を計画しています。

カスタムイメージは、以下の要件を満たすように設定する必要があります。

- FSLogixアプリケーションマスキングをサポートします。

各イメージにインストールされるコンポーネントを最小限に抑える。

管理ワークステーションイメージにはどのFSLogixコンポーネントをインストールし、セッションホストイメージにはどのFSLogixコンポーネントをインストールする必要がありますか？回答するには、回答領域で適切なオプションを選択してください。

注：正解ごとに1ポイントが加算されます。

Answer Area

Administrative workstation:

▼

FSLogixAppsSetup.exe only

FSLogixAppsRuleEditorSetup.exe only

FSLogixAppsSetup.exe and FSLogixAppsRuleEditorSetup.exe only

FSLogixAppsSetup.exe and FSLogixAppsJavaRuleEditorSetup.exe only

FSLogixAppsSetup.exe, FSLogixAppsRuleEditorSetup.exe, and FSLogixAppsJavaRuleEditorSetup.exe

Session host:

▼

FSLogixAppsSetup.exe only

FSLogixAppsRuleEditorSetup.exe only

FSLogixAppsSetup.exe and FSLogixAppsRuleEditorSetup.exe only

FSLogixAppsSetup.exe and FSLogixAppsJavaRuleEditorSetup.exe only

FSLogixAppsSetup.exe, FSLogixAppsRuleEditorSetup.exe, and FSLogixAppsJavaRuleEditorSetup.exe

正解:

Administrative workstation:

FSLogixAppsSetup.exe only

FSLogixAppsRuleEditorSetup.exe only

FSLogixAppsSetup.exe and FSLogixAppsRuleEditorSetup.exe only

FSLogixAppsSetup.exe and FSLogixAppsJavaRuleEditorSetup.exe only

FSLogixAppsSetup.exe, FSLogixAppsRuleEditorSetup.exe, and FSLogixAppsJavaRuleEditorSetup.exe

Session host:

FSLogixAppsSetup.exe only

FSLogixAppsRuleEditorSetup.exe only

FSLogixAppsSetup.exe and FSLogixAppsRuleEditorSetup.exe only

FSLogixAppsSetup.exe and FSLogixAppsJavaRuleEditorSetup.exe only

FSLogixAppsSetup.exe, FSLogixAppsRuleEditorSetup.exe, and FSLogixAppsJavaRuleEditorSetup.exe

Explanation:

<https://learn.microsoft.com/en-us/fslogix/how-to-install-fslogix#install-fslogix-apps-rule-editor-and-java-rule-editor>

<https://learn.microsoft.com/en-us/fslogix/how-to-install-fslogix#install-fslogix-apps-core-product>

質問: 20

Azure Virtual Desktop ホストプールをお持ちです。

ホストプール内の各セッションホストにフランス語の言語パックを追加します。

数日後、ユーザーからAzure Virtual Desktopに接続した際に英語が表示されるようになったとの報告があった。

調査の結果、フランス語の言語パックが削除され、セッションホストが英語に戻されていたことが判明しました。

セッションホスト上でフランス語の言語パックが常に利用可能であることを確認してください。

あなたはすべきですか？

- A. 各ホストで国際設定を構成します。
- B. 各ホストにデフォルトのタイムゾーンを割り当てる
- C. グループポリシー設定を適用して、時刻と言語の設定を無効にします。
- D. 未使用の言語パックのクリーンアップをブロックするグループポリシー設定を適用する

正解: D (コメントを发表する)

<https://docs.microsoft.com/en-us/windows-hardware/manufacture/desktop/languages-overview?view=windows-11#block-cleanup-of-unused-language-packs>

質問: 21

お客様は、以下の表に示すユーザーを含む Microsoft Entra ハイブリッド テナントを所有しています。

Name	Type	On-premises sync enabled
User1	Member	No
User2	Member	Yes
User3	Guest	No

Microsoft Entra が参加した Azure Virtual Desktop セッション ホストをデプロイします。
FSLogixアプリケーションルールセットの使用をサポートしているユーザーはどれですか？

- A. ユーザー1のみ
- B. ユーザー2のみ
- C. ユーザー1とユーザー2のみ。
- D. ユーザー1とユーザー3のみ
- E. ユーザー1、ユーザー2、およびユーザー3

正解: B (コメントを发表する)

<https://learn.microsoft.com/en-us/fslogix/concepts-fslogix-apps-rule-editor-rule-sets>

質問: 22
ドラッグアンドドロップ問題

Azure Virtual Desktop をデプロイする予定です。
FSLogixプロファイルコンテナを保存するには、Azure NetApp Filesストレージを作成する必要があります。
NetAppリソースプロバイダを登録した後、どの4つの操作を順番に実行する必要がありますか？回答するには、操作リストから適切な操作を回答欄に移動し、正しい順序に並べ替えてください。
注：正解の選択肢は複数あります。どの正解の選択肢を選んでも点数が加算されます。

Actions

Create a NetApp account.

Create and assign a managed identity.

Create a volume.

Create a capacity pool.

Create an Azure file share.

Configure an Active Directory connection.

Answer Area

Microsoft

ipnshiken.com

⬅

➡

⬆

⬆

正解:

Actions

Create and assign a managed identity.

Create an Azure file share.

Answer Area

Create a NetApp account.

Create a capacity pool.

Configure an Active Directory connection.

Create a volume.

Microsoft

Explanation:

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/virtual-desktop/create-fslogix-profile-container>

質問: 23

ホットスポットに関する質問

Azure サブスクリプションには、Azure Virtual Desktop のデプロイメントが含まれています。デプロイメント内のすべてのセッションホストは、Active Directory に参加しています。

グループ ポリシーを使用して展開のサービス品質 (QoS) を実装する予定です。リモート デスクトップ サービス (RDS) トラフィックを高速転送 (EF) 用にタグ付けする QoS ポリシーを構成する必要があります。

どのDSCP値を指定し、どの実行ファイルにタグを付けるべきでしょうか？回答するには、回答欄で適切なオプションを選択してください。

注：正解ごとに1ポイントが加算されます。

Answer Area

DSCP value:

0
1
32
46
63

Executable:

DataExchangeHost.exe
lsass.exe
RdpSa.exe
RdpSaProxy.exe
Svchost.exe

正解:

Answer Area

DSCP value:

0
1
32
46
63

Executable:

DataExchangeHost.exe
lsass.exe
RdpSa.exe
RdpSaProxy.exe
Svchost.exe

Explanation:

Box 1: 46

Implement Quality of Service (QoS) for Azure Virtual Desktop

Insert DSCP markers

You could implement QoS using a Group Policy Object (GPO) to direct session hosts to insert a DSCP marker in IP packet headers identifying it as a particular type of traffic. Routers and other network devices can be configured to recognize these markings and put the traffic in a separate, higher-priority queue.

We recommend using DSCP value 46 that maps to Expedited Forwarding (EF) DSCP class.

Box 2: svchost.exe

[...] select Only applications with this executable name and enter the name svchost.exe, and then select Next. This setting instructs the policy to only prioritize matching traffic from the Remote Desktop Service.

Reference:

<https://learn.microsoft.com/en-us/azure/virtual-desktop/rdp-quality-of-service-qos>

質問: 24

ドラッグアンドドロップ問題

お客様のオンプレミスネットワークには、Azure ADテナントと同期するActive Directoryドメインが含まれています。

ドメインに参加しているWindows 11セッションホストを含むAzure Virtual Desktopホストプールがあります。

ユーザープロファイルコンテナを保存するには、Azure NetApp Filesを構成する必要があります。

どの4つの行動を順番に実行すべきでしょうか？回答するには、行動リストから適切な行動を回答欄に移動させ、正しい順序に並べ替えてください。

注：正解の選択肢は複数あります。どの正解の選択肢を選んでも点数が加算されます。

Actions

Create a capacity pool.

Create a new NFS volume.

Create a new SMB volume.

Configure an Active Directory connection to the Azure AD tenant.

Create a new Azure NetApp Files account.

Configure an Active Directory connection to the on-premises domain.

Answer Area

><

 Microsoft

><

正解:

正解: [\(正解を表示します\)](#)

As the pool type is personal, you don't need multi-session vm's.
The URL <https://docs.microsoft.com/en-us/mem/intune/fundamentals/azure-virtual-desktop>

質問: 26

ユーザー User1 と Azure Virtual Desktop ホスト プール Pool1 を含む Azure サブスクリプションがあります。Pool1 には、Microsoft Entra が参加したセッション ホストが含まれています。
ユーザー1は、以下の表に示すデバイスを所有しています。

Name	Platform	Microsoft Entra join type
Device1	Windows 11	Registered
Device2	Windows 10	Joined
Device3	Android 10	Registered

User1が各デバイスからPool1内のセッションホストに接続できることを確認する必要があります。ソリューションは管理作業を最小限に抑えるものでなければなりません。
あなたはすべきですか？

- A. Pool1 の RDP プロパティから、接続情報の設定を構成します。
- B. Device3 の RDP-Tcp プロパティ設定から、クライアント設定を構成します。
- C. Pool1 からカスタム RDP プロパティを追加します。
- D. Device1 の RDP-Tcp プロパティ設定から、クライアント設定を構成します。

正解: **C** [\(コメントを发表する\)](#)

Adding a custom RDP property at the pool level will apply the necessary settings across all session hosts in Pool1, ensuring consistent configuration and reducing the need for individual device settings adjustments.

質問: 27

Host1という名前のAzure Virtual Desktopセッションホストがあります。
Host1上のMicrosoft Defenderウイルス対策ソフトの状態を確認する必要があります。
どのPowerShellコマンドレットを実行すべきですか？

- A. Get-DscConfigurationStatus
- B. t -MpComputerstatus
- C. Get-KdsConfiguration
- D. Get-BCStatus

正解: **B** [\(コメントを发表する\)](#)

The cmdlet Get-MpComputerStatus provides detailed information about the status of Microsoft Defender Antivirus, including real-time protection status, last scan time, and other key security insights for Windows Defender on the session host.

質問: 28

お客様は、Pool1 という名前の Azure Virtual Desktop ホスト プールを含む Azure サブスクリプションをお持ちです。
Pool1内のすべてのセッションホストは、Microsoft Entraに参加しています。
ユーザーはmacOSデバイスを使用してPool1に接続します。
リモートユーザーがMicrosoft Entraの認証情報を使用してRemoteAppセッションに認証できることを確認する必要があります。
どのRDPプロパティを設定すべきですか？

- A. targetisaadjoined:i:1
- B. enablerdsaadauth:i:1

C. 認証レベル:i:1

D. promptcredentialonce:i:0

正解: A (コメントを发表する)

To access Microsoft Entra joined VMs using the web, Android, macOS and iOS clients, you must add targetisaadjoined:i:1 as a custom RDP property to the host pool. These connections are restricted to entering user name and password credentials when signing in to the session host.

Reference:

<https://learn.microsoft.com/en-us/azure/virtual-desktop/azure-ad-joined-session-hosts>

質問: 29

お客様は、Pool1 という名前の Azure Virtual Desktop ホスト プールを含む Azure サブスクリプションをお持ちです。

Pool1は米国東部Azureリージョンにデプロイされており、10台のセッションホストが含まれています。

セッションホストを西ヨーロッパのAzureリージョンにデプロイし、それらのセッションホストをPool1に参加させる必要があります。

まず最初に何をすべきでしょうか？

A. セッションホストの仮想マシンを西ヨーロッパ地域に複製します。

B. Azure仮想ネットワークピアリングを構成します。

C. Pool1 の新しい登録キーを生成します。

D. 西ヨーロッパ地域で、ネットワークセキュリティグループ(NSG)を作成します。

正解: (正解を表示します)

The first step is to generate a new registration key for the existing Azure Virtual Desktop host pool. This key, generated via the Azure portal under the "Registration key" option of the specific host pool, is necessary to authorize the new session hosts in the different region to join the existing pool.

Key steps to proceed:

1. Generate Registration Key: In the Azure portal, go to your host pool, select Registration key, and click Generate new key.
2. Deploy New Hosts: Navigate to the host pool and select + Add to begin adding session hosts, ensuring you select the new region.
3. Use Key: Use this new key during the deployment process of the new session hosts in the different region.

Reference:

<https://docs.azure.cn/en-us/virtual-desktop/add-session-hosts-host-pool>

質問: 30

ホットスポットに関する質問

Azure Virtual Desktop をデプロイする予定です。

ユーザーは以下の表に示すデバイスを所有しています。

Type	Platform
Tablet	Windows 10 Pro
Phone	Android
Laptop	macOS

ユーザーは、リモートデスクトップクライアントアプリとリモートデスクトップWebクライアントを使用して、どの種類のデバイスからAzure仮想デスクトップリソースに接続できますか？回答するには、回答領域で適切なオプションを選択してください。

注：正解ごとに1ポイントが加算されます。

Answer Area



Remote Desktop client app:

Tablet only

Tablet and phone only

Tablet and laptop only

Tablet, phone, and laptop

Remote Desktop web client:

Tablet only

Tablet and phone only

Tablet and laptop only

Tablet, phone, and laptop

正解:

Answer Area



Remote Desktop client app:

Tablet only

Tablet and phone only

Tablet and laptop only

Tablet, phone, and laptop

Remote Desktop web client:

Tablet only

Tablet and phone only

Tablet and laptop only

Tablet, phone, and laptop

Explanation:

There are RDC apps in Windows, Android, and MacOS stores.
For the web client, you'll need a PC running Windows, macOS, ChromeOS, or Linux. Mobile devices aren't supported at this time.
<https://learn.microsoft.com/en-us/windows-server/remote/remote-desktop-services/clients/remote-desktop-web-client>

質問: 31
ホットスポットに関する質問

Azure Virtual Desktop をデプロイする予定です。
ユーザーは以下の表に示すデバイスを所有しています。

Type	Platform
Tablet	Windows 11 Pro
Phone	Android
Laptop	macOS

ユーザーは、Windows アプリとリモート デスクトップ Web クライアントを使用して、どのタイプのデバイスから Azure Virtual Desktop リソースに接続できますか？回答するには、回答領域で適切なオプションを選択してください。

注：正解ごとに1ポイントが加算されます。

Answer Area

Windows app:

▼

Tablet only

Tablet and phone only

Tablet and laptop only

Tablet, phone, and laptop

Remote Desktop web client:

▼

Tablet only

Tablet and phone only

Tablet and laptop only

Tablet, phone, and laptop



正解:

Answer Area

Windows app:

▼

Tablet only

Tablet and phone only

Tablet and laptop only

Tablet, phone, and laptop

Remote Desktop web client:

▼

Tablet only

Tablet and phone only

Tablet and laptop only

Tablet, phone, and laptop



質問: 32

Sub1という名前のAzureサブスクリプションをお持ちです。

Sub1には、Pool1という名前のホストプールを含むAzure Virtual Desktop環境が展開されています。Pool1には、西ヨーロッパAzureリージョンに5つのセッションホストが含まれています。

あなたは、以下の要件を満たすアクティブ/アクティブ型の災害復旧ソリューションを導入する予定です。

ユーザーは、西ヨーロッパまたは北ヨーロッパのAzureリージョンにあるセッションホストにのみ接続できる必要があります。

・ユーザーはリモートデスクトップクライアントにワークスペースを1つだけ持つ必要があります。

セッションホストを北ヨーロッパ地域にデプロイするには、どの2つの操作を実行する必要がありますか？

それぞれの正解は、解答の一部を示しています。

注：正解ごとに1ポイントが加算されます。

A. クロスリージョンロードバランサーを追加します。

B. 北ヨーロッパ地域に5台の仮想マシンを作成します。

C. Azure Site Recovery を構成して、Pool1 のセッション ホストをレプリケートします。

D. Pool2 という名前の新しいホスト プールを作成し、北ヨーロッパ リージョンの 5 つの仮想マシンをセッション ホストとして追加します。

E. Pool1から、北ヨーロッパリージョンの5台の仮想マシンを追加セッションホストとして追加します。

正解: ([正解を表示します](#))

To implement an active-active disaster recovery solution that limits user connectivity strictly to West Europe and North Europe while ensuring they see only a single workspace in their Remote Desktop client, you must configure a single host pool that stretches across both regions.

Because an Azure Virtual Desktop (AVD) host pool control plane can contain session hosts located in any Azure region, a single host pool natively presents users with exactly one workspace and one desktop icon.

Detailed Implementation Steps

1. Expand the Network and Identity Infrastructure [Skip]

An active-active deployment requires the secondary region to independently support active user logons at any moment.

-> 2. Deploy Session Hosts in North Europe

Instead of creating a new host pool (which would create a second workspace or icon), you will add new capacity directly to your existing host pool.

Generate a registration key from your existing West Europe AVD Host Pool.

[B] -> Deploy five new session host virtual machines directly into the North Europe VNet.

Configure these virtual machines to use the exact same base image as your West Europe hosts for consistency.

[E] -> During the deployment wizard or post-deployment script, install the AVD Agent and register these 5 new North Europe VMs into the existing West Europe host pool using the generated registration key.

Reference:

<https://learn.microsoft.com/en-us/answers/questions/1183590/avd-bcdr-single-host-pool-stretched-across-2-regio>

質問: 33

ホットスポットに関する質問

Azure Virtual Desktop デプロイメントには、pool1 という名前のホストプールが含まれています。

Pool1には2つのセッションホストが含まれています。

ユーザーがリモートアプリからMicrosoft OneDriveを使用できることを確認する必要があります。

どうすればよいですか？回答するには、回答欄で適切な選択肢を選んでください。

注：正解ごとに1ポイントが加算されます。

Answer Area

Install OneDrive on the:

Client device only

Session hosts only

Client device and session hosts

Configure a registry value on the:

Client device only

Session hosts only

Client device and session hosts

正解:

Answer Area

Install OneDrive on the:

Client device only

Session hosts only

Client device and session hosts

Configure a registry value on the:

Client device only

Session hosts only

Client device and session hosts

質問: 34

お客様は、Gallery1 という名前の Azure Compute Gallery と Template1 という名前の仮想マシンを含む Azure サブスクリプションを所有しています。Template1 には、カスタム アプリと設定が構成されています。カスタム仮想マシンイメージを使用して、Azure Virtual Desktopセッションホストをデプロイする予定です。

解決策は以下の要件を満たす必要があります。

カスタム画像はGallery1に保存する必要があります。

- カスタム画像はTemplate1をベースにする必要があります。
- すべての新しいセッションホストは、固有のコンピュータ名と識別子。

カスタムイメージを作成する必要があります。

Azureポータルでは何をすべきですか？

- A. ギャラリー1から、新しいVMアプリケーション定義を作成します。
- B. ギャラリー1から、新しいVMイメージ定義を作成します。
- C. テンプレート1から、汎用仮想マシンイメージをキャプチャします。
- D. テンプレート1から、専用の仮想マシンイメージをキャプチャします。

正解: (正解を表示します)

When you generalize a VM, it removes any specific computer names, identifiers, or other settings that would make it unique. This is typically done using a tool like Sysprep on a Windows VM. Once you've generalized the VM, you can create an image from it and store it in Gallery1. This image can then be used to deploy new session hosts in Azure Virtual Desktop.

質問: 35

ホットスポットに関する質問

あなたはAzureサブスクリプションをお持ちです。

お客様は、1,000人のユーザーを含むMicrosoft 365サブスクリプションをご利用中です。各ユーザーには、Microsoft 365 E5ライセンスが割り当てられています。

Azure Virtual Desktop をデプロイして、以下の要件を満たします。

- ユーザーによる変更がセッション間で永続的に保持されるようにする

デプロイメント内のホスト。

- 外部ユーザー200名と内部ユーザー100名との同時接続をサポート

社内ユーザー。

- GPUリソースを必要とするアプリをサポートします。

コストを最小限に抑える。

あなたは以下のタスクを実行します。

- 3つのプール型ホストプールをデプロイします。各ホストプールには15セッションが含まれます。

Windows 11 Enterpriseマルチセッションを実行するホスト。各セッションホスト

NVシリーズの仮想マシンにデプロイされ、8人のユーザーをサポートします。

セッション。

- Azure サブスクリプションをユーザーごとのアクセス料金プランに登録する

仮想デスクトップ。

- FSLogixプロファイルコンテナを実装する

以下の各記述について、正しい場合は「はい」を選択してください。そうでない場合は「いいえ」を選択してください。

注：正解ごとに1ポイントが加算されます。

Answer Area

Statements	Yes	No
The apps have access to GPU resources.	☐	☐
The deployment minimizes licensing costs.	☐	☐
User modifications are persistent between the session hosts.	☐	☐

正解:

Answer Area

Statements	Yes	No
The apps have access to GPU resources.	☒	☐
The deployment minimizes licensing costs.	☒	☐
User modifications are persistent between the session hosts.	☒	☐

質問: 36

貴社は本社と2つの支店を有しています。各支店はインターネットに直接接続されています。各支店のルーターは、以下のVPNのエンドポイントとして設定されています。

- 本社へのVPN接続
- Azureへのサイト間VPN

各支店に設置されているルーターには、以下の表に示すサービス品質(QoS)ルールが設定されています。

Name	Destination	Available bandwidth allocated
Rule1	VPN traffic to the main office	25%
Rule2	Site-to-site VPN traffic to Azure	25%
Rule3	HTTP/HTTPS traffic to all Azure and Microsoft 365 public IP addresses	25%
Rule4	Traffic to non-Microsoft internet addresses	25%

支店のユーザーから、Azure Virtual Desktop リソースへの接続を試みた際に、応答速度の低下や接続エラーが発生したとの報告が寄せられている。

Azure Virtual Desktopのパフォーマンスを向上させるには、支社ルーターのQoSルールを変更する必要があります。

どのルールに対して帯域幅の割り当てを増やすべきですか？

- A. ルール2
- B. ルール3
- C. ルール4
- D. ルール1

正解: [\(正解を表示します\)](#)

Rule 3 makes the most sense as traffic to AVD should go direct to public IP of AVD via local breakout, unless policy has restricted AVD to only allow internal/private IP, which would then make (S2S) the priority.

質問: 37

Azure Virtual Desktop のデプロイがあり、次の表に示すユーザーがいます。

Name	User device operating system	Preferred web browser
User1	MacOS	Mozilla Firefox
User2	Windows 10	Internet Explorer
User3	iOS	Apple Safari

すべてのユーザーは、Web ブラウザーを使用して Azure Virtual Desktop リソースにアクセスする予定です。

優先ブラウザーを使用して Azure Virtual Desktop に接続できるのはどのユーザーですか？

- A. ユーザー 2 のみ
- B. ユーザー 1 のみ
- C. ユーザー 1、ユーザー 2、およびユーザー 3
- D. User2 と User3 のみ
- E. User1 と User2 のみ

正解: [\(正解を表示します\)](#)

As of today, Internet Explorer is not supported anymore and only Desktop OSes are supported.

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/virtual-desktop/user-documentation/connect-web>

質問: 38

Azure Virtual Desktop デプロイメントには、Pool1 という名前のホストプールが含まれています。Pool 内のすべてのセッションホストは、Microsoft Entra に参加しています。Linuxを搭載したデバイスを使用して、50人のユーザーがこのシステムにアクセスします。ユーザーがデプロイメントにサインインできることを確認する必要があります。どのカスタムRDPプロパティを設定すべきですか？

- A. ターゲットは隣接しています
- B. Enablecredsspssupport
- C. セキュリティモード
- D. 認証レベル

正解: A (コメントを發表する)

This property allows connections to Microsoft Entra joined session hosts using a username and password, which is necessary for non-Windows clients like Linux.

質問: 39

ホットスポットに関する質問

オンプレミスネットワークをお持ちです。

全てのユーザーはWindows 10 Proを搭載したコンピューターを使用しています。

次の表に示す部門の要件を満たすために、Azure Virtual Desktop をデプロイする予定です。

Department	Requirement
Research	Run an application that can run only on Windows Server. The application will be published as a RemoteApp.
Finance	Run Windows 10 Enterprise multi-session.

各部署に適したライセンスを推奨する必要があります。解決策はコストを最小限に抑えるものでなければなりません。各部署にはどのライセンスを推奨すべきでしょうか？回答欄で適切なオプションを選択してください。

Answer Area

Research:



▼
Microsoft 365 Enterprise E3 license
Windows 10 Enterprise E3 license
Windows Server client access license (CAL)
Windows Server Remote Desktop Services client access license (RDS CAL)

Finance:

▼
Microsoft 365 Enterprise E3 license
Windows 10 Enterprise E3 license
Windows Server client access license (CAL)
Windows Server Remote Desktop Services client access license (RDS CAL)

正解:

Answer Area

Research:

▼
Microsoft 365 Enterprise E3 license
Windows 10 Enterprise E3 license
Windows Server client access license (CAL)
Windows Server Remote Desktop Services client access license (RDS CAL)

Finance:

▼
Microsoft 365 Enterprise E3 license
Windows 10 Enterprise E3 license
Windows Server client access license (CAL)
Windows Server Remote Desktop Services client access license (RDS CAL)

Explanation:

Licence entitlement: There is no additional cost if you have an eligible Windows, Microsoft 365 or Microsoft Remote Desktop Services (RDS) Client Access Licence (CAL).

<https://azure.microsoft.com/en-gb/pricing/details/virtual-desktop/>

質問: 40

ホットスポットに関する質問

オンプレミスのHyper-Vホスト(名前はServer1)とAzureサブスクリプションをお持ちです。

Server1上に、以下の構成を持つVM1という名前の仮想マシンを作成します。

- 世代: 2
- 仮想ディスク名: ImageC.vhdx
- 仮想ディスクの種類: 動的に拡張

VM1を一般化する。

カスタムVM1イメージを使用してAzure Virtual Desktopをデプロイする予定です。

ImageC.vhdxを準備して、それがデプロイメントのソースとして使用できることを確認する必要があります。

どうすればよいですか？回答するには、回答欄で適切な選択肢を選んでください。

注：正解ごとに1ポイントが加算されます。

Answer area

Microsoft

Convert ImageC.vhdx to:

Dynamically expanding VHD

Fixed-size VHD

Fixed-size VHDX

Upload the virtual disk to:

Azure Blob Storage

Azure Container Registry

Azure Files

正解:

Answer area

Convert ImageC.vhdx to:

Dynamically expanding VHD
Fixed-size VHD
Fixed-size VHDX

Upload the virtual disk to:

Azure Blob Storage
Azure Container Registry
Azure Files



質問: 41

contoso.com という名前の Azure Active Directory ドメイン サービス (Azure AD DS) ドメインをお持ちです。

storage1 という名前の Azure ストレージ アカウントがあります。storage1 には、共有権限とファイルシステム権限が構成された share1 という名前のファイル共有があります。share1 は、認証に contoso.com を使用するよう構成されています。

Pool1 という名前の Azure Virtual Desktop ホスト プールを作成します。Pool1 には、Windows 10 マルチセッション + Microsoft 365 アプリ イメージを使用する 2 つのセッション ホストが含まれます。

Pool1用のFSLogixプロファイルコンテナを設定する必要があります。

次に何をすべきでしょうか？

- A. Pool1 のセッションホストに FSLogix エージェントをインストールします。
- B. storage1 から、共有キーへのアクセスを許可する設定を無効にします。
- C. Pool1 のセッションホストのプロファイル設定を構成します。
- D. ストレージ1用の共有アクセス署名(SAS)キーを生成します。

正解: [\(正解を表示します\)](#)

We need to define the (UNC) location of the FSLogix container that will hold all the user profiles.

FSLogix comes pre-installed on all Windows 10 Enterprise multi-session images, but the IT admin is still responsible for configuring the FSLogix profile container.

Source: <https://docs.microsoft.com/en-us/azure/virtual-desktop/windows-10-multisession-faq>

質問: 42

注 :このセクションには、同じシナリオと問題に関する複数の質問セットが含まれています。各質問には、問題に対する固有の解決策が提示されています。提示された解決策が、提示された目標を満たしているかどうかを判断する必要があります。セット内の複数の解決策が問題を解決できる場合もあります。また、セット内のどの解決策も問題を解決できない場合もあります。

このセクションの質問に回答すると、前のセクションに戻ることはできません。そのため、これらの質問は復習画面には表示されません。

Sub1 という名前の Azure サブスクリプションがあり、そこには次の表に示すリソースが含まれています。

Name	Description
Pool1	Azure Virtual Desktop host pool
Scaling1	Scaling plan

Sub1 に対してデスクトップ仮想化貢献者ロールが割り当てられている Admin1 という名前のユーザーが存在します。

Admin1がScaling1をPool1に割り当てることができるようにする必要があります。

解決策 :Admin1にSub1のオーナーロールを割り当てます。

これは目標を達成していると言えるでしょうか？

A. はい

B. いいえ

正解: (正解を表示します)

You must have the Microsoft.Authorization/roleAssignments/write permission on your subscriptions in order to assign the role-based access control (RBAC) role for the Azure Virtual Desktop service principal on those subscriptions. This is part of User Access Administrator and Owner built in roles.

<https://learn.microsoft.com/en-us/azure/virtual-desktop/autoscale-create-assign-scaling-plan?tabs=portal%2Cintune&pivots=power-management>

質問: 43

次の表に示す仮想マシンを作成します。

Name	State
SourceVM1	Specialized state
SourceVM2	Generalized state
SourceVM3	Audit mode

新しい Azure Virtual Desktop セッション ホストのデプロイには、ソース仮想ハード ディスクが必要です。ソース オペレーティング システムでは、ユーザー固有およびマシン固有の情報を削除する必要があります。ソースとして使用できる仮想マシンはどれですか？

A. SourceVM3 のみ

B. SourceVM1 のみ

C. SourceVM1、SourceVM2、および SourceVM3

D. SourceVM1 と SourceVM2 のみ

E. SourceVM2 のみ

正解: E (コメントを发表する)

Generalizing removes machine specific information so the image can be used to create multiple VMs. Once the VM has been generalized, you need to let the platform know so that the boot sequence can be set correctly.

Reference:

質問: 44

次の表に示すホストプールを含む Azure Virtual Desktop デプロイメントがあります。

Name	Number of hosts	Host operating system	Location
Pool1	5	Windows 11 Enterprise multi-session	East US
Pool2	9	Windows 11 Enterprise multi-session	West US
Pool3	3	Windows Server 2022 Datacenter	East US

デプロイメントにはプライベートアクセスを設定する必要があります。
作成すべきプライベートエンドポイントの最小数はいくつですか？

- A. 1
- B. 2
- C. 3
- D. 17

正解: (正解を表示します)

Three, one for each host pool.

For each Azure Virtual Desktop host pool, one private endpoint is required for connections to the host pool. This allows for secure, private network connectivity between the session hosts and the Azure Virtual Desktop control plane. Additionally, there is a separate private endpoint required for feed download, one per workspace, which facilitates the AVD client's ability to download user application group resources.

Reference:

https://learn.microsoft.com/en-us/azure/virtual-desktop/private-link-overview

質問: 45

次の表に示すリソースを含むAzureサブスクリプションがあります。

Name	Description
AVDVM-0	A virtual machine used in a pooled virtual machine set
share1	An Azure file share that stores FSLogix profile containers
Image1	A custom Windows 10 image in a shared image gallery
Image2	A custom Windows Server 2019 image stored in Azure Blob storage

Vault1という名前のリカバリサービスボールドを作成します。

Azure Backup to Vault1を使用してバックアップできるリソースはどれですか？

- A. AVDVM-0のみ
- B. AVDVM-0およびshare1のみ
- C. AVDVM-0、Image1およびImage2のみ

- D. AVDVM-0。share1とImage1のみ
- E. AVDVM-0. share1. Image1 and Image2

正解: ([正解を表示します](#))

Operational backup of blobs is a local backup solution. So the backup data isn't transferred to the Backup vault.

The question asks what can be backed up to a vault.

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/backup/backup-overview#what-can-i-back-up>

質問: 46

Azure Virtual Desktop がデプロイされています。

Hyper-Vを使用して、Windows 11を実行する仮想マシンを作成します。この仮想マシンは、以下の構成になっています。

- 仮想マシン世代：第1世代
- ディスクタイプ：動的に拡張可能
- ディスクフォーマット: VHDX
- ディスク容量 2TB

仮想マシンをAzureにアップロードする前に、準備が必要です。

どの2つの行動をとるべきでしょうか？それぞれの正解は、解決策の一部を示しています。

注：正解ごとに1ポイントが加算されます。

- A. ディスクサイズを1TBに減らします。
- B. ディスクの種類を固定に変更します。
- C. ディスクの種類を差分ディスクに変更します。
- D. ディスクフォーマットをVHDに変更します。
- E. 仮想マシンの世代を第1世代に変更します。

正解: ([正解を表示します](#))

Prepare a Windows VHD or VHDX to upload to Azure

Before you upload a Windows virtual machine (VM) from on-premises to Azure, you must prepare the virtual hard disk (VHD or VHDX). Azure supports both generation 1 and generation 2 VMs that are in VHD file format and that have a fixed-size disk.

Reference:

<https://learn.microsoft.com/en-us/azure/virtual-machines/windows/prepare-for-upload-vhd-image>

有効的な**AZ-140J**問題集はJPNTest.com提供され、**AZ-140J**試験に合格することに役に立ちます！JPNTest.comは今最新**AZ-140J**試験問題集を提供します。JPNTest.com AZ-140J試験問題集はもう更新されました。
ここで**AZ-140J**問題集のテストエンジンを手に入れます。最新版のアクセス、<https://www.jpntest.com/shiken/AZ-140J-mondaishu> 380問、30%ディスカウント、特別な割引コード: **JPNshiken**」

質問: 47

次の表に示すデバイスがあります。

Name	Operating system
Device1	Windows 10
Device2	Windows 8.1 Professional
Device3	Windows 10 IoT Enterprise

リモート仮想化アプリへのクライアント アクセス用に Azure Virtual Desktop をデプロイする予定です。
リモート デスクトップ クライアントをサポートするデバイスはどれですか？

- A. デバイス 1 のみ
- B. デバイス 1 とデバイス 2 のみ
- C. Device1 と Device3 のみ
- D. デバイス 1、デバイス 2、およびデバイス 3

正解: (正解を表示します)

<https://learn.microsoft.com/en-us/azure/virtual-desktop/users/connect-windows?tabs=subscribe>

質問: 48

Azure Virtual Desktop デプロイメントには、Pool1 という名前のホストプールが含まれています。
あなたは、Image1という名前のWindows 10イメージを作成し、Pool1に新しいセッションホストをデプロイする予定です。
Image1を使用してデプロイされたすべての新しいセッションホストが、Microsoft Defender for Endpointにオンボーディングされていることを確認する必要があります。
あなたはどうすべきですか？

- A. Image1 で Defender for Endpoint のオンボーディング スクリプトを実行し、その後 sysprep を実行します。
- B. Defender for Endpoint のオンボーディング スクリプトを image1 に追加し、初回起動時にそのスクリプトを実行します。
- C. Pool1 用の MSIX パッケージを作成します。
- D. Pool1 の自動化タスクを作成します。

正解: B (コメントを发表する)

Microsoft recommends adding the Microsoft Defender for Endpoint onboarding script to the AVD golden image. This way, you can be sure that this onboarding script runs immediately at first boot. It's executed as a startup script at first boot on all the AVD machines that are provisioned from the AVD golden image.
The placement and configuration of the VDI onboarding startup script on the AVD golden image configures it as a startup script that runs when the AVD starts. It's NOT recommended to onboard the actual AVD golden image.

<https://learn.microsoft.com/en-us/defender-endpoint/onboard-windows-multi-session-device>

質問: 49

500 人のユーザーを含む Azure サブスクリプションがあります。ユーザーには Microsoft Office 365 E1 ライセンスが割り当てられます。
Windows 10 マルチセッション ホストを含む Azure Virtual Desktop ソリューションをデプロイし、App1 という名前のカスタム リモート アプリをストリーミングします。
ユーザーが App1 をストリーミングするライセンスを持っていることを確認する必要があります。ソリューションは、コストを最小限に抑える必要があります。
どのライセンスを使用する必要がありますか？

- A. Microsoft 365 E5
- B. Office 365 E3
- C. リモート デスクトップ サービス (RDS) クライアント アクセス ライセンス (CAL)

D. Windows 10 Enterprise E3

正解: [\(正解を表示します\)](#)

App-V client. The App-V client must be enabled on any client device on which apps will be run from the App-V server. These will be the Windows 10/11 Enterprise E3 devices.

Reference:

<https://docs.microsoft.com/sv-se/windows/deployment/windows-10-enterprise-e3-overview>

質問: 50

Pool1という名前のAzure Virtual Desktopホストプールがあります。Pool1内のすべてのセッションホストには、プライベートIPアドレスのみが割り当てられています。

管理者がセッションホストにリモート接続できることを確認する必要があります。ソリューションでは、管理者が Azure コマンドラインインターフェイス (CLI) と Windows 用リモートデスクトップクライアントを使用してセッションホストに接続できることを保証する必要があります。

解決策には何を含めるべきですか？

A. Azure Application Gateway WAF_v2

B. アズール玄関標準

C. アジュールバスティオンスタンダード

D. Azure Application Gateway Standard_v2

正解: [\(正解を表示します\)](#)

<https://learn.microsoft.com/en-us/azure/bastion/bastion-overview>

質問: 51

Pool1 という名前のホスト プールを含む Azure Virtual Desktop の展開があります。Pool1 には次の設定があります。

* ホストプールの種類: プール

* 負荷分散アルゴリズム: 幅優先

* 最大セッション数: 5

* 接続時にVMを起動: はい

Pool1 には、次の表に示すセッション ホストが含まれています。

Name	Status	Total sessions
Host1	Available	3
Host2	Available	2
Host3	Shutdown	0

Host3 を起動するには、何人の追加のユーザーが Pool1 に接続する必要がありますか？

A. 3

B. 1

C. 10

D. 5

E. 6

正解: [\(正解を表示します\)](#)

質問: 52

あなたは所属組織のセキュリティ担当者です。所属組織ではAzure Virtual Desktopを使用しています。Azure Virtual Desktopを使用する際、一部のコンポーネントは既に環境に合わせてセキュリティが確保されています。あなたまたはあなたのチームは、組織のセキュリティ要件に合わせて、その他のコンポーネントや領域を独自に構成する必要があります。以下のセキュリティ要件のリストから、Azure仮想デスクトップの展開において、チームまたはご自身が責任を負う項目を3つ選択してください。

- A. セッションホストOS
- B. 仮想化制御プレーン
- C. ネットワーク制御
- D. 物理データセンター
- E. アプリのセキュリティ

正解: [\(正解を表示します\)](#)

質問: 53
ホットスポットに関する質問

ユーザー User1 と Azure Virtual Desktop ホスト プール Pool1 を含む Azure サブスクリプションがあります。Pool1 には、次の表に示すセッション ホストが含まれています。

Name	Operating system	Microsoft Entra joined	Watermarking
Host1	Windows 11	Yes	Enabled
Host2	Windows 11	Yes	Enabled

お客様は以下の表に示す機器をお持ちです。

Name	Platform
Device1	Windows 11
Device2	macOS

以下の各記述について、正しい場合は「はい」を選択してください。そうでない場合は「いいえ」を選択してください。

注：正解ごとに1ポイントが加算されます。

Answer Area

Statements	Yes	No
When User1 connects to Host1 by using Device1 and a default web browser, the desktop is watermark protected.	☐	☐
When User connects to Host2 by using Device2 and a default web browser, the desktop is watermark protected.	☐	☐
When User1 connects to Host1 by using Device1 and the Remote Desktop Connection client, the desktop is watermark protected.	☐	☐

正解:

Answer Area		
Microsoft		
Statements	Yes	No
When User1 connects to Host1 by using Device1 and a default web browser, the desktop is watermark protected.	☒	☐
When User connects to Host2 by using Device2 and a default web browser, the desktop is watermark protected.	☒	☐
When User1 connects to Host1 by using Device1 and the Remote Desktop Connection client, the desktop is watermark protected.	☐	☒

質問: 54

ホットスポットに関する質問

次の表に示すリソースを含む Azure Virtual Desktop デプロイメントがあります。

Name	Description
Pool1	Host pool
P1-0	Session host
Disk1	Data disk of P1-0
share1	Azure Files share that stores FSLogix profile containers

次の表に示す保管庫を作成します。

Name	Type
Backup1	Azure Backup vault
Recovery1	Recovery Services vault

リソースのバックアップが必要です。

各保管庫にバックアップできるリソースはどれですか？回答するには、回答欄で適切なオプションを選択してください。

注：正解ごとに1ポイントが加算されます。

Answer Area

Backup1:

Disk1 only
Pool1 only
Disk1 and share1 only
P1-0 and Disk1 only
P1-0 and share1 only
Pool1, P1-0, and Disk1 only

Recovery1:

Disk1 only
Pool1 only
Disk1 and share1 only
P1-0 and Disk1 only
P1-0 and share1 only
Pool1, P1-0, and Disk1 only



正解:

Answer Area

Backup1:

Disk1 only
Pool1 only
Disk1 and share1 only
P1-0 and Disk1 only
P1-0 and share1 only
Pool1, P1-0, and Disk1 only

Recovery1:

Disk1 only
Pool1 only
Disk1 and share1 only
P1-0 and Disk1 only
P1-0 and share1 only
Pool1, P1-0, and Disk1 only



Explanation:

Box 1: Disk1 only

* Disk1 is an Azure data disk - Yes for Box 1.

Azure disks can be backup to a Backup vaults only.

Box 2: P1-0 and Share1 only.

Recovery1 - Recovery Service Vault

Note: The first difference between an Azure Recovery Services Vault (ARSV) and an Azure Backup Vault (ABV) is are the available datasources of each vault.

Reference:

<https://learn.microsoft.com/en-us/azure/backup/quick-backup-vm-portal>

質問: 55

注 :この問題は、同じシナリオを提示する一連の問題の一部です。このシリーズの各問題には、提示された目標を満たす可能性のある独自の解答が含まれています。問題セットによっては、複数の正解がある場合もあれば、正解がない場合もあります。

このセクションの質問に回答すると、後から戻って回答することはできません。そのため、これらの質問は復習画面には表示されません。

お客様は、VNet1 という名前の仮想ネットワーク、storage1 という名前のストレージアカウント、および 5 つの Azure Virtual Desktop セッションホストを含む Azure サブスクリプションを所有しています。VNet1 と storage1 は、米国東部 Azure リージョンにあります。セッションホストは VNet1 に接続されています。

storage1 内に、share1 という名前の Azure Files 共有を作成します。

セッションホストがMicrosoftバックボーンネットワークを使用してshare1に接続するようにする必要があります。

解決策 :ルーティングテーブルを作成し、そのテーブルをVnet1に割り当てます。

これは目標を達成していると言えるでしょうか？

A. はい

B. いいえ

正解: ([正解を表示します](#))

* You add a private endpoint to storage1.

You can use Azure Private Link with Azure Virtual Desktop to privately connect to your remote resources. By creating a private endpoint, traffic between your virtual network and the service remains on the Microsoft network, so you no longer need to expose your service to the public internet.

Reference:

<https://learn.microsoft.com/en-us/azure/virtual-desktop/private-link-overview>

質問: 56

Azure Virtual Desktop がデプロイされています。

RemoteAppアプリケーショングループに新しいアプリケーションを追加する必要があります。このアプリケーションは、ユーザーセッション中のみ利用可能である必要があります。

アプリケーションのソースとして何を使用すべきですか？

A. FSLogixプロファイルコンテナ

B. ファイルパス

C. スタートメニュー

D. アプリ添付

正解: ([正解を表示します](#))

For RemoteApp application groups, you publish applications to stream remotely that are installed locally on session hosts or delivered dynamically using app attach and MSIX app attach and presented to users as individual applications in one of the supported Remote Desktop clients.

<https://learn.microsoft.com/en-us/azure/virtual-desktop/publish-applications-stream-remoteapp>

質問: 57

ホットスポットに関する質問

Azure Virtual Desktop デプロイメントには、Pool という名前のホスト プールが含まれています。

Windows Serverを実行するServer1という名前の仮想マシンがあります。

Server1をPool1に追加する必要があります。

サーバーに最初にインストールすべき役割サービスはどれですか？また、Azure Virtual Desktop エージェントのインストール時に指定すべき値はどれですか？回答するには、回答欄で適切なオプションを選択してください。

注：正解ごとに1ポイントが加算されます。

Answer Area

Role service: ▼

Remote Desktop Connection Broker
Remote Desktop Gateway
Remote Desktop Session Host
Remote Desktop Web Access

Value: ▼

The host pool name
The registration key
The X509.3 certificate
User credentials

正解:

Answer Area

Role service: ▼

Remote Desktop Connection Broker
Remote Desktop Gateway
Remote Desktop Session Host
Remote Desktop Web Access

Value: ▼

The host pool name
The registration key
The X509.3 certificate
User credentials

質問: 58

お客様は、Host1 という名前の Azure Virtual Desktop セッション ホストと User1 という名前のユーザーを含む Azure サブスクリプションを所有しています。

Host1をUser1の個人用デスクトップとして割り当てる必要があります。

どのコマンドレットを実行すればよいですか？

A. Update-AzWvdSessionHost

B. Set-AzWvdHostPool

C. Update-AzWvdHostPool

D. Set-AzWvdSessionHost

正解: (正解を表示します)

The best PowerShell cmdlet to assign a specific session host as a personal desktop to a user is Update-AzWvdSessionHost.

Syntax Example

To directly link a user's User Principal Name (UPN) to the designated personal session host, you can run the following block:

```
$parameters = @{
ResourceGroupName = 'YourResourceGroup'
HostPoolName = 'YourPersonalHostPool'
Name = 'YourSessionHostVMName'
AssignedUser = 'user@domain.com'
}
Update-AzWvdSessionHost @parameters
```

Reference:

<https://learn.microsoft.com/en-us/azure/virtual-desktop/configure-host-pool-personal-desktop-assignment-type>

質問: 59

ドラッグアンドドロップ問題

お客様のオンプレミスネットワークには、Azure ADと同期するActive Directoryドメインが含まれています。

Azure Virtual Desktop ホストプールには、3 つのセッションホストが含まれています。すべてのセッションホストは Azure AD に参加しています。

あなたは、以下の要件を満たすためにFSLogixプロファイルコンテナを導入する予定です。

プロファイルコンテナは、低遅延のSSDドライブに保存する必要があります。

- ソリューションは、サーバーメッセージブロック(SMB)認証をサポートしている必要があります。

FSLogixプロファイルコンテナを準備するには、Azureストレージアカウントを構成する必要があります。

どの操作を順番に実行すればよいでしょうか？回答するには、適切な操作を正しい順序にドラッグしてください。各操作は、1回、複数回、またはまったく使用しない場合があります。コンテンツを表示するには、ペイン間の分割バーをドラッグするか、スクロールする必要がある場合があります。

注：正解ごとに1ポイントが加算されます。

Actions

- Configure an Azure Storage connection string.
- Create a blob container.
- Create a file share.
- Create a Premium file shares storage account.
- Create a Premium page blobs storage account.

正解:

Answer Area

Step 1:

Microsoft

Step 2: Enable Azure AD Kerberos authentication.

Step 3:

Actions	Answer Area
Configure an Azure Storage connection string.	Step 1: Create a Premium file shares storage account.
Create a blob container.	Step 2: Enable Azure AD Kerberos authentication.
Create a Premium page blobs storage account.	Step 3: Create a file share.

質問: 60

ホットスポットに関する質問

お客様は、Microsoft IntuneとMicrosoft Defender for Endpointを使用するMicrosoft 365 E5サブスクリプションをご利用中です。

Azure Virtual Desktop デプロイメントには、Pool1 という名前のパーソナルホストプールが含まれています。

Pool1には、以下の構成を持つセッションホストが含まれています。

- Defender for Endpoint にオンボーディング済み
- Windows 11 Enterpriseがインストールされていること
- Intuneに登録済み

Pool1へのユーザー接続が以下のセキュリティ要件を満たしていることを確認する必要があります。

ユーザーがクリップボードを使用してセッションホストからローカルデバイスにコピー&ペーストすることを防止する必要があります。

- ユーザーが、Microsoft Defender Threat Intelligence (Defender TI) サービスによってセキュリティリスクとして識別された Web サイトに接続できないようにする必要があります。

解決策は、管理上の負担を最小限に抑えるものでなければならない。

それぞれの要件を満たすには、どのような設定が必要ですか？回答するには、回答欄で適切なオプションを選択してください。

注：正解ごとに1ポイントが加算されます。

Answer Area



Prevent copy and paste by using the clipboard:

A compliance policy in Intune

A configuration profile in Intune

A web content filtering policy in Defender for Endpoint

RDP properties

Prevent access to websites:

A compliance policy in Intune

A configuration profile in Intune

A Defender for Endpoint policy

RDP properties

正解:

Answer Area

Prevent copy and paste by using the clipboard:

A compliance policy in Intune

A configuration profile in Intune

A web content filtering policy in Defender for Endpoint

RDP properties

Prevent access to websites:

A compliance policy in Intune

A configuration profile in Intune

A Defender for Endpoint policy

RDP properties

質問: 61

ホットスポットに関する質問

お客様は、以下の表に示すリソースを含む Azure サブスクリプションをお持ちです。

Name	Description
share1	Azure Files share in a storage account named storage1
Vault1	Recovery Services vault
Vault2	Recovery Services vault

share1にはFSLogixプロファイルコンテナが格納されており、毎日Vault1にバックアップされます。

share1のバックアップ場所をVault2に変更する必要があります。

変更に合わせて、Vault1のどの2つの設定を変更する必要がありますか？回答するには、回答欄で該当する設定を選択してください。

注：正解ごとに1ポイントが加算されます。

Answer Area

 Search



Settings

 Identity

 Networking

 Properties

 Locks

Getting started

 Backup

 Site Recovery

Protected items

 Backup items

 Replicated items

Manage

 Backup policies

- Backup Infrastructure
- Site Recovery infrastructure
- Recovery Plans (Site Recovery)
- Backup Reports

正解:

Answer Area



 **Vault1**   ...
Recovery Services vault

 Search <<

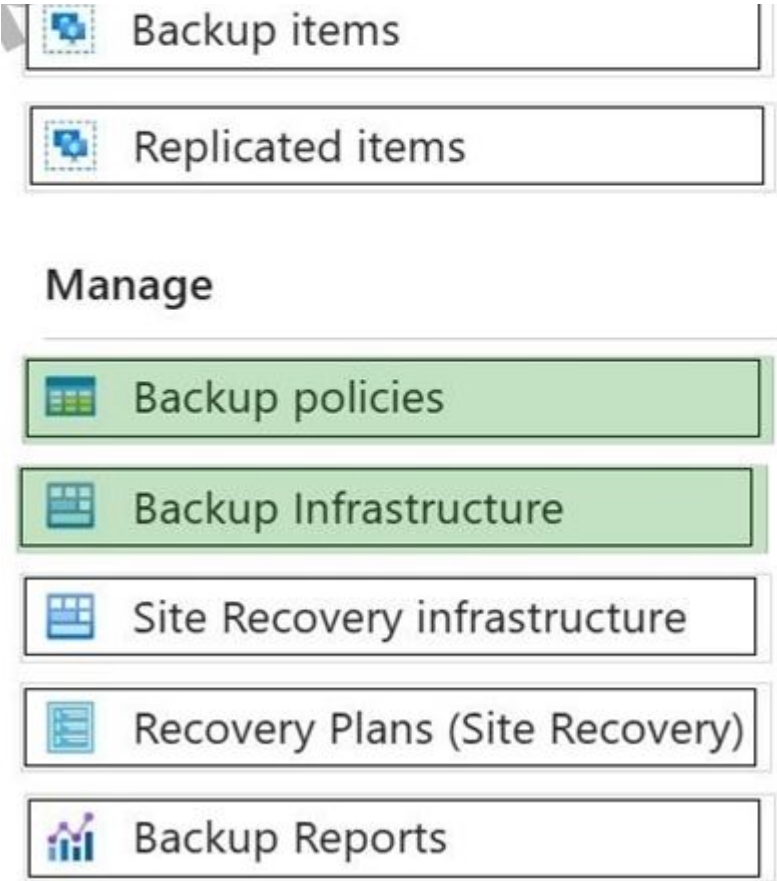
Settings

- Identity
- Networking
- Properties
- Locks

Getting started

- Backup
- Site Recovery

Protected items



Explanation:

To change the backup location of share1to Vault2, you need to take the following steps:

1. Modify Backup Infrastructure

You need to configure Vault1to stop backing up share1. This includes stopping any backup jobs and removing the backup item from the backup infrastructure within Vault1.

In the Vault1 settings, you can use the Backup Infrastructure option to manage and modify the resources that are being backed up.

Backup Infrastructure in Vault1 contains the configuration for what resources are being backed up.

2. Backup Policies

You need to ensure that the backup policy linked to share1in Vault1is modified or deleted.

This will disassociate the backup policy from share1, preparing it to be backed up by Vault2.

Backup Policies define how frequently and for how long the backups are performed and retained.

有効的な**AZ-140J**問題集はJPNTest.com提供され、**AZ-140J**試験に合格することに役に立ちます！JPNTest.comは今最新**AZ-140J**試験問題集を提供します。JPNTest.com AZ-140J試験問題集はもう更新されました。
ここで**AZ-140J**問題集のテストエンジンを手に入れます。最新版のアクセス、<https://www.jpntest.com/shiken/AZ-140J-mondaishu> **380**問、**30%ディスカウント**、特別な割引コード: **JPNshiken**」

質問: 62

ネットワークには、contoso.com というオンプレミスの Active Directory ドメインが含まれています。

次の表に示すリソースを含む Azure サブスクリプションがあります。

Name	Type
Account1	Azure NetApp Files account
Account2	General purpose v2 storage account
Account3	Azure Files storage account
AVDPool1	Azure Virtual Desktop host pool

AVDPool1 の FSLogix プロファイルをホストする共有を作成する必要があります。ソリューションは、次の要件を満たす必要があります。

- * プロファイルの読み取りおよび書き込みパフォーマンスを最大化します。
 - * contoso.com に保存されているユーザーとグループを使用して、SMB 共有へのアクセスを制御します。
- 共有をホストするには、どのアカウントを使用する必要がありますか？

- A. アカウント 1
- B. アカウント 2
- C. アカウント 3

正解: [\(正解を表示します\)](#)

Account 1 (azure net app files) and Account 3 (azure files storage) can both be used. But the questions asks for 'max read/write performance' so account 1 is the preferred choice.

<https://learn.microsoft.com/en-us/azure/storage/files/storage-files-netapp-comparison>

質問: 63

ホットスポットに関する質問
お客様のネットワークには、オンプレミスの Active Directory ドメイン contoso.com が含まれており、これは Azure Active Directory (Azure AD) テナントと同期しています。
Azure Virtual Desktop ホスト プールを含む Azure サブスクリプションをお持ちです。
storage1という名前のAzureストレージアカウントを作成します。
Group1という名前のグループのユーザープロファイルを保存するには、storage1内のFSLogixプロファイルコンテナを使用する必要があります。
解決策は、最小権限の原則に基づかなければならない。
解答には何を含めるべきでしょうか？回答するには、回答欄で適切な選択肢を選んでください。

Answer Area

For storage1:

▼

Join to the contoso.com domain.

Configure a shared access signature (SAS).

Enable encryption by using customer-managed keys.

Configure Azure Active Directory Domain Services (AD DS) integration.

To Group1, assign the role of:

▼

Storage Blob Data Contributor

Storage Blob Data Reader

Storage File Data SMB Share Contributor

Storage File Data SMB Share Reader

正解:

Answer Area

For storage1:

▼

Join to the contoso.com domain.

Configure a shared access signature (SAS).

Enable encryption by using customer-managed keys.

Configure Azure Active Directory Domain Services (AD DS) integration.

To Group1, assign the role of:

▼

Storage Blob Data Contributor

Storage Blob Data Reader

Storage File Data SMB Share Contributor

Storage File Data SMB Share Reader

Explanation:

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/virtual-desktop/create-file-share>

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/virtual-desktop/create-file-share#enable-active-directory-authentication>

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/virtual-desktop/create-file-share#assign-azure-rbac-permissions-to-azure-virtual-desktop-users> Storing FSLogix profiles on Azure Files for Azure Active Directory (AD)-joined VMs is currently in public preview. This preview version is provided without a service level agreement, and is not recommended for production workloads.

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/virtual-desktop/create-profile-container-azure-ad>

質問: 64

Azure Virtual Desktop のデプロイがあります。

Azure Monitor で Azure Virtual Desktop Insights ソリューションを使用してデプロイを監視する必要があります。

ホスト プールの診断設定の宛先として何を使用する必要がありますか？

A. イベント ハブ

B. Log Analytics ワークスペース

C. ストレージ アカウント

正解: (正解を表示します)

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/virtual-desktop/azure-monitor>

質問: 65

ホットスポットに関する質問

Azure Virtual Desktop デプロイメントには、Pool1 という名前のホストプールが含まれています。

Pool1には、Host1という名前のセッションホストが含まれています。

Host1をベースにイメージを作成する必要があります。そのイメージからデプロイされる新しいセッションホストはそれぞれ、一意のホスト名を持つ必要があります。

Host1から何を選択し、イメージにはどのオペレーティングシステムの状態を使用すべきでしょうか？回答するには、回答欄で適切なオプションを選択してください。

注：正解ごとに1ポイントが加算されます。

Answer Area

Select:

Capture

Hibernate

Stop

Operating system state:

Generalized

Reset

Specialized

正解:

Answer Area

Select:

Capture

Hibernate

Stop

Operating system state:

Generalized

Reset

Specialized

質問: 66

Azure サブスクリプションには、Azure Virtual Desktop のデプロイメントと、次の表に示すストレージ アカウントが含まれています。

Name	Kind	Location
storage1	StorageV2	East US
storage2	FileStorage	East US
storage3	BlobBlockStorage	East US
storage4	StorageV2	West US

あなたは、Pool1という名前のホストプールを米国東部Azureリージョンにデプロイする予定です。Pool1では、FSLogixプロファイルコンテナとOfficeコンテナを使用します。Pool1はどのストレージアカウントを使用できますか？

- A. storage1、storage2、storage3のみ
- B. storage1、storage2、storage3、storage4
- C. storage1、storage2、storage4のみ
- D. ストレージ1とストレージ2のみ
- E. ストレージ2のみ

正解: (正解を表示します)

質問: 67

ドラッグアンドドロップ問題

Azure Virtual Desktop デプロイメントには、Pool1 という名前のホストプールが含まれています。Pool1 には、App1 という名前の基幹業務 (LOB) アプリケーションを実行するセッションホストが含まれています。

Azure Compute Gallery には、次の画像が含まれています。

- 画像定義: 画像1
- 画像バージョン: 1.1.1

現在稼働中のすべてのセッションホストのデプロイには、イメージバージョン1.1.1が使用されました。

あなたは、App1のアップデートを含む新しいイメージバージョンのソースとして、VM1という名前の新しい仮想マシンをデプロイする予定です。
どの4つの行動を順番に実行すべきでしょうか？回答するには、行動リストから適切な行動を回答欄に移動させ、正しい順序に並べ替えてください。

Actions

Configure the EndOfLifeDate property for the image.

Capture VM1 as a managed image.

Perform the update on App1.

Capture VM1 as an image version and store the version in the Azure Compute Gallery.

From the Azure Compute Gallery, deploy VM1.

Use Sysprep to generalize VM1.

Answer Area

⬅

➡

⬅

➡

正解:

Actions

Configure the EndOfLifeDate property for the image.

Capture VM1 as a managed image.

Answer Area

From the Azure Compute Gallery, deploy VM1.

Perform the update on App1.

Use Sysprep to generalize VM1.

Capture VM1 as an image version and store the version in the Azure Compute Gallery.



質問: 68

ホットスポットに関する質問

次の図に示すように、Azure Virtual Desktop ホスト プールを作成します。

Create a host pool ...

✓ Validation passed.

Basics Virtual Machines Workspace Advanced Tags Review + create

Basics

Subscription	Azure Pass - Sponsorship
Resource group	RG1
Host pool name	HostPool1
Location	West Europe
Host pool type	Pooled
Max session limit	10
Load balancing algorithm	Depth-first

Virtual Machines

Resource group	RG1
Name prefix	vm
Virtual machine location	West Europe
Availability options	Availability zone
Availability zone	3
Image type	Gallery
Image	Windows 11 Enterprise multi-session
Virtual machine size	Standard D4s v3
Number of VMs	5
OS disk type	Standard SSD
Use managed disks	Yes
Virtual network	VNet1
Boot Diagnostics	Enable with managed storage account (recommended)
Subnet	default(10.0.0.0/24)
Network security group	Basic
Public inbound ports	None
Specify domain or unit	No
Domain join type	Active Directory



session pool type

session pool type

ドロップダウンメニューを使用して、図に示された情報に基づいて各質問に対する回答を選択してください。

注：正解ごとに1ポイントが加算されます。

What is the maximum number of concurrent user sessions for the host pool?

5

10

15

30

50

150

Where will the first five user sessions be created?

On five different session hosts

On the same session host

On three different session hosts

正解:

What is the maximum number of concurrent user sessions for the host pool?

5

10

15

30

50

150

Where will the first five user sessions be created?

On five different session hosts

On the same session host

On three different session hosts

Explanation:

Box 1: 50

Max session limit is set to 10.

This is the maximum number of concurrent sessions on a host. For depth-first, once a VM hits 10 users, then the next VM will begin accepting users.

There are 5 VMs, so the maximum number of concurrent user sessions is 50 (10x5).

Box 2: On the same session host

The load balancing algorithm is set to depth-first.

The five user sessions will be created on the first session host.

Note: Depth-first load balancing allows you to saturate a session host with user sessions in a host pool. Once the first session host reaches its session limit threshold, the load balancer directs any new user connections to the next session host in the host pool until it reaches its limit, and so on.

Reference:

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/virtual-desktop/host-pool-load-balancing>

<https://deviceadvice.io/2021/03/30/how-to-create-pooled-shared-windows-virtual-desktop-environment/>

質問: 69

ドラッグアンドドロップ問題

Azure Virtual Desktop デプロイメントには、Pool1 という名前のホストプールが含まれています。

App1という名前のMSIインストーラーパッケージがあります。

App1のMSIXイメージを作成し、MSIXアプリアタッチを使用してそのイメージをPool1で利用できるようにする必要があります。

どの4つの行動を順番に実行すべきでしょうか？回答するには、行動リストから適切な行動を回答欄に移動させ、正しい順序に並べ替えてください。

Actions

Run msixmgr.exe to convert the MSIX package into a VHDX file.

Add the MSIX package to a host pool.

Store the MSIX package in Azure Files.

Store the VHDX file in Azure Files.

Use the Convert-VHD PowerShell cmdlet to convert App1 into a VHDX file.

Use the MSIX Packaging Tool to convert App1 into an MSIX package.

Answer Area



正解:

ACTIONS

ANSWER AREA

Store the MSIX package in Azure Files.

Use the Convert-vHD PowerShell cmdlet to convert App1 into a VHDX file.

Run msixmgr.exe to convert the MSIX package into a VHDX file.

Store the VHDX file in Azure Files.

Add the MSIX package to a host pool.

Use the MSIX Packaging Tool to convert App1 into an MSIX package.

質問: 70

ドラッグアンドドロップ問題

Azure Virtual Desktop がデプロイされています。

FSLogixプロファイルコンテナを保存するために、Azure NetApp Filesを使用する予定です。

Azure NetApp Filesアカウントを設定する必要があります。

どの3つの行動を順番に実行すべきでしょうか？回答するには、行動リストから適切な行動を回答欄に移動させ、正しい順序に並べ替えてください。

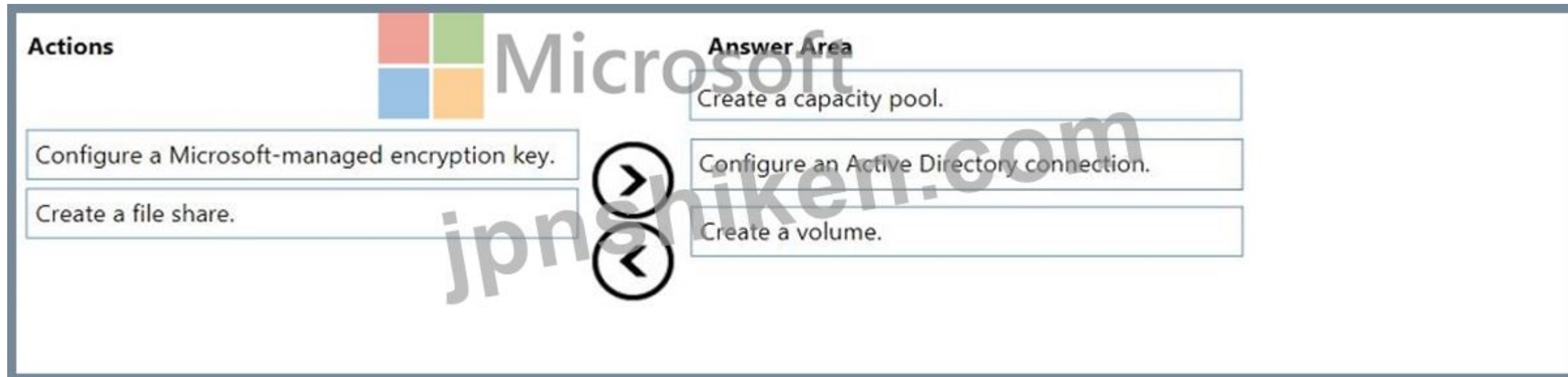
Actions

- Create a capacity pool.
- Configure a Microsoft-managed encryption key.
- Create a file share.
- Create a volume.
- Configure an Active Directory connection.

Answer Area



正解:



質問: 71

Azure Virtual Desktop デプロイメントを含む Azure サブスクリプションがあります。このデプロイメントには、Pool という名前のホスト プールが含まれています。ユーザーは、Azure Virtual Desktop 用の Windows クライアントを使用してデプロイメントにアクセスします。ユーザーは8時間ごとに再認証する必要があることを保証しなければなりません。また、管理作業を最小限に抑えるソリューションが必要です。あなたはどうすべきですか？

- A. Microsoft Entra 管理センターから、条件付きアクセス ポリシーを作成します。
- B. Microsoft Entra 管理センターから、ユーザー設定を構成します。
- C. Pool1を検証環境として定義します。
- D. 各セッションホストに対して、ジャストインタイム (JIT) VM アクセスを設定します。

正解: A ([コメントを发表する](#))

Creating a Conditional Access policy with a sign-in frequency setting is the best solution to ensure users reauthenticate every eight hours. This approach is both effective and minimizes administrative effort.

<https://learn.microsoft.com/en-us/entra/identity/conditional-access/overview>

質問: 72

Azure Virtual Desktop デプロイメントには、Pool1 と Pool2 という名前の 2 つのホスト プールが含まれています。

Pool1には10台のセッションホストがあり、100人の同時接続ユーザーをサポートします。Pool2には2台のセッションホストがあり、20人の同時接続ユーザーをサポートします。

以下の要件を満たすAzure Virtual Desktopの更新ソリューションを推奨する必要があります。

- すべてのサービスアップデートは、一般提供開始前にテストを実施する必要があります。

テストは組織への影響を最小限に抑える必要がある。

- 新しいホストプールを作成することはできません。

推薦状には何を含めるべきでしょうか？

- A. Pool1のプロパティから、検証環境を有効にします。
- B. Pool2のプロパティから、検証環境を有効にします。
- C. Pool1 のプロパティからスケーリング プランを割り当てます。
- D. Pool2 のプロパティからスケーリング プランを割り当てます。

正解: ([正解を表示します](#))

<https://learn.microsoft.com/en-us/azure/virtual-desktop/configure-validation-environment?tabs=azure-portal>

質問: 73

お客様のオンプレミスネットワークには、Microsoft Entraテナントと同期するActive Directoryドメインが含まれています。

VNet1という名前の新しいAzure仮想ネットワークが作成されました。

Pool1という名前のAzure Virtual Desktopホストプールを実装する予定です。このPool内のセッションホストは、Active Directoryドメインに参加します。

Azure Virtual Desktopとオンプレミスネットワーク間の接続を実現するためのネットワークソリューションを推奨する必要があります。

推奨事項に含めるべきリソースを3つ挙げてください。それぞれの正解は、解決策の一部を示しています。

注：正解ごとに1ポイントが加算されます。

- A. 仮想ネットワークゲートウェイ
- B. サイト間(IPSec)接続タイプ
- C. ローカルネットワークゲートウェイ
- D. パブリックロードバランサー
- E. VNet間接続タイプ
- F. 各セッションホストに割り当てられたパブリックIPアドレス

正解: ([正解を表示します](#))

質問: 74

ホットスポットに関する質問

Azure Virtual Desktop デプロイメントには、Pool1 という名前のホストプールが含まれています。Pool1 には 2 つのセッションホストが含まれています。

Name



Pool1

Configuration

Personal desktop

Yes No

Start VM on connect ⓘ

☒ No ☐ Yes

Validation environment ⓘ

☒ No ☐ Yes

Friendly name

Description

Created through the Azure Virtual Desktop extension

Load balancing algorithm ⓘ

Depth-first

Max session limit ⓘ

5

図に示された情報に基づいて、各記述を完成させる選択肢をドロップダウンメニューを使用して選択してください。

注：正解ごとに1ポイントが加算されます。

Answer Area

Service updates will be applied to Pool1 [answer choice].

as soon as the updates are released
once every 30 days
once the updates are generally available

New user connections will be [answer choice].

connected to the session host that has the highest number of existing connections and has not reached the maximum session limit
evenly distributed across all available hosts
rejected once five sessions are established



正解:

Answer Area



Service updates will be applied to Pool1 [answer choice].

	▼
as soon as the updates are released	
once every 30 days	
once the updates are generally available	

New user connections will be [answer choice].

	▼
connected to the session host that has the highest number of existing connections and has not reached the maximum session limit	
evenly distributed across all available hosts	
rejected once five sessions are established	

Explanation:

Service updates happen monthly. If there are major issues, critical updates will be provided at a more frequent pace.

Reference:

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/virtual-desktop/configure-host-pool-load-balancing>

質問: 75

Device1という名前のオンプレミスのWindowsデバイスがあります。

Windows 11セッションホストを含む、Pool1という名前のAzure仮想デスクトップホストプールがあります。

AppGrp1という名前のアプリケーショングループを作成します。App1という名前のアプリがあります。App1はAppGrp1に追加され、RemoteAppとして公開されます。

Device1のユーザーがApp1に接続した際に、Microsoft OneDriveが起動するようにする必要があります。

どの2つの行動をとるべきでしょうか？それぞれの正解は、解決策の一部を示しています。

注：正解ごとに1ポイントが加算されます。

A. AppGrp1 に課題を追加します。

B. デバイス1の場合、

HKLM\Software\Microsoft\Windows\CurrentVersion\Run\OneDrive レジストリキー。

C. セッションホストの場合、

HKLM\Software\Microsoft\Windows\CurrentVersion\Run\OneDrive レジストリキー。

D. Pool1 の場合、RDP プロパティの詳細設定を構成します。

E. Device1 の場合、RemoteApp グループ ポリシー設定で拡張シェル エクスペリエンスを有効にするように構成します。

F. セッションホストに対して、RemoteApp の拡張シェル エクスペリエンスを有効にするグループ ポリシー設定を構成します。

正解: (正解を表示します)

<https://learn.microsoft.com/en-us/azure/virtual-desktop/onedrive-remoteapp>

質問: 76

事例研究3 - ノースウィンド・トレーダーズ

概要

ノースウィンド・トレーダーズは、ニューヨーク市に拠点を置く製造会社です。

既存の環境

アイデンティティ環境

オンプレミスネットワークには、northwindtraders.com という名前の Active Directory ドメインサービス (AD DS) ドメインが含まれています。

Northwind Tradersは、Microsoft EntraテナントとMicrosoft Entra Domain Servicesで管理されているドメインを所有しています。northwindtraders.comドメインは、Microsoft Entraテナントと同期しています。

仮想マシン

同社は、VM1という名前のオンプレミスHyper-V仮想マシンを所有しており、その構成は以下のとおりです。

- 世代: 1
- ディスク容量 2TB
- ディスクフォーマット: VHDX
- ディスクタイプ: 動的に拡張可能

クラウドサービス

Northwind Traders社はMicrosoft 365 E5のサブスクリプションを契約しています。このサブスクリプションには、Microsoft 365 E5ライセンスが割り当てられた500人のユーザーが含まれています。

同社は、以下の表に示すリソースを含むAzureサブスクリプションを保有しています。

Name	Type	Location	Configuration
storage1	Storage account	East US	Contains an Azure Files share named share1
VNet1	Virtual network	East US	<i>Not applicable</i>

どちらのサブスクリプションも、Microsoft Entraテナントにリンクされています。

要件

計画されている変更

Northwind Tradersは、以下の変更を計画していると発表した。

- Microsoft Entra Domain Services マネージド ドメインに参加している 10 台のセッション ホストを含む Azure Virtual Desktop ホスト プールをデプロイします。

VM1をAzure Virtual Desktopデプロイメントのソースイメージとして構成し、そのイメージをAzureにアップロードします。

- Azure Virtual Desktop のデプロイにより、App1 という名前のカスタム アプリへのアクセスが可能になります。

性能要件

Northwind Tradersは、以下の性能要件を特定しています。

- 各Azure仮想デスクトップセッションホストは、15のユーザーセッションをサポートする必要があります。

- 新しいユーザーセッションは、そのホストの最大セッション制限に達するまで、単一のセッションホストに割り当てられなければなりません。

応募要件

Northwind Tradersは、以下の応募要件を定めています。

- ユーザーが Azure Virtual Desktop の RemoteApp セッションに接続した際に、Microsoft OneDrive が起動する必要があります。

- アプリ1を使用するには、デスクトップの解像度が1280 x 1024である必要があります。

・管理業務の負担を最小限に抑える必要がある。

災害復旧要件

Northwind Tradersは、Azure Virtual Desktopの展開に関して、以下の災害復旧要件を特定しました。

- Azureリージョンに障害が発生した場合のサービス停止時間を最小限に抑える。

- 目標復旧時間(RTO)を最小化する。

・フェイルオーバー発生時の管理作業を最小限に抑える。

セキュリティ要件

Northwind Tradersは、以下のセキュリティ要件を定めています。

- ユーザーが Azure Virtual Desktop クライアントを使用して Azure Virtual Desktop デプロイメントにサインインする場合、Microsoft Entra のユーザー名とパスワードのみを使用して認証する必要があります。

- ユーザーがWebブラウザを使用してAzure仮想デスクトップ環境にサインインする場合、Microsoft Authenticatorアプリを使用して認証を行う必要があります。

VM1ソースイメージを使用してデプロイされたすべてのAzure Virtual Desktopセッションホストは、Microsoft Defender for Endpointにオンボーディングする必要があります。

セッションホストへの接続に使用されたクライアントのバージョンとオペレーティングシステムをログに記録する必要があります。

解決策は、最小権限の原則に従わなければならない。

ネットワーク要件

Azure Virtual Desktop セッションのホストは、オンプレミス ネットワーク上のリソースにアクセスできる必要があります。

ユーザープロファイルの要件

Northwind Tradersは、以下のユーザープロファイル要件を定めています。

ユーザーは、Microsoft Entraアカウントを使用してshare1にアクセスできる必要があります。

- Azure Virtual Desktop のユーザー プロファイルは、FSLogix を使用して管理する必要があります。

- すべてのユーザープロファイルはshare1に保存する必要があります。

ネットワーク要件を満たすために、どのような設定を行うべきですか？

A. サイト間(S2S)VPN接続

B. オンプレミス型データゲートウェイ

C. ホストプールのネットワーク設定

D. ポイントツーサイト(P2S)VPN接続

正解: ([正解を表示します](#))

Azure Virtual Desktop session hosts can utilize a Site-to-Site (S2S) VPN connection to access resources on an on-premises network. This allows users to securely access applications and data residing on their local network from their virtual desktops in Azure S2S VPN enables secure connectivity:

An S2S VPN creates a secure, encrypted tunnel between your on-premises network and your Azure virtual network, allowing for secure communication.

Reference:

有効的な**AZ-140J**問題集はJPNTest.com提供され、**AZ-140J**試験に合格することに役に立ちます！JPNTest.comは今最新**AZ-140J**試験問題集を提供します。JPNTest.com AZ-140J試験問題集はもう更新されました。
ここで**AZ-140J**問題集のテストエンジンを手に入れます。最新版のアクセス、<https://www.jpntest.com/shiken/AZ-140J-mondaishu> 380問、30%ディスカウント、特別な割引コード: **JPNshiken**」

質問: 77

事前構成済みのマスターイメージに基づいて、Azure Virtual Desktop セッションホスト仮想マシンをデプロイする予定です。マスターイメージは共有イメージに保存されます。マスターイメージとして使用する仮想マシンをImage1という名前で作成します。Image1にアプリケーションをインストールし、構成変更を適用します。Image1に基づいて作成される新しいセッションホスト仮想マシンには、一意の名前とセキュリティ識別子が設定されていることを確認する必要があります。画像1を共有画像ギャラリーに追加する前に、画像1に対してどのような操作を行うべきですか？

- A. コマンドプロンプトで、set computername コマンドを実行します。
- B. コマンドプロンプトで、sysprep コマンドを実行します。
- C. PowerShell から rename-computer コマンドレットを実行します。
- D. Windows デバイスのロック画面から、Windows Autopilot のリセットを実行します。

正解: B (コメントを发表する)

https://docs.microsoft.com/en-us/azure/virtual-machines/image-version-vm-cli Create an image definition If you have generalized the VM (using Sysprep for Windows, or waagent -deprovision for Linux) then you should create a generalized image definition using --os-state generalized. If you want to use the VM without removing existing user accounts, create a specialized image definition using --os-state specialized.

質問: 78

次の表に示す一般化されたWindows10ディスクイメージを含むAzureストレージアカウントがあります。

Name	Format	Disk type
Disk1	VHD	Fixed size
Disk2	VHD	Dynamically expanding
Disk3	VHDX	Fixed size
Disk4	VHDX	Dynamically expanding

Azure VirtualDesktopセッションホストの展開に使用されるイメージを作成する必要があります。
どのディスクを使用する必要がありますか？

- A. Disk1
- B. Disk2
- C. Disk3
- D. Disk4

正解: (正解を表示します)

Azure support fixed size VHD disks only. You must convert VHDX to VHD before trying to upload it to Azure.
<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/virtual-desktop/set-up-customize-master-image>

質問: 79

ドラッグアンドドロップ問題

お客様は、Pool1 という名前の Azure Virtual Desktop ホスト プールを含む Azure サブスクリプションをお持ちです。
Azure Compute Gallery にホストされるカスタムイメージを使用して、Pool1 にセッションホストをデプロイする予定です。

セッションホスト用のカスタムイメージを作成する必要があります。セッションホストでは、タイムゾーンリダイレクトを有効にし、ストレージセンスを無効にする必要があります。ソリューションは、管理作業を最小限に抑える必要があります。

どの4つの行動を順番に実行すべきでしょうか？回答するには、行動リストから適切な行動を回答欄に移動させ、正しい順序に並べ替えてください。

Actions

Create a custom script to build an image template.

Build a custom image.

Create an Azure compute gallery.

Create a VM image definition.

Create a custom image template.

Answer Area



Microsoft

正解:

Actions

Create a custom script to build an image template.

Answer Area

Create an Azure compute gallery.

Create a VM image definition.

Create a custom image template.

Build a custom image.



Microsoft

Explanation:
<https://learn.microsoft.com/en-us/azure/virtual-desktop/create-custom-image-templates>

Pool1という名前のAzure Virtual Desktopホストプールがあり、そこでWindows 10 Enterpriseのマルチセッションホストが動作しています。

Pool1 への現在の使用セッションに影響を与えているフレーム品質の低下問題をトラブルシューティングするには、パフォーマンス モニターを使用する必要があります。

ユーザーセッションIDを取得するには、どのようなコマンドを実行すればよいですか？

- A. Get-ComputerInfo
- B. qwinsta
- C. whoami
- D. Get-LocalUser

正解: B (コメントを发表する)

<https://docs.microsoft.com/en-us/windows-server/administration/windows-commands/qwinsta>

質問: 81

ホットスポットに関する質問

AzureサブスクリプションにリンクされたMicrosoft Entraテナントをお持ちです。

テナントには、以下の表に示すIDが含まれています。

Name	Type	Member of
User1	User	Group1
User2	User	Group2
User3	User	None
Group1	Group	None
Group2	Group	Group1

Azure Virtual Desktop デプロイメントには、Pool1 という名前のホストプールが含まれています。

Pool1には、Host1という名前のセッションホストが含まれています。

次の表に示すアプリケーショングループを作成します。

Settings	Value
Application group name	AppGrp1
Application group type	Desktop
Host pool	Pool1
Assignments	User3 Group2

アプリのアタッチは、以下の表に示すように設定します。

Settings	Value
Host pool	Pool1
Display name	XML Notepad
Registration type	Log on blocking
State	Active
Assignments	User3 Group1

以下の各記述について、正しい場合は「はい」を選択してください。そうでない場合は「いいえ」を選択してください。

注：正解ごとに1ポイントが加算されます。

Answer Area

Statements	Yes	No
User1 can sign in to Host1 and access Microsoft XML Notepad.	☐	☐
User2 can sign in to Host1 and access Microsoft XML Notepad.	☐	☐
User3 can sign in to Host1 and access Microsoft XML Notepad.	☐	☐

正解:

Statements	Yes	No
User1 can sign in to Host1 and access Microsoft XML Notepad.	☐	☒
User2 can sign in to Host1 and access Microsoft XML Notepad.	☐	☒
User3 can sign in to Host1 and access Microsoft XML Notepad.	☒	☐

質問: 82

Azure Virtual Desktop 環境には、5 つのセッション ホストが含まれています。
シアトルとバンクーバーのオフィスで働くユーザーがいます。ユーザーはインターネット経由でセッションホストに接続します。
ユーザーがセッションホストに接続できるのは、シアトルとバンクーバーのオフィスからのみであることを確認する必要があります。
何を使うべきでしょうか？

- A. 条件付きアクセス
- B. RDPショートパス
- C. ネットワークセキュリティグループ(NSG)
- D. Azure Firewall

正解: A (コメントを发表する)

Conditional Access policies in Azure Active Directory allow you to control access to your Azure Virtual Desktop environment based on specific conditions, such as the location from which users are connecting. By configuring location-based Conditional Access policies, you can restrict access to the session hosts to only those users connecting from the specified offices in Seattle and Vancouver.

質問: 83

事例研究1 - Contoso, Ltd

概要

Contoso, Ltd.は、モントリオールに本社を置き、パリとシアトルに支店を持つ法律事務所です。シアトル支店は最近開設されました。
ContosoはAzureのサブスクリプションを保有しており、Microsoft 365を利用しています。
既存のインフラストラクチャ。Active Directory
このネットワークには、contoso.com という名前のオンプレミスの Active Directory ドメインと、Azure Active Directory (Azure AD) テナントが含まれています。ドメインコントローラーの 1 台は Azure 仮想マシンとし

て動作し、VNET1 という名前の仮想ネットワークに接続しています。内部の名前解決はすべて、ドメインコントローラー上で動作する DNS サーバーによって行われます。オンプレミスのActive Directoryドメインには、次の表に示す組織単位(OU)が含まれています。

Name	Description
MontrealUsers	An OU for all the users in the Montreal office: The OU syncs to Azure AD by using Azure AD Connect.
ParisUsers	An OU for all the users in the Paris office: The OU syncs to Azure AD by using Azure AD Connect.
SeattleUsers	An OU for all the users in the Seattle office: The OU does NOT sync to Azure AD.

オンプレミスのActive Directoryドメインには、次の表に示すユーザーが含まれています。

Name	Container	Member of
Operator1	Users	Domain Admins
Operator2	MontrealUsers	Users
Operator3	SeattleUsers	Server Operators

Azure ADテナントには、次の表に示すクラウド専用ユーザーが含まれています。

Name	Role
Admin1	Virtual Machine Contributor
Admin2	Desktop Virtualization Contributor
Admin3	Desktop Virtualization Session Host Operator
Admin4	Desktop Virtualization Host Pool Contributor

既存のインフラストラクチャ。ネットワークインフラストラクチャ

Azureの仮想ネットワークはすべてピアリングされています。オンプレミスネットワークは仮想ネットワークに接続されます。

すべてのサーバーはWindows Server 2019で動作しています。すべてのノートパソコンとデスクトップパソコンはWindows 10 Enterpriseで動作しています。

ユーザーは機密文書を扱うことが多いため、すべてのユーザーは自分のコンピュータをクライアントとして使用し、リモートデスクトップサービス(RDS)に接続します。

米国西部Azureリージョンでは、次の表に示すストレージアカウントが利用可能です。

Name	Account kind	Performance
storage1	StorageV2	Standard
storage2	StorageV2	Premium
storage3	BlobStorage	Standard
storage4	StorageV1	Premium

既存のインフラストラクチャ。リモートデスクトップインフラストラクチャ

Contosoは、以下の表に示すようなリモートデスクトップインフラストラクチャを備えています。

Office	Description
Montreal	A Windows Virtual Desktop deployment that runs Windows 10 Enterprise multi-session hosts. The deployment contains the following: • A host pool named Pool1 • An application group named Group1 • A workspace named Workspace1 Virtual machines that have a prefix of Pool1
Seattle	An on-premises virtual machine-based RDS deployment that has personal desktops. The personal desktop virtual machines have a prefix of Pool2.
Paris	An on-premises virtual machine-based RDS deployment that has pooled desktops. The pooled desktop virtual machines have a prefix of Pool3. User profile disks are used to preserve the user state.

要件。計画されている変更

コントソ氏は以下の変更を実施する予定です。

- パリオフィス向けにFSLogixプロファイルコンテナを実装する。
 - Pool4 という名前の Azure Virtual Desktop ホスト プールをデプロイします。
 - シアトルオフィスのRDSデプロイメントをAzure Virtualに移行する
- 米国西部Azureリージョンのデスクトップ。

要件。Pool4構成

Pool4には以下の設定が適用されます。

- ホストプールタイプ: プール型
- 最大セッション数 :7
- 負荷分散アルゴリズム: 深さ優先
- 画像: Windows 10 Enterprise マルチセッション
- 仮想マシンのサイズ: 標準 D2s v3
- 名前接頭辞: Pool4
- 仮想マシンの数 :5
- 仮想ネットワーク: VNET4

要件。技術要件

Contoso社は、以下の技術要件を特定しました。

シアトルオフィスのRDS展開を移行する前に、現在のRDS利用状況に基づいて推奨される展開構成を入手してください。

- モントリオールオフィスでの Azure Virtual Desktop の展開について、デバイスのリダイレクト設定で音声出力を無効にしてください。

シアトルオフィスのAzure Virtual Desktop展開の場合、FSLogixプロファイルコンテナをAzure Storageに保存します。

- Operator2 が Azure 仮想環境の RDP プロパティを変更できるようにする
- モントリオールオフィスにおけるデスクトップ環境の導入。

- Server1 という名前のサーバーから、ユーザープロファイルのクリックを変換します。
FSLogixプロファイルコンテナ。
- Pool1の仮想マシンは業務時間中のみ実行されるようにしてください。
時間。

最小権限の原則を適用する。

技術要件を満たすために、オペレーター2にはどの役割を割り当てるべきですか？

- A. デスクトップ仮想化セッションホストオペレーター
- B. デスクトップ仮想化ホストプール貢献者
- C. デスクトップ仮想化ユーザーセッションオペレーター
- D. デスクトップ仮想化貢献者

正解: (正解を表示します)

Remote Desktop Protocol (RDP) properties under host pool setting.

https://docs.microsoft.com/en-us/azure/virtual-desktop/customize-rdp-properties Host Pool Contributor The Host Pool Contributor role lets you manage all aspects of host pools, including access to resources. You'll need an extra contributor role, Virtual Machine Contributor, to create virtual machines. You will need AppGroup and Workspace contributor roles to create host pool using the portal or you can use Desktop Virtualization Contributor role.

The following list describes which permissions this role can access:

Microsoft.DesktopVirtualization/hostpools/*

Microsoft.Resources/subscriptions/resourceGroups/read

Microsoft.Resources/deployments/*

Microsoft.Authorization/*/read

Microsoft.Insights/alertRules/*

Microsoft.Support/*

質問: 84

Azure Virtual Desktop デプロイメントには、Pool1 という名前のプール型ホストプールが含まれています。

Pool1には、Microsoft Entraが参加したセッションホストが4台含まれています。

ユーザーからは、セッションホストにサインインしようとすると、アカウントがサインインするように設定されていないことを示すメッセージが表示されるという報告が寄せられている。

ユーザーがセッションホストにサインインできるようにするには、ロールベースアクセス制御(RBAC)ロールをユーザーに割り当てる必要があります。このソリューションは、最小権限の原則に従う必要があります。

ユーザーにはどの役割を割り当てるべきですか？

- A. デスクトップ仮想化仮想マシン貢献者
- B. 仮想マシン貢献者
- C. 仮想マシン管理者ログイン
- D. 仮想マシンユーザーログイン

正解: (正解を表示します)

Virtual Machine Contributor role (option B) would grant users more permissions than necessary, as it allows them to manage virtual machines, including creating and deleting them. This does not follow the principle of least privilege.

The Virtual Machine User Login role (option D) is the correct choice because it provides the necessary permissions for users to log in to the session hosts without granting additional management capabilities.

質問: 85

Pool1という名前のAzure仮想デスクトップホストプールと、Storage1という名前のAzureストレージアカウントがあります。Storage1は、share1という名前の共有フォルダーにFSLogixプロファイルコンテナを保存し

ます。

Group1という名前の新しいグループを作成します。Group1にPool1へのサインイン権限を付与します。

Group1のメンバーがFSLogixプロファイルコンテナをshare1に保存できるようにする必要があります。このソリューションは、最小権限の原則に基づいて構築されなければなりません。

グループ1に割り当てるべき権限はどれですか？正解はそれぞれ、解決策の一部を示しています。

注：正解ごとに1ポイントが加算されます。

- A. ストレージ1のストレージBLOBデータコントリビューターロール
- B. 共有フォルダ1のリストフォルダ/データ読み取りNTFSアクセス許可
- C. share1 の NTFS アクセス許可を変更します
- D. ストレージ1のストレージファイルデータSMB共有リーダーロール
- E. ストレージ1のストレージファイルデータSMB共有昇格共同作成者ロール
- F. ストレージ1のストレージファイルデータSMB共有コントリビューターロール

正解: ([正解を表示します](#))

You give the user Modify AND remove authenticated users and builtin/users, so that only one user has access to each profile container.

Admins continue to have access if that was given correctly.

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/storage/files/storage-files-identity-ad-ds-configure-permissions#azure-rbac-permissions>

質問: 86

ホストプールを含む Azure Virtual Desktop デプロイメントがあります。

ホストプールには、汎用仮想マシン上でWindows 10を実行する100台のセッションホストが含まれています。

あなたは、今回の導入においてサービス品質(QoS)を実装する予定です。

まず最初に何をすべきでしょうか？

- A. スケーリングプランを設定します。
- B. 高性能コンピューティング(HPC)仮想マシンに切り替えます。
- C. RDPショートパスを実装します。
- D. すべてのセッションホストをWindows 11にアップグレードします。

正解: ([正解を表示します](#))

RDP Shortpath improves the connection quality by enabling direct connectivity between the client and the session host, which is essential for implementing QoS policies effectively. This will help manage and prioritize network traffic for RDP sessions, ensuring a better user experience.

質問: 87

オンプレミスネットワークとAzureサブスクリプションをお持ちです。そのサブスクリプションには、以下の仮想ネットワークが含まれています。

- 名前:VNet1

アドレス空間: 10.10.0.0/16

- サブネット名: Subnet1

- サブネット1のアドレス範囲 :10.10.0.0/16

10 個のセッション ホストを含む Azure Virtual Desktop ホスト プールをサブネットにデプロイします。

VNet1にVPNゲートウェイをデプロイし、セッションホストにオンプレミスネットワークへのアクセスを提供する予定です。

VPNゲートウェイをデプロイできることを確認する必要があります。

まず最初に何をすべきでしょうか？

- A. サブネット1のアドレス範囲を変更します。

- B. VNet1にGatewaySubnetという名前のサブネットを追加します。
- C. VNet1のアドレス空間を変更します。
- D. サブネット1にネットワークセキュリティグループ(NSG)を関連付けます。

正解: C (コメントを发表する)

We can add multiple address space to a VNet1, and the new address space can be used for the new subnet.
Source: <https://docs.microsoft.com/en-us/azure/virtual-network/manage-virtual-network#add-or-remove-an-address-range>
"You can add and remove address ranges for a virtual network. "
"Additionally, you can extend the address range, for example, changing a /16 to /8."

質問: 88
Pool1という名前のAzure Virtual Desktopホストプールがあり、その中に3つのセッションホストが含まれています。これらのセッションホストは、FSLogixプロファイルコンテナnerを使用するように構成されています。
セッションホスト上でクラウドキャッシュを設定する必要があります。
あなたはどうすべきですか？

- A. WindowsレジストリにVHDLocationsentriesを追加します
- B. WindowsレジストリからVHDLocationsentriesを削除します
- C. FSLogixエージェントをアンインストールします
- D. FSLogix Office Containerの設定

正解: (正解を表示します)
Removing VHDLocations is part of the process and happens before creating CCDLocations. The fact that creating the CCDLocations is not listed as an answer does not mean there is no "correct" answer. They're not asking you for *all* of the steps in configuring Cloud Cache.
<https://docs.microsoft.com/en-us/fslogix/configure-cloud-cache-tutorial>

質問: 89
Azure コンピューティング ギャラリーには、次の表に示す Windows 10 イメージが含まれています。

Name	Location	Operating system state
Image1	West US	Generalized
Image2	West US	Specialized
Image3	West Europe	Generalized
Image4	West Europe	Specialized

- 次の設定を持つ Azure Virtual Desktop デプロイメントを作成します。
- ホストプール名: Pool1
 - 場所：米国西部
 - ホストプールタイプ: 個人用

セッションホストにはどの画像を使用できますか？

- A. 画像1のみ
- B. 画像1、画像2、画像3、画像4
- C. 画像2のみ
- D. 画像1と画像2のみ
- E. 画像1と画像3のみ

正解: (正解を表示します)

The Azure Compute Gallery service isn't a global resource. For disaster recovery scenarios, the best practice is to have at least two galleries, in different regions.

質問: 90

ホットスポットに関する質問

Azure Virtual Desktop がデプロイされています。

お客様のMicrosoft Entraテナントには、以下の表に示すユーザーが含まれています。

Name	Member of
User1	Group1
User2	Group2
User3	Group1, Group2

ユーザーは、Microsoft Authenticatorアプリがインストールされたスマートデバイスを所有している。

次の設定を持つ条件付きアクセス ポリシーを作成します。

- 名前: CAPolicy1
- 課題
 - o ユーザーまたはワークロードのID: グループ1
- 対象リソース: すべてのクラウドアプリ
 - o アクセス制御
 - アクセスを許可する：多要素認証を要求する
 - o ポリシーを有効にする: オン

Microsoft Authenticator の設定は、次の図に示すように構成します。

Enable and Target

Configure

Enable

Include

Exclude

Target

All users

Select groups

Name	Type	Registration	Authentication mode	
Group1	Group	Optional	Push	×
Group2	Group	Optional	Passwordless	×

以下の各記述について、正しい場合は「はい」を選択してください。そうでない場合は「いいえ」を選択してください。

注：正解ごとに1ポイントが加算されます。

Answer Area

Statements	Yes	No
User1 can sign in to the deployment by using number matching.		
User2 can sign in to the deployment by using number matching.		
User3 can sign in to the deployment by using number matching.		

正解:

Answer Area

Statements	Yes	No
User1 can sign in to the deployment by using number matching.	☒	☐
User2 can sign in to the deployment by using number matching.	☐	☒
User3 can sign in to the deployment by using number matching.	☒	☐

質問: 91

Azure Virtual Desktop をデプロイする予定です。デプロイには既存の仮想マシンが使用されます。

Azure Virtual Desktop ホストプールを作成します。

仮想マシンをホストプールに追加できることを確認する必要があります。

まず最初に何をすべきでしょうか？

A. Microsoft.DesktopVirtualization プロバイダーを登録します。

B. 登録キーを生成します。

C. Invoke-AzVMRunCommand コマンドレットを実行します。

D. 役割割り当てを作成します。

正解: (正解を表示します)

Registration Key is useful to register existing VM to a host pool.

<https://docs.microsoft.com/en-gb/learn/modules/create-configure-host-pools-session-hosts/2-automate-creation-host-pool-powershell>

有効的な**AZ-140J**問題集はJPNTTest.com提供され、**AZ-140J**試験に合格することに役に立ちます！JPNTTest.comは今最新**AZ-140J**試験問題集を提供します。JPNTTest.com AZ-140J試験問題集はもう更新されました。
ここで**AZ-140J**問題集のテストエンジンを手に入れます。最新版のアクセス、<https://www.jpntest.com/shiken/AZ-140J-mondaishu> 380問、30%ディスカウント、特別な割引コード: **JPNshiken**」

質問: 92

注 :この問題は、同じシナリオを提示する一連の問題の一部です。このシリーズの各問題には、提示された目標を満たす可能性のある独自の解答が含まれています。問題セットによっては、複数の正解がある場合もあれば、正解がない場合もあります。

このセクションの質問に回答すると、後から戻って回答することはできません。そのため、これらの質問は復習画面には表示されません。

お客様は、VNet1 という名前の仮想ネットワーク、storage1 という名前のストレージアカウント、および 5 つの Azure Virtual Desktop セッションホストを含む Azure サブスクリプションを所有しています。VNet1 と storage1 は、米国東部 Azure リージョンにあります。セッションホストは VNet1 に接続されています。

storage1 内に、share1 という名前の Azure Files 共有を作成します。

セッションホストがMicrosoftバックボーンネットワークを使用してshare1に接続するようする必要があります。

解決策 :Vnet1のネットワークピアリングを設定します。

これは目標を達成していると言えるでしょうか？

A. はい

B. いいえ

正解: (正解を表示します)

* You add a private endpoint to storage1.

You can use Azure Private Link with Azure Virtual Desktop to privately connect to your remote resources. By creating a private endpoint, traffic between your virtual network and the service remains on the Microsoft network, so you no longer need to expose your service to the public internet.

Reference:

<https://learn.microsoft.com/en-us/azure/virtual-desktop/private-link-overview>

質問: 93

ホットスポットに関する質問

Azure Compute Galleryには、次の表に示す仮想マシンイメージ定義が含まれています。

Name	Setting	Value
IMG1	Security type	Standard
	VM generation	Gen1
	OS state	Generalized
	Version number	0.0.1
IMG2	Security type	Standard
	VM generation	Gen2
	OS state	Generalized
	Version number	0.0.2

次の表に示すように、VM1 という名前の新しい Azure 仮想マシンを作成します。

Setting	Value
Image	Window 10 Pro, version 22H2 – x64 Gen2
VM generation	Gen 2
Security type	Trusted launch virtual machines
VM architecture	x64

VM1を準備し、その後VM1をキャプチャしてAzure Compute Galleryに共有する必要があります。このソリューションは、管理作業を最小限に抑える必要があります。

どうすればよいですか？回答するには、回答欄で適切な選択肢を選んでください。

注：正解ごとに1ポイントが加算されます。

Answer Area

To prepare VM1, run:

▼
sysprep /audit /reboot
sysprep /generalize /restart /oobe
sysprep /generalize /shutdown /oobe /mode:vm

To capture and share VM1:

▼
Create a new image definition and capture and share VM1 as image version 0.0.1
Create a new image version 0.0.2 on IMG1.
Create a new image version 0.0.3 on IMG2.

正解:



質問: 94

注 :このセクションには、同じシナリオと問題に関する複数の質問セットが含まれています。各質問には、問題に対する固有の解決策が提示されています。提示された解決策が、提示された目標を満たしているかどうかを判断する必要があります。セット内の複数の解決策が問題を解決できる場合もあります。また、セット内のどの解決策も問題を解決できない場合もあります。このセクションの質問に回答すると、前のセクションに戻ることはできません。そのため、これらの質問は復習画面には表示されません。

Sub1 という名前の Azure サブスクリプションがあり、そこには次の表に示すリソースが含まれています。

Name	Description
Pool1	Azure Virtual Desktop host pool
Scaling1	Scaling plan

Sub1 に対してデスクトップ仮想化貢献者ロールが割り当てられている Admin1 という名前のユーザーが存在します。

Admin1がScaling1をPool1に割り当てることができるようにする必要があります。

解決策 :Azure Virtual Desktop サービス プリンシパルに Sub1 のユーザー アクセス管理者ロールを割り当てます。

これは目標を達成していると言えるでしょうか？

A. いいえ

B. はい

正解: ([正解を表示します](#))

質問: 95

Azure Virtual Desktop のデプロイがあります。

サーバーベースのセッション ホストの自動更新を管理するために、Update Management を展開する予定です。

Update Management の前提条件を構成する必要があります。

どの 2 つのアクションを実行する必要がありますか? 各正解は、ソリューションの一部を示しています。

注: それぞれの正しい選択は 1 ポイントの価値があります。

A. Log Analytics ワークスペースを作成します。

B. Azure Automation アカウントを作成します。

C. Azure Service Health アラート ルールを作成します。

D. Application Insights エージェントを有効にします。

E. Azure Network Watcher を構成します。

正解: **A,B** ([コメントを發表する](#))

<https://learn.microsoft.com/en-us/azure/architecture/hybrid/azure-update-mgmt>

質問: 96

Azure Virtual Desktop がデプロイされています。

Azure ファイル共有を使用して Azure ストレージ アカウントにユーザー プロファイルをホストするには、FSLogix を実装する必要があります。ソリューションは以下の要件を満たす必要があります。

- セッションホストへのアクセスは、ユーザープロファイルが

ストレージアカウントから利用可能です。

セッションホスト上にローカルプロファイルを作成してはなりません。

どのFSLogixレジストリ設定を使用すべきですか？

A. フォルダーを含むプロファイルはありません

B. ログイン失敗を防止する

C. プロファイルタイプ

D. DeleteLocalProfileWhenVHDSshouldApply

正解: (正解を表示します)

Data values and use:

0: No action.

1: Deletes local profile if exists and matches the profile container.

Important:

When FSLogix determines a user should have a FSLogix profile container, and a local profile exists, FSLogix will permanently delete the local profile.

Reference:

<https://learn.microsoft.com/en-us/fslogix/reference-configuration-settings>

質問: 97

ドラッグアンドドロップ問題

お客様のネットワークには、Domain1 という名前の Active Directory ドメインサービス (AD DS) ドメインが含まれています。

Sub1 という名前の Azure サブスクリプションがあります。Sub1 には storage1 という名前のストレージ アカウントがあり、その中に share1 という名前のファイル共有があります。Sub1 には Pool1 という名前のホスト プールを含む Azure Virtual Desktop デプロイメントがあります。Pool1 には Domain1 に参加しているセッション ホストが含まれています。

FSLogixのユーザープロファイルを保存するためにshare1を使用する予定です。

FSLogixのサポートを有効にする必要があります。

storage1とshare1にはどのような操作が必要ですか？回答するには、適切な構成を正しいリソースにドラッグしてください。各構成は、1回、複数回、またはまったく使用しない場合があります。コンテンツを表示するには、ペイン間の分割バーをドラッグするか、スクロールする必要がある場合があります。

Configurations

Grant a NTFS permission.

Assign a role-based access control (RBAC) role.

Select Azure AD Kerberos.

Generate a shared access signature (SAS) token.

Join to Domain1.

Answer Area

storage1: Configuration

share1: Configuration



正解:

Configurations

Assign a role-based access control (RBAC) role.

Select Azure AD Kerberos.

Generate a shared access signature (SAS) token.

Answer Area

storage1: Join to Domain1.

share1: Grant a NTFS permission.



質問: 98

ホットスポットに関する質問

Subscription1という名前のAzureサブスクリプションがあり、そのサブスクリプションには次の表に示すユーザーが含まれています。

Name	Member of
User1	Group1, Group3
User2	Group2, Group3

Subscription1には、次の表に示すAzure Virtual Desktopホストプールが含まれています。

Name	Session host in host pool	Session host public inbound ports
Pool1	P1-0.contoso.com	None
Pool2	P2-0.contoso.com	None

Subscription1には、次の表に示すAzure Virtual Desktopアプリケーショングループが含まれています。

Name	Host pool	Application group type
AppGroup1	Pool1	Desktop
AppGroup2	Pool2	Desktop

あなたは以下の表に示す役割分担を実行します。

Role	To group	For resource
Desktop Virtualization Reader	Group3	Subscription1
Desktop Virtualization User Session Operator	Group1	Pool1
Desktop Virtualization User	Group3	AppGroup2
Virtual Machine User Login	Group1	P1-0.contoso.com

以下の各記述について、正しい場合は「はい」を選択してください。そうでない場合は「いいえ」を選択してください。

注：正解ごとに1ポイントが加算されます。

User1 can connect to the P1-0.contoso.com session host.

☐

☐

User2 can connect to the P1-0.contoso.com session host.

☐

☐

User2 can connect to the P2-0.contoso.com session host.

☐

☐

正解:

User1 can connect to the P1-0.contoso.com session host.

☒

☐

User2 can connect to the P1-0.contoso.com session host.

☐

☒

User2 can connect to the P2-0.contoso.com session host.

☒

☐

Explanation:

Box 1: Yes

The P1-0.contoso.com session host is in Pool1.

Group1 has the Desktop Virtualization User Session Operator role for Pool1.

User1 is member of Group1.

Desktop Virtualization User Session Operator

The Desktop Virtualization User Session Operator role allows users to send messages, disconnect sessions, and use the "logoff" function to sign sessions out of the session host. However, this role doesn't let users perform session host management like removing session host, changing drain mode, and so on. This role can see assignments, but can't modify admins. We recommend you assign this role to specific host pools. If you give this permission at a resource group level, the admin will have read permission on all host pools under a resource group.

Box 2: No
User2 is member of Group2 and Group3. Those do not give access to the P1-0.contoso.com session host in Pool1.

Box 3: Yes
User2, as a member of Group3, is a Desktop Virtualization User for AppGroup2. Pool2 is in AppGroup2. The P2-0.contoso.com session host is in Pool2.

Desktop Virtualization User -
The Desktop Virtualization User role allows users to use the applications in an application group.

Reference:
<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/virtual-desktop/rbac>

質問: 99
注 :この質問は、同じシナリオを提示する一連の質問の一部です。シリーズの各質問には、述べられた目標を達成する可能性のある独自の解決策が含まれています。一部の質問セットには複数の正しい解決策がある場合がありますが、他の質問セットには正しい解決策がない場合があります。
このセクションの質問に回答した後は、その質問に戻ることはできません。その結果、これらの質問はレビュー画面に表示されません。
あなたは以下を持っています :

- * Microsoft 365E5テナント
- * オンプレミスのActiveDirectoryドメイン
- * ハイブリッドAzureActive Directory (Azure AD)テナント
- * Azure Active Directoryドメインサービス (Azure AD DS) 管理対象ドメイン
- * Azure VirtualDesktopの展開

Azure Virtual Desktopの展開には、オンプレミスドメインにハイブリッド結合され、MicrosoftIntuneに登録されているパーソナルデスクトップが含まれています。
パーソナルデスクトップ上のMicrosoftEdgeブラウザのセキュリティ設定を構成する必要があります。

解決策 :Intuneで構成プロファイルを構成します。
これは目標を達成していますか？

- A. はい
B. いいえ
正解: A ([コメントを发表する](#))

You can use a device configuration policy in Intune to configure Microsoft Edge.
<https://docs.microsoft.com/en-us/mem/intune/fundamentals/azure-virtual-desktop>

質問: 100
ホットスポットに関する質問
contoso.com という名前のハイブリッド Azure Active Directory (Azure AD) テナントがあり、次の表に示すユーザーが含まれています。

Name	Member of
User1	Group1
User2	Group2
User3	Group1, Group3

Azure Virtual Desktop ホストプールがあります。すべてのセッションホストには、C:\Folder1 という名前のフォルダーがあります。

次の図に示すように、FSLogixアプリケーションマスキングルールを作成します。

Edit Rule

Hiding Rule

Object Name:

%SystemDriveFolder%\Folder1

Browse...

Object Type

☐ File / Registry Value

☒ Directory / Registry Key

☐ Printer

☐ Font

Comment:

Comment

OK

Cancel

次の図に示すように、アプリケーションマスキングルールの割り当てを作成します。

Assignments

Rule Set:

Assignment	Applies
Everyone	Yes
CONTOSO\Group1	No
CONTOSO\Group3	Yes
User2@contoso.com	No

Set As Template Move Up Move Down Add Remove

☐ Rule Set does apply to user/group
☒ Rule Set does not apply to user/group

AD Reporting OK Cancel Apply

以下の各記述について、正しい場合は「はい」を選択してください。そうでない場合は「いいえ」を選択してください。
注：正解ごとに1ポイントが加算されます。

Answer Area

Statements	Yes	No
User1 can see folder C:\Folder1 on a session host.	☐	☐
User2 can see folder C:\Folder1 on a session host.	☐	☐
User3 can see folder C:\Folder1 on a session host.	☐	☐

正解:

Answer Area

Statements	Yes	No
User1 can see folder C:\Folder1 on a session host.	☒	☐
User2 can see folder C:\Folder1 on a session host.	☒	☐
User3 can see folder C:\Folder1 on a session host.	☐	☒

Explanation:

Radio buttons at the bottom are used to configure options of each entry, it's not a global option.

If applies = No, it means the masking is inactive. CONTOSO\Group1 - applies NO - means the rule does not applies so Folder1 is visible.

Question is about Assignment Order. "The first assignment applies the Rule Set to Everyone, the second specifies the Rule Set does NOT apply to User1. In this case, the Rule Set would apply to everyone except User1."

<https://docs.microsoft.com/en-us/fslogix/application-masking-users-groups-ht#assignment-order>

質問: 101

Azure AD テナントに、RG1 という名前のリソースグループが含まれています。RG1 には、次の表に示すリソースが含まれています。

Name	Type
VNet1	Virtual network
VPNGW1	Virtual network gateway
LNGW1	Local network gateway
HP1	Host pool
Host1	Azure Virtual Desktop session host

お客様のオンプレミスネットワークのIPアドレス範囲は192.168.10.0/24です。Host1上のユーザーは、ネットワーク上のリソースに正常に接続できます。

192.168.11.0/24のIPアドレス範囲を持ち、サブネットを含む新しいオンプレミスネットワークを追加します。このサブネットには、App1という名前のアプリケーションサーバーが含まれています。

ユーザーから、Host1がApp1に接続できないという報告が寄せられています。

Host1上のユーザーがApp1にアクセスできることを確認する必要があります。

何を変更すべきでしょうか？

- A. VPNGW1の接続設定
- B. VNet1のサブネット設定
- C. LNGW1の構成設定
- D. VNet1のDNSサーバー設定
- E. ホストプールのRDPプロパティ

正解: C (コメントを发表する)

<https://learn.microsoft.com/en-us/azure/vpn-gateway/tutorial-site-to-site-portal#LocalNetworkGateway> The local network gateway is a specific object that represents your on-premises location (the site) for routing purposes.

質問: 102

ホットスポットに関する質問

Azure Virtual Desktop デプロイメントには、Pool1 という名前のホストプールが含まれています。

Add virtual machines to a host pool ...

Validation passed.

Basics

Subscription

Azure Pass – Sponsorship

Resource group

RG1

Host pool name

Pool1

Location

East US

Preferred app group type

Desktop

Host pool type

Pooled

Max session limit

5

Load balancing algorithm

Breadth-first

Assign multiple desktops to a single user

No

Networking

Public network access

Enabled

Virtual Machines

Resource group

RG1

Name prefix

Host

Virtual machine location

East US

Availability options

No infrastructure redundancy required

Security type

TrustedLaunch

Enable secure boot

Yes

Enable vTPM

Yes

Integrity monitoring

No

Image

Windows 11 Enterprise multi-session, Version 23H2 – Gen2

Virtual machine size

Standard 2as v5

Hibernate (preview)

No

OS disk size

128

Number of VMs

5

OS disk type

Standard SSD

Confidential compute encryption

No

Virtual network

VNet1

Boot diagnostics

Enable with managed storage account (recommended)

Subnet

Subnet1(undefined)

Network security group type

Basic

Public inbound ports

None

Specify domain or unit

No

Domain join type

Microsoft Entra ID

Intune Enrollment

NO

Tags

Use cm-resource-parent tag Yes

図に示された情報に基づいて、各記述を完成させる選択肢をドロップダウンメニューを使用して選択してください。

注：正解ごとに1ポイントが加算されます。

Answer Area

[Answer choice] can be changed before deployment.

Load balancing algorithm

Max session limit

Virtual machine location

To enable external access from the internet, you must configure [answer choice].

public inbound ports

the virtual machine location

the virtual network

正解:

Answer Area

[Answer choice] can be changed before deployment.

Load balancing algorithm

Max session limit

Virtual machine location

To enable external access from the internet, you must configure [answer choice].

public inbound ports

the virtual machine location

the virtual network

質問: 103

ホットスポットに関する質問

Azure Virtual Desktop がデプロイされています。

ホストプール内の管理対象リソースへのすべての接続において、多要素認証(MFA)が必須となるように設定する必要があります。

条件付きアクセス ポリシーで変更すべき設定はどれですか？回答欄で適切なオプションを選択してください。

注：正解ごとに1ポイントが加算されます。

New

Conditional access policy

Control user access based on conditional access policy to bring signals together, to make decisions, and enforce organizational policies. [Learn more](#)

Name *

Conditional Access Policy ✓

Assignments

Users and groups ⓘ	>
All users	
Cloud apps or actions ⓘ	>
No cloud apps or actions selected	
Conditions ⓘ	>
0 conditions selected	

Access controls

Grant ⓘ	>
0 conditions selected	
Session ⓘ	>
0 conditions selected	

正解:

New

Conditional access policy

Control user access based on conditional access policy to bring signals together, to make decisions, and enforce organizational policies. [Learn more](#)

Name *

Conditional Access Policy

✓

Assignments

Users and groups ⓘ

All users

>

Cloud apps or actions ⓘ

No cloud apps or actions selected

>

Conditions ⓘ

0 conditions selected

>

Access controls

Grant ⓘ

0 conditions selected

>

Session ⓘ

0 conditions selected

>

Explanation:
Cloud Apps & Actions >>> Select Azure Virtual Desktop as the app
Grant >>> Grant Access >>> Require MFA
<https://docs.microsoft.com/en-gb/learn/modules/manage-security/3-implement-multifactor-authentication-azure-virtual-desktop>

質問: 104
あなたはSub1という名前のAzureサブスクリプションと、Microsoft 365 E5サブスクリプションをお持ちです。

このテナントには、すべての社内ユーザーと、Fabrikam, Inc.というパートナー企業のユーザーのアカウントが含まれています。社内ユーザーにはそれぞれMicrosoft 365 E5ライセンスが割り当てられています。Fabrikamのユーザーにはライセンスは割り当てられていません。

Sub1 には、Pool1 という名前のホスト プールを含む Azure Virtual Desktop デプロイメントがあります。Pool1 には、App1 という名前の RemoteApp が含まれています。

App1へのアクセスを設定する必要があります。ソリューションは以下の要件を満たす必要があります。

- Fabrikamのユーザーは、ユーザーごとのアクセス料金体系に基づいてライセンスを取得する必要があります。
- App1は、すべての社内ユーザーおよびFabrikamユーザーがアクセスできる必要があります。

コストは最小限に抑えなければならない。

まず最初に何をすべきでしょうか？

A. App1 を含むアプリケーション グループに Fabrikam ユーザーを追加します。

B. Sub1に新しいホストプールを追加します。

C. 各FabrikamユーザーにMicrosoft 365 F3ライセンスを割り当てます。

D. 新しいサブスクリプションに新しいホストプールを追加します。

正解: [\(正解を表示します\)](#)

To meet all the requirements, including minimizing costs, add the Fabrikam users to the application group that contains App1. This will provide them access through per-user access pricing without incurring additional license or infrastructure costs.

質問: 105

事例研究3 - ノースウィンド・トレーダーズ

概要

ノースウィンド・トレーダーズは、ニューヨーク市に拠点を置く製造会社です。

既存の環境

アイデンティティ環境

オンプレミスネットワークには、northwindtraders.com という名前の Active Directory ドメインサービス (AD DS) ドメインが含まれています。

Northwind Tradersは、Microsoft EntraテナントとMicrosoft Entra Domain Servicesで管理されているドメインを所有しています。northwindtraders.comドメインは、Microsoft Entraテナントと同期しています。

仮想マシン

同社は、VM1という名前のオンプレミスHyper-V仮想マシンを所有しており、その構成は以下のとおりです。

- 世代: 1
- ディスク容量 2TB
- ディスクフォーマット: VHDX
- ディスクタイプ：動的に拡張可能

クラウドサービス

Northwind Traders社はMicrosoft 365 E5のサブスクリプションを契約しています。このサブスクリプションには、Microsoft 365 E5ライセンスが割り当てられた500人のユーザーが含まれています。

同社は、以下の表に示すリソースを含むAzureサブスクリプションを保有しています。

Name	Type	Location	Configuration
storage1	Storage account	East US	Contains an Azure Files share named share1
VNet1	Virtual network	East US	Not applicable

どちらのサブスクリプションも、Microsoft Entraテナントにリンクされています。

要件

計画されている変更

Northwind Tradersは、以下の変更を計画していると発表した。

- Microsoft Entra Domain Services マネージド ドメインに参加している 10 台のセッション ホストを含む Azure Virtual Desktop ホスト プールをデプロイします。VM1をAzure Virtual Desktopデプロイメントのソースイメージとして構成し、そのイメージをAzureにアップロードします。
- Azure Virtual Desktop のデプロイにより、App1 という名前のカスタム アプリへのアクセスが可能になります。

性能要件

Northwind Tradersは、以下の性能要件を特定しています。

- 各Azure仮想デスクトップセッションホストは、15のユーザーセッションをサポートする必要があります。
- 新しいユーザーセッションは、そのホストの最大セッション制限に達するまで、単一のセッションホストに割り当てられなければなりません。

応募要件

Northwind Tradersは、以下の応募要件を定めています。

- ユーザーが Azure Virtual Desktop の RemoteApp セッションに接続した際に、Microsoft OneDrive が起動する必要があります。
- アプリ1を使用するには、デスクトップの解像度が1280 x 1024である必要があります。
- ・管理業務の負担を最小限に抑える必要がある。

災害復旧要件

Northwind Tradersは、Azure Virtual Desktopの展開に関して、以下の災害復旧要件を特定しました。

- Azureリージョンに障害が発生した場合のサービス停止時間を最小限に抑える。
- 目標復旧時間(RTO)を最小化する。
- ・フェイルオーバー発生時の管理作業を最小限に抑える。

セキュリティ要件

Northwind Tradersは、以下のセキュリティ要件を定めています。

- ユーザーが Azure Virtual Desktop クライアントを使用して Azure Virtual Desktop デプロイメントにサインインする場合、Microsoft Entra のユーザー名とパスワードのみを使用して認証する必要があります。
- ユーザーがWebブラウザーを使用してAzure仮想デスクトップ環境にサインインする場合、Microsoft Authenticatorアプリを使用して認証を行う必要があります。

VM1ソースイメージを使用してデプロイされたすべてのAzure Virtual Desktopセッションホストは、Microsoft Defender for Endpointにオンボーディングする必要があります。

セッションホストへの接続に使用されたクライアントのバージョンとオペレーティングシステムをログに記録する必要があります。

解決策は、最小権限の原則に従わなければならない。

ネットワーク要件

Azure Virtual Desktop セッションのホストは、オンプレミス ネットワーク上のリソースにアクセスできる必要があります。

ユーザープロファイルの要件

Northwind Tradersは、以下のユーザープロファイル要件を定めています。

ユーザーは、Microsoft Entraアカウントを使用してshare1にアクセスする必要があります。

- Azure Virtual Desktop のユーザー プロファイルは、FSLogix を使用して管理する必要があります。
- すべてのユーザープロファイルはshare1に保存する必要があります。

ホットスポットに関する質問

パフォーマンス要件を満たすには、どのタイプのホストプールと負荷分散アルゴリズムを設定すべきでしょうか？回答するには、回答欄で適切なオプションを選択してください。

注：正解ごとに1ポイントが加算されます。

Answer Area

Host pool type:

- Automatic
- Direct
- Personal
- Pooled

Load balancing algorithm type:

- Automatic
- Breadth-first
- Depth-first

Microsoft

正解:

Answer Area

Host pool type:

- Automatic
- Direct
- Personal
- Pooled

Load balancing algorithm type:

- Automatic
- Breadth-first
- Depth-first

Microsoft

Explanation:

Box 1: Pooled

To support 15 user sessions in Azure Virtual Desktop, you would generally use a pooled host pool. This type of host pool allows multiple users to connect to the same virtual machine (VM) simultaneously.

Box 2: Depth-first

The following load balancing algorithms are available for pooled host pools:

- * Breadth-first, which aims to evenly distribute new user sessions across the session hosts in a host pool. You don't have to specify a maximum session limit for the number of sessions.
- * Depth-first, which keeps starting new user sessions on one session host until the maximum session limit is reached. Once the session limit is reached, any new user connections are directed to the next session host in the host pool until it reaches its session limit, and so on.

Reference:

<https://learn.microsoft.com/en-us/azure/virtual-desktop/terminology>

<https://learn.microsoft.com/en-us/azure/virtual-desktop/configure-host-pool-load-balancing>

質問: 106

PowerShellで新しい空のRemoteAppアプリグループを作成するには、次のうちどのコマンドレットを使用しますか？

- A. New-AzWvdApplicationGroup
- B. Create-AzWvdApplicationGroup
- C. Set-AzWvdApplicationGroup

- D. Get-AzWvdApplicationGroup
E. New-AzRoleAssignment

正解: (正解を表示します)

New-AzWvdApplicationGroup cmdlet is used for creating a new empty RemoteApp app group.

```
New-AzWvdApplicationGroup -Name <appgroupname> -ResourceGroupName <resourcegroupname>
-ApplicationGroupType|
                        "RemoteApp"
                        -HostPoolArmPath
'/subscriptions/SubscriptionId/resourcegroups/ResourceGroupName/providers/Microsoft.DesktopVirtu
alization/hostPools/HostPoolName'-Location <azureregion>
```

Reference:
<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/virtual-desktop/manage-app-groups-powershell?tabs=azure-powershell>

有効的な**AZ-140J**問題集はJPNTest.com提供され、**AZ-140J**試験に合格することに役に立ちます！JPNTest.comは今最新**AZ-140J**試験問題集を提供します。JPNTest.com AZ-140J試験問題集はもう更新されました。
ここで**AZ-140J**問題集のテストエンジンを手に入れます。最新版のアクセス、<https://www.jpntest.com/shiken/AZ-140J-mondaishu> 380問、30%ディスカウント、特別な割引コード: **JPNshiken**」

質問: 107
事例研究2 - Litware, Inc.
概要

Litware, Inc.は、米国ボストンに本社を置き、インドのチェンナイに支社を持つ製薬会社です。

既存環境。アイデンティティ環境

このネットワークには、litware.com という名前のオンプレミスの Active Directory ドメインが含まれており、それが litware.com という名前の Azure Active Directory (Azure AD) テナントと同期します。
Azure ADテナントには、次の表に示すユーザーが含まれています。

Name	Description
Admin1	A directory-synced user that is a local administrator on all the computers joined to the on-premises Active Directory domain.
Admin2	A cloud-only user that is unassigned to roles.
CloudAdmin1	A cloud-only user that is assigned the Global administrator role.

すべてのユーザーはAzure多要素認証(MFA)に登録されています。

既存環境。クラウドサービス

Litwareは、Azure ADテナントに関連付けられたMicrosoft 365 E5サブスクリプションを保有しています。すべてのユーザーには、Microsoft 365 Enterprise E5ライセンスが割り当てられています。

Litwareは、Azure ADテナントに関連付けられたAzureサブスクリプションを保有しています。このサブスクリプションには、次の表に示すリソースが含まれています。

Name	Type	Location	Configuration
storage1	Storage account	East US	Storage (general purpose v1), Locally-redundant storage (LRS).
VM1	Virtual machine	East US	Joined to the on-premises Active Directory domain.

Litwareは、カスタム仮想マシンイメージとカスタムスクリプトを使用して、Azure仮想マシンを自動的にプロビジョニングし、仮想マシンをオンプレミスのActive Directoryドメインに参加させます。

ネットワークとDNS

各オフィスはWANリンクを使用して相互に接続されています。各オフィスはインターネットに直接接続されています。

インターネットホストに対するすべてのDNSクエリは、ボストンオフィスのDNSサーバーを使用して解決されます。これらのDNSサーバーは、インターネット上のルートサーバーを指し示しています。チェンナイオフィスにはキャッシュ専用のDNSサーバーがあり、クエリをボストンオフィスのDNSサーバーに転送します。

要件。計画されている変更

Litwareは以下の変更を実施する予定です。

東米AzureリージョンにAzure仮想デスクトップ環境をデプロイして、以下のユーザーに対応します。

- ボストンオフィスと、チェンナイオフィスのユーザー向けに南インドのAzureリージョンへ接続します。
- FSLogixプロファイルコンテナを実装します。

Azure Virtual Desktop セッションホスト用のカスタム仮想マシンイメージを最適化します。

- PowerShell を使用して、仮想マシンを Azure Virtual Desktop ホストに自動的に追加します。
- プール。

要件。性能要件

Litwareは、以下の性能要件を特定しています。

ボストンと

- チェンナイオフィス。

各AzureリージョンにおけるAzure仮想デスクトップホスト認証の遅延を最小限に抑える。

- Azure Virtual Desktop セッションホストへのサインインにかかる時間を最小限に抑えます。
-

要件。認証要件

Litwareは、以下の認証要件を定めています。

Azure Virtual Desktop アプリへのアクセス時に Azure MFA を強制的に適用する。

- Azure Virtual Desktop セッションが 8 時間を超えた場合、ユーザーに再認証を強制する。
-

要件。セキュリティ要件

Litwareは、以下のセキュリティ要件を特定しています。

Azure Virtual Desktop セッションホストと Microsoft 365 間のトラフィックを明示的に許可します。

■Azure Virtual Desktop セッション ホストと Azure Virtual 間のトラフィックを明示的に許可します

- デスクトップインフラストラクチャ。

委任には組み込みのグループを使用してください。

- アプリグループの管理をAdmin2に委任します。これにはアプリグループの公開機能も含まれます。
- ユーザーおよびユーザーグループ向け。

Admin1 にワークスペースを管理する権限を付与します。これには、どのアプリが割り当てられているかの一覧表示も含まれます。

- アプリグループ。

ネットワークセキュリティ管理における管理作業を最小限に抑える。

- 最小権限の原則を適用してください。
-

要件。展開要件

Litwareは、以下の導入要件を特定しています。

PowerShell を使用して、仮想マシンをセッション ホストとして追加するために使用されるトークンを生成します。

■ Azure Virtual Desktop ホストプール。

Azure Virtual Desktop セッション ホストのプロビジョニングにかかる時間を最小限に抑える

■ カスタム仮想マシンイメージ。

可能な限り、カスタム仮想マシンイメージにエージェントとアプリケーションを事前にインストールしてください。

■ ユーザープロファイルの要件

Litwareは、以下のユーザープロファイル要件を特定しています。

* ストレージ1には、ボストンオフィスのユーザーのユーザープロファイルを保存します。

* ボストンオフィスのユーザーのユーザープロファイルが、2つのAzureリージョン間で定期的に複製されることを確認してください。

* Admin1 が Azure Virtual Desktop セッション ホストにサインインする際には、ローカル プロファイルのみを使用するようにしてください。

ホットスポットに関する質問

パフォーマンス要件を満たすDNSインフラストラクチャを推奨する必要があります。

何を推奨しますか？回答するには、回答欄で適切な選択肢を選んでください。

注：正解ごとに1ポイントが加算されます。

Answer Area

For internet name resolution, modify the:

Caching configuration of DNS resolvers in the Boston office

DNS resolvers in the Boston office to use the ISP’s DNS servers as forwarders

DNS resolvers in the Chennai office to use the ISP’s DNS servers as forwarders

To validate the round-trip time to Azure Virtual Desktop, use:

Virtual Desktop Optimization Tool

Azure Virtual Desktop Experience Estimator

Connection troubleshooting in Azure Network Watcher

正解:

Answer Area

For internet name resolution, modify the:

	▼
Caching configuration of DNS resolvers in the Boston office	
DNS resolvers in the Boston office to use the ISP's DNS servers as forwarders	
DNS resolvers in the Chennai office to use the ISP's DNS servers as forwarders	

To validate the round-trip time to Azure Virtual Desktop, use:

	▼
Virtual Desktop Optimization Tool	
Azure Virtual Desktop Experience Estimator	
Connection troubleshooting in Azure Network Watcher	

Explanation:

<https://azure.microsoft.com/en-us/services/virtual-desktop/assessment>

質問: 108

ホットスポットに関する質問

ジャストインタイム (JIT) VM アクセスが有効になっている Azure Virtual Desktop 環境が構築されています。

JIT VMアクセスを使用して、セッションホストへのアクセスを要求する必要があります。

アクセスを要求するために使用できる仮想マシンの設定を3つ挙げてください。回答するには、回答欄で適切な設定を選択してください。

注：各選択肢は1ポイントです。

Answer Area

Settings

-  Networking
-  Connect
-  Disks
-  Size
-  Microsoft Defender for Cloud
-  Advisor recommendations
-  Extensions + applications
-  Continuous delivery
-  Availability + scaling
-  Configuration
-  Identity
-  Properties
-  Locks

正解:

Answer Area

Settings

-  Networking
-  Connect
-  Disks
-  Size
-  Microsoft Defender for Cloud
-  Advisor recommendations
-  Extensions + applications
-  Continuous delivery
-  Availability + scaling
-  Configuration
-  Identity
-  Properties
-  Locks

Explanation:

Connect: <https://learn.microsoft.com/en-us/azure/defender-for-cloud/just-in-time-access-usage#request-access-to-a-jit-enabled-vm-from-the-azure-virtual-machines-connect-page> Microsoft Defender for Cloud:

<https://learn.microsoft.com/en-us/azure/defender-for-cloud/just-in-time-access-usage#work-with-jit-vm-access-using-microsoft-defender-for-cloud> Configuration: <https://learn.microsoft.com/en-us/azure/defender-for-cloud/just-in-time-access-usage#enable-jit-on-your-vms-from-azure-virtual-machines>

質問: 109

ドラッグアンドドロップ問題

Azure Virtual Desktop の個人ホスト プールがあります。プール内の各セッション ホストには、オペレーティングシステム ディスクとデータ ディスクがあります。

セッションホストのデータディスクをバックアップする必要があります。
どの3つの行動を順番に実行すべきでしょうか？回答するには、行動リストから適切な行動を回答欄に移動させ、正しい順序に並べ替えてください。

Actions

Create a backup policy and configure a backup.

Grant permissions for the vault.

Create a backup vault.

Configure a managed identity.

Create a Recovery Services vault.

Answer Area

正解:

Actions

Grant permissions for the vault.

Create a Recovery Services vault.

Answer Area

Create a backup vault.

Configure a managed identity.

Create a backup policy and configure a backup.

Explanation:
<https://learn.microsoft.com/en-us/answers/questions/405915/what-is-difference-between-recovery-services-vault>

質問: 110
チームリーダーから、既存のAzure Virtual Desktop実装のセキュリティ状況の概要を把握するように依頼されました。以下のAzureサービスのうち、どれをレビューしますか？

- A. Azure Defender ポータル
- B. Azure Virtual Desktop Insights
- C. Azure Security Center
- D. Log Analytics のカスタムワークブック

正解: (正解を表示します)

Azure Security Center strengthens the security postures of data centers and offers advanced threat protection across the hybrid workloads in the cloud. It provides you with the tools required to harden the network, secure the services and ensure you are on top of your security posture.

Reference:

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/security-center/security-center-introduction>

質問: 111

Azure VirtualDesktopを展開しています。

セッションホストは、contoso.comという名前のオンプレミスのActiveDirectoryドメインに参加しています。

ユーザーセッションを3時間に制限する必要があります。

何を設定する必要がありますか？

- A. contoso.comのグループポリシーオブジェクト (GPO)。
- B. ワークスペースのプロパティ
- C. ホストプールのRDPプロパティ
- D. ジャストインタイム (JIT) VMアクセス

正解: A (コメントを發表する)

Configure a Group Policy Object (GPO) and set the LimitSecondsToForceLogOffUser parameter to zero. This allows the session configuration setting in specified group policies to handle signing off user sessions.
<https://docs.microsoft.com/en-gb/learn/modules/automate-azure-virtual-desktop-management-tasks/6-knowledge-check>

質問: 112

ドラッグアンドドロップ問題

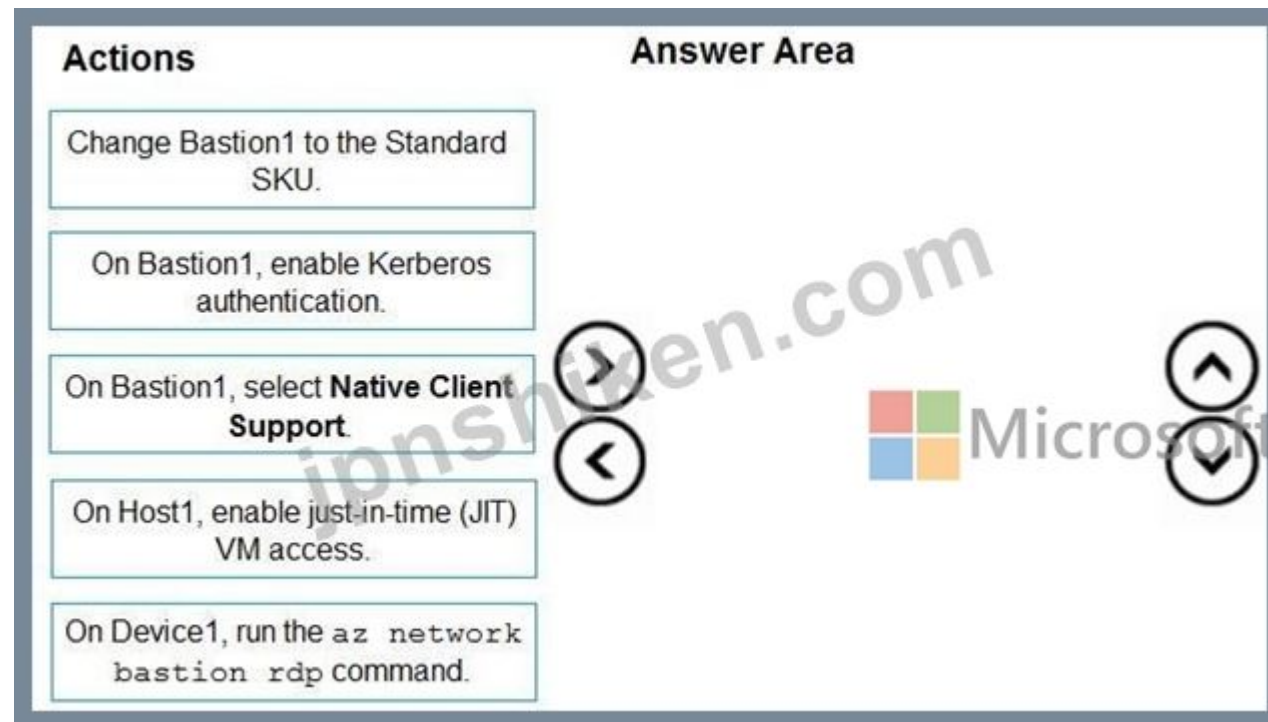
次の表に示すリソースを含む Azure Virtual Desktop デプロイメントがあります。

Name	Description
Host1	Windows 11 personal session host without a public IP address
Bastion1	Azure Bastion Basic SKU

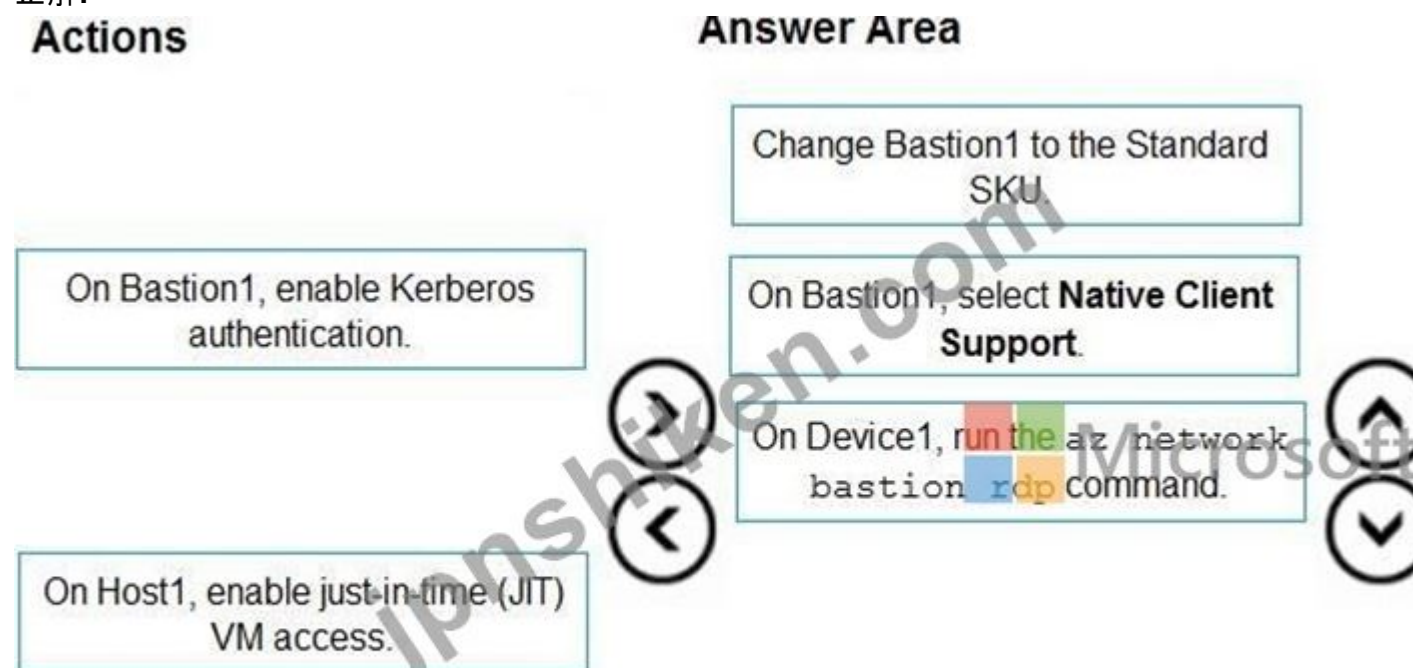
Azureコマンドラインインターフェイス(CLI)がインストールされた、Device1という名前のWindows 11デバイスがあります。

ホスト1に接続するには、デバイス1上のリモートデスクトップ接続(mstsc.exe)を使用する必要があります。

どの3つの行動を順番に実行すべきでしょうか？回答するには、行動リストから適切な行動を回答欄に移動させ、正しい順序に並べ替えてください。



正解:



Explanation:

<https://learn.microsoft.com/en-us/azure/bastion/connect-native-client-windows>

質問: 113

Microsoft Teamsを含むMicrosoft 365クラウドサービスを利用するAzure仮想デスクトップ環境を運用しています。

ユーザーは、Windows 10を実行しているコンピューターからリモートデスクトップクライアントを使用して、展開環境に接続します。

Azure Virtual Desktop では音声とビデオをサポートし、ユーザーが Microsoft Teams の通話機能と会議機能を利用できるようにする必要があります。

実行すべき3つの行動はどれですか？それぞれの正解は、解決策の一部を示しています。

注：正解ごとに1ポイントが加算されます。

- A. Windows 10 コンピューターに Microsoft Teams WebSocket サービスをインストールします。
- B. Windows 10 コンピューターで IsWVDEnvironment レジストリ キーを設定します。
- C. 仮想マシン上で IsWVDEnvironmentregistry キーを設定します。
- D. Windows 10 コンピューターに Microsoft Teams デスクトップアプリをインストールします。
- E. 仮想マシンにMicrosoft Teams WebSocketサービスをインストールします
- F. 仮想マシンにMicrosoft Teamsデスクトップアプリをインストールする

正解: **C,E,F** ([コメントを発表する](#))

All actions need to be done on AVD hosts not on user VMs.

- you set the reg key on the VM
- you install the WebSocket Service on the VM
- you install the Teams app on the VM

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/virtual-desktop/teams-on-avd>

質問: **114**

ベースイメージに複数の言語を追加し、そのイメージを使用してセッションホストをデプロイします。ユーザーはログインできますが、追加の言語を追加するオプションが表示されません。次のうち、どの手順を実行しますか？

- A. 受信トレイアプリを多言語対応にアップデートしてください。
- B. 言語パック用のコンテンツリポジトリを作成します。
- C. Set-WinUserLanguageList コマンドレットを実行して、言語リストを設定メニューに追加します。
- D. オンデマンド機能のためのコンテンツリポジトリを作成します。

正解: ([正解を表示します](#))

To make your users select the languages you installed, sign in as the user, and then run the below PowerShell cmdlet for adding the installed language packs to the Languages menu. Also, this script can be set up as a logon script or an automated task that activates when the users sign in to their session.

Reference:

https://docs.microsoft.com/en-us/azure/virtual-desktop/language-packs?WT.mc_id=AZ-MVP-5004159#enable-languages-in-windows-settings-app

質問: **115**

Azure Virtual Desktop デプロイメントには、Pool1 という名前のホスト プールが含まれています。Pool1 には、Azure Resource Manager (ARM) テンプレートを使用してデプロイされた 10 個のセッション ホストが含まれています。

セッションホストにWindowsライセンスが適用されていなかったことが判明しました。

ライセンスを更新するには、PowerShellスクリプトを使用する必要があります。

ソリューションにはどのコマンドレットを含めるべきですか？

- A. Update-AzVm
- B. Update-AzWvdDesktop
- C. Update-AzWvdHostPool
- D. Update-AzWvdWorkspace
- E. Update-AzWvdSessionHost

正解: ([正解を表示します](#))

\$vm = Get-AzVM -ResourceGroup <resourceGroupName> -Name <vmName>

```
$vm.LicenseType = "Windows_Client"
Update-AzVM -ResourceGroupName <resourceGroupName> -VM $vm
https://learn.microsoft.com/en-us/azure/virtual-desktop/apply-windows-license
```

質問: 116

以下を含むPool1という名前のAzureVirtualDesktopホストプールがあります。

- * Workspace1という名前のリンクされたワークスペース
- * DefaultDesktopという名前のアプリケーショングループ
- * Host1という名前のセッションホスト

新しいデータディスクを追加する必要があります。
何を変更する必要がありますか？

- A. Host1
- B. ワークスペース1
- C. プール1
- D. デフォルトのデスクトップ

正解: (正解を表示します)

AVD session hosts are just VMs that appear in Virtual Machines in the Azure portal. Therefore you manage them (e.g. add a disk) in the same way as any other VMs.

質問: 117

ホットスポットに関する質問

Azure Virtual Desktop デプロイメントには、10 個のセッション ホストと App1 という名前の RemoteApp が含まれています。

ユーザーは、以下の表に示すクライアントを使用してデプロイメントに接続します。

Name	Client type	Operating system
User1	Web	Windows 11 (latest version)
User2	Windows Desktop	Windows 11 (latest version)
User3	Windows Desktop	Windows 10 (latest version)
User4	Android	Android (latest version)

すべてのセッションホストで画面キャプチャ保護を有効にします。

どのユーザーがフルデスクトップを使用してセッションホストに接続でき、どのユーザーがApp1に接続できますか？回答するには、回答欄で適切なオプションを選択してください。

注：正解ごとに1ポイントが加算されます。

Answer Area

Full desktop:

User2 only
User1 and User2 only
User2 and User3 only
User1, User2, and User3 only
User1, User2, User3, and User4

App1:

User2 only
User1 and User2 only
User2 and User3 only
User1, User2, and User3 only
User1, User2, User3, and User4

正解:

Answer Area

Full desktop:

User2 only
User1 and User2 only
User2 and User3 only
User1, User2, and User3 only
User1, User2, User3, and User4

App1:

User2 only
User1 and User2 only
User2 and User3 only
User1, User2, and User3 only
User1, User2, User3, and User4

質問: 118

Azure Virtual Desktop がデプロイされています。

10個のセッションホストを含むPool1という名前のホストプールをデプロイする予定です。セッションホストはMSIXアプリアタッチを使用します。

どのディレクトリサービスがMSIXアプリの添付をサポートしていますか？

- A. Microsoft Entra IDのみ
- B. Active Directory ドメイン サービス (AD DS) のみ
- C. Active Directory ドメイン サービス (AD DS) および Microsoft Entra ドメイン サービスのみ
- D. Microsoft Entra ID および Active Directory ドメイン サービス (AD DS) のみ

- E. Microsoft Entra ID および Microsoft Entra Domain Services のみ
- F. Microsoft Entra ID、Microsoft Entra Domain Services、および Active Directory Domain Services (AD DS)

正解: [\(正解を表示します\)](#)

<https://learn.microsoft.com/en-us/azure/virtual-desktop/app-attach-overview?pivots=msix-app-attach#identity-providers>

質問: 119

ドラッグアンドドロップ問題

Azure サブスクリプションには、Azure Virtual Desktop デプロイメントと storage1 という名前のストレージアカウントが含まれています。storage1 には、share1 という名前の Azure Files 共有が含まれています。Azure Virtual Desktop デプロイメントには、Pool1 という名前のホストプールが含まれています。Pool1 には、Microsoft Entra Domain Services ドメインに参加している 2 つのセッションホストが含まれています。

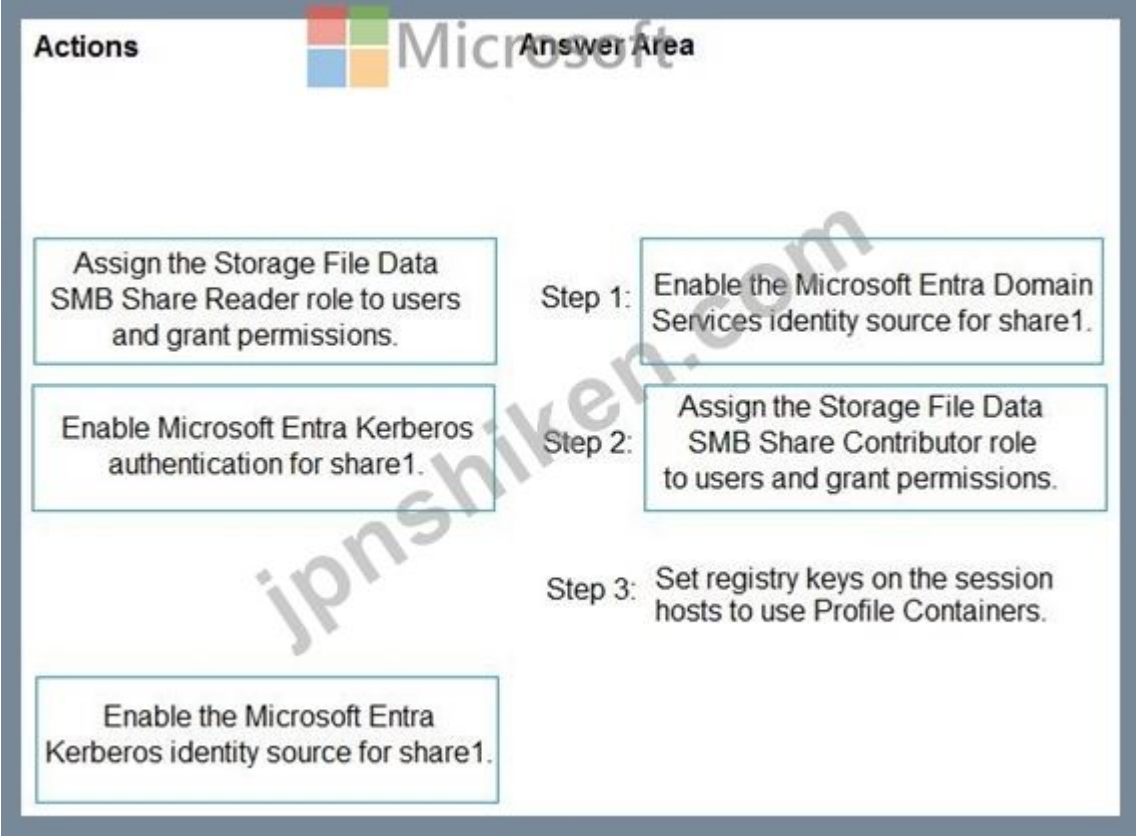
FSLogix プロファイルコンテナを設定し、それらを share1 に保存する必要があります。

どの操作を順番に実行すればよいでしょうか？回答するには、適切な操作を正しい順序にドラッグしてください。各操作は、1回、複数回、またはまったく使用しない場合があります。コンテンツを表示するには、ペイン間の分割バーをドラッグするか、スクロールする必要がある場合があります。

注：正解ごとに1ポイントが加算されます。

Actions	Answer Area
Assign the Storage File Data SMB Share Contributor role to users and grant permissions.	
Assign the Storage File Data SMB Share Reader role to users and grant permissions.	Step 1:
Enable Microsoft Entra Kerberos authentication for share1.	Step 2:
Enable the Microsoft Entra Domain Services identity source for share1.	Step 3:  Set registry keys on the session hosts to use Profile Containers.
Enable the Microsoft Entra Kerberos identity source for share1.	

正解:



Explanation:

<https://learn.microsoft.com/en-us/azure/virtual-desktop/fslogix-profile-container-configure-azure-files-active-directory?tabs=aadds#join-your-storage-account-to-active-directory>

質問: 120

事例研究2 - Litware, Inc.

概要

Litware, Inc.は、米国ボストンに本社を置き、インドのチェンナイに支社を持つ製薬会社です。

既存環境。アイデンティティ環境

このネットワークには、litware.com という名前のオンプレミスの Active Directory ドメインが含まれており、それが litware.com という名前の Azure Active Directory (Azure AD) テナントと同期します。

Azure ADテナントには、次の表に示すユーザーが含まれています。

Name	Description
Admin1	A directory-synced user that is a local administrator on all the computers joined to the on-premises Active Directory domain.
Admin2	A cloud-only user that is unassigned to roles.
CloudAdmin1	A cloud-only user that is assigned the Global administrator role.

すべてのユーザーはAzure多要素認証(MFA)に登録されています。

既存環境。クラウドサービス

Litwareは、Azure ADテナントに関連付けられたMicrosoft 365 E5サブスクリプションを保有しています。すべてのユーザーには、Microsoft 365 Enterprise E5ライセンスが割り当てられています。

Litwareは、Azure ADテナントに関連付けられたAzureサブスクリプションを保有しています。このサブスクリプションには、次の表に示すリソースが含まれています。

Name	Type	Location	Configuration
storage1	Storage account	East US	Storage (general purpose v1), Locally-redundant storage (LRS).
VM1	Virtual machine	East US	Joined to the on-premises Active Directory domain.

Litwareは、カスタム仮想マシンイメージとカスタムスクリプトを使用して、Azure仮想マシンを自動的にプロビジョニングし、仮想マシンをオンプレミスのActive Directoryドメインに参加させます。

ネットワークとDNS

各オフィスはWANリンクを使用して相互に接続されています。各オフィスはインターネットに直接接続されています。

インターネットホストに対するすべてのDNSクエリは、ボストンオフィスのDNSサーバーを使用して解決されます。これらのDNSサーバーは、インターネット上のルートサーバーを指し示しています。チェンナイオフィスにはキャッシュ専用のDNSサーバーがあり、クエリをボストンオフィスのDNSサーバーに転送します。

要件。計画されている変更

Litwareは以下の変更を実施する予定です。

東米AzureリージョンにAzure仮想デスクトップ環境をデプロイして、以下のユーザーに対応します。

■ボストンオフィスと、チェンナイオフィスのユーザー向けに南インドのAzureリージョンへ接続します。
FSLogixプロファイルコンテナを実装します。

■Azure Virtual Desktop セッションホスト用のカスタム仮想マシンイメージを最適化します。
■PowerShell を使用して、仮想マシンを Azure Virtual Desktop ホストに自動的に追加します。
■プール。

要件。性能要件

Litwareは、以下の性能要件を特定しています。

ボストンと

■チェンナイオフィス。

各AzureリージョンにおけるAzure仮想デスクトップホスト認証の遅延を最小限に抑える。

■Azure Virtual Desktop セッションホストへのサインインにかかる時間を最小限に抑えます。
■

要件。認証要件

Litwareは、以下の認証要件を定めています。

Azure Virtual Desktop アプリへのアクセス時に Azure MFA を強制的に適用する。

■Azure Virtual Desktop セッションが 8 時間を超えた場合、ユーザーに再認証を強制する。
■

要件。セキュリティ要件

Litwareは、以下のセキュリティ要件を特定しています。

Azure Virtual Desktop セッションホストと Microsoft 365 間のトラフィックを明示的に許可します。

■Azure Virtual Desktop セッション ホストと Azure Virtual 間のトラフィックを明示的に許可します
■デスクトップインフラストラクチャ。

委任には組み込みのグループを使用してください。

■アプリグループの管理をAdmin2に委任します。これにはアプリグループの公開機能も含まれます。
■

ユーザーおよびユーザーグループ向け。

Admin1 にワークスペースを管理する権限を付与します。これには、どのアプリが割り当てられているかの一覧表示も含まれます。
■

アプリグループ。

ネットワークセキュリティ管理における管理作業を最小限に抑える。

■
最小権限の原則を適用してください。

■
要件。展開要件

Litwareは、以下の導入要件を特定しています。

PowerShell を使用して、仮想マシンをセッション ホストとして追加するために使用されるトークンを生成します。

■
Azure Virtual Desktop ホストプール。

Azure Virtual Desktop セッション ホストのプロビジョニングにかかる時間を最小限に抑える

■
カスタム仮想マシンイメージ。

可能な限り、カスタム仮想マシンイメージにエージェントとアプリケーションを事前にインストールしてください。

■
ユーザープロファイルの要件

Litwareは、以下のユーザープロファイル要件を特定しています。

* ストレージ1には、ボストンオフィスのユーザーのユーザープロファイルを保存します。

* ボストンオフィスのユーザーのユーザープロファイルが、2つのAzureリージョン間で同期的に複製されることを確認してください。

* Admin1 が Azure Virtual Desktop セッション ホストにサインインする際には、ローカル プロファイルのみを使用するようにしてください。

ドラッグアンドドロップ問題

ボストンオフィスのユーザー向けにユーザープロファイル共有を実装できることを確認する必要があります。ソリューションはユーザープロファイルの要件を満たしていなければなりません。

どの4つの行動を順番に実行すべきでしょうか？回答するには、行動リストから適切な行動を回答欄に移動させ、正しい順序に並べ替えてください。

Actions

Create a file share and configure share permissions.

Sign in to VM1 as Admin1.

Run the Join-AzStorageAccountForAuth cmdlet.

Sign in to VM1 as CloudAdmin1.

Install the AzFilesHybrid PowerShell module.

Answer Area

⬅

➡

⬆

⬇

正解:

Actions

Sign in to VM1 as CloudAdmin1.

Answer Area

Sign in to VM1 as Admin1.

Create a file share and configure share permissions.

Install the AzFilesHybrid PowerShell module.

Run the Join-AzStorageAccountForAuth cmdlet.

Explanation:

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/storage/files/storage-files-identity-ad-ds-enable#option-one-recommended-use-azfilesybrid-powershell-module>

質問: 121

Azure Virtual Desktop がデプロイされています。

あなたはApp1という名前のRemoteAppを持っています。

App1の 名前を付けて保存」ダイアログボックスから、セッションホスト上でApp1以外の実行可能アプリケーションを実行できることがわかった。

ユーザーがセッションホスト上で公開済みのアプリケーションのみを実行できるようにする必要があります。

あなたはどうすべきですか？

A. Azure Active Directory (Azure AD) で条件付きアクセス ポリシーを構成します。

B. ホストプールのアクセス制御(IAM)設定を変更します。

C. ホストプールの RDP プロパティを変更します。

D. セッションホスト上でAppLockerポリシーを設定します。

正解: D ([コメントを发表する](#))

Prevent unwanted software from running on session hosts. You can enable App Locker for additional security on session hosts, ensuring that only the apps you allow can run on the host.

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/virtual-desktop/security-guide#other-security-tips-for-session-hosts>

有効的な**AZ-140J**問題集はJPNTTest.com提供され、**AZ-140J**試験に合格することに役に立ちます！JPNTTest.comは今最新**AZ-140J**試験問題集を提供します。JPNTTest.com AZ-140J試験問題集はもう更新されました。

ここで**AZ-140J**問題集のテストエンジンを手に入れます。最新版のアクセス、<https://www.jpntest.com/shiken/AZ-140J-mondaishu> 380問、30%ディスカウント、特別な割引コード: **JPNshiken**」

質問: 122

注 :この問題は、同じシナリオを提示する一連の問題の一部です。このシリーズの各問題には、提示された目標を満たす可能性のある独自の解答が含まれています。問題セットによっては、複数の正解がある場合もあれば、正解がない場合もあります。

このセクションの質問に回答すると、後から戻って回答することはできません。そのため、これらの質問は復習画面には表示されません。

あなたは以下のものを持っています。

Microsoft 365 E5 テナント

■ オンプレミスのActive Directoryドメイン

■ ハイブリッド Azure Active Directory (Azure AD) テナント

■ Azure Active Directory Domain Services (Azure AD DS) マネージドドメイン

■ Azure Virtual Desktop の展開

■ Azure Virtual Desktopの展開には、オンプレミスのドメインにハイブリッド参加し、Microsoft Intuneに登録された個人用デスクトップが含まれています。

個人用デスクトップ上のMicrosoft Edgeブラウザのセキュリティ設定を構成する必要があります。

解決策 :Azure AD DS マネージド ドメインでグループ ポリシー オブジェクト (GPO) を構成します。

これは目標を達成していると言えるでしょうか？

A. はい

B. いいえ

正解: B ([コメントを発表する](#))

In a hybrid environment, group policies configured in an on-premises AD DS environment aren't synchronized to Azure AD DS. To define configuration settings for users or computers in Azure AD DS, edit one of the default GPOs or create a custom GPO.

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/active-directory-domain-services/manage-group-policy>

質問: 123

Hotspot の質問 :Azure Virtual Desktop をデプロイしています。

多くのユーザーは、リモートデスクトップモバイルアプリがインストールされたiOSデバイスを使用しています。

ユーザーがフィードURLを手動で入力するのではなく、メールによる検出機能を使用してフィードURLに接続できるようにする必要があります。

_msradc DNSレコードはどのように設定すればよいですか？回答するには、回答欄で適切なオプションを選択してください。

注：正解ごとに1ポイントが加算されます。

Answer Area

Record type:

A
CNAME
SRV
TXT

Record value:

https://rdweb.wvd.microsoft.com/api/arm/feeddiscovery
https://rdweb.wvd.microsoft.com/api/feeddiscovery
https://rdweb.wvd.microsoft.com/Feed/webfeed.aspx
webfeeddiscovery.aspx



正解:

Answer Area

Record type:

A
CNAME
SRV
TXT

Record value:

https://rdweb.wvd.microsoft.com/api/arm/feeddiscovery
https://rdweb.wvd.microsoft.com/api/feeddiscovery
https://rdweb.wvd.microsoft.com/Feed/webfeed.aspx
webfeeddiscovery.aspx



Explanation:

- Make sure you have permission to add a TXT record to the domain associated with your email (for example, if your users have @contoso.com email addresses, you would need permissions for the contoso.com domain)
 - Create an RD Web feed URL (https://<rdweb-dns-name>.domain/RDWeb/Feed/webfeed.aspx, such as https://rdweb.contoso.com/RDWeb/Feed/webfeed.aspx) Note: If you're using Azure Virtual Desktop instead of Remote Desktop, you'll want to use these URLs instead:
 - If you're using Azure Virtual Desktop (classic): https://rdweb.wvd.microsoft.com/api/feeddiscovery/webfeeddiscovery.aspx
 - If you're using Azure Virtual Desktop: https://rdweb.wvd.microsoft.com/api/arm/feeddiscovery
- https://docs.microsoft.com/en-us/windows-server/remote/remote-desktop-services/rds-email-discovery

質問: 124

Azure Virtual Desktop がデプロイされています。
あなたは、以下の表に示すホストプールをデプロイする予定です。

Name	Type	Number of session hosts	Session host operating system
Pool1	Pooled	2	Windows 11 Enterprise multi-session
Pool2	Personal	10	Windows 11 Enterprise
Pool3	Personal	2	Windows 11 Enterprise multi-session
Pool4	Pooled	5	Windows Server 2022 Datacenter

どのホストプールに対してロードバランシングアルゴリズムを設定できますか？

- A. プール1とプール3のみ
- B. プール1とプール4のみ
- C. プール1、プール2、プール3のみ
- D. プール1、プール2、プール3、プール4
- E. プール2とプール3のみ

正解: (正解を表示します)

質問: 125

HostPool1 という名前の Azure Virtual Desktop ホスト プールがあります。HostPool1 には、次の表に示す Windows 10 セッション ホストとアプリケーション グループが含まれています。

Name	Type
Appgroup1	Desktop
Appgroup2	RemoteApp
Appgroup3	RemoteApp

Windows 11 デスクトップ アプリケーション グループのインスタンスをユーザーに割り当てる必要があります。
最初に何をすべきですか？

- A. スケーリング プランを作成します。
- B. 新しいワークスペースを作成します。
- C. セッション ホストを HostPool1 に追加します。
- D. 新しいホスト プールを作成します。

正解: (正解を表示します)

If you've already created a host pool and session host VMs using the Azure portal or PowerShell, you can add application groups from the Azure portal.

The default app group created for a new Azure Virtual Desktop host pool also publishes the full desktop. In addition, you can create one or more RemoteApp application groups for the host pool.

Reference:

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/virtual-desktop/manage-app-groups>

質問: 126

ホットスポットに関する質問

Azure Virtual Desktop がデプロイされています。

あなたは、以下の表に示すホストプールを作成する予定です。

Name	Requirement
Pool1	- Will be directly assigned to users in the graphics department at your company - Will run heavy graphic rendering and compute-intensive applications - Must support premium storage
Pool2	- Pooled virtual machines for approximately 10 users - Will run Microsoft Office 365 apps - Will require calling and meeting features in Microsoft Teams - Must support premium storage

各ホストプールに対して、仮想マシンの最適なサイズを推奨する必要があります。ソリューションはコストを最小限に抑えるものでなければなりません。

それぞれのプールにはどのサイズをお勧めしますか？回答欄で適切なオプションを選択してください。

注：正解ごとに1ポイントが加算されます。

Answer Area

Pool1:

▼

Av2-series

Dsv4-series

NVv3-series

Pool2:

▼

Av2-series

Dsv4-series

NVv3-series

正解:

Pool1:

▼

Av2-series

Dsv4-series

NVv3-series

Pool2:

▼

Av2-series

Dsv4-series

NVv3-series

Explanation:

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/virtual-machines/nv-series>

These virtual machines are targeted for GPU accelerated graphics applications and virtual desktops.

These virtual machines can run single precision workloads such as encoding and rendering.

NVv3 virtual machines support Premium Storage.

Each GPU in NVv3 instances comes with a GRID license.

This license gives you the flexibility to use an NV instance as a virtual workstation for a single user

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/virtual-machines/dv4-dsv4-series> The Dv4-series sizes offer a combination of vCPU, memory and remote storage options for most production workloads.

Premium Storage: Supported

質問: 127

東アメリカAzureリージョンにAzure仮想デスクトップのデプロイメントがあり、西アメリカAzureリージョンに災害復旧用のロケーションがあります。

以下の要件を満たす災害復旧ソリューションを推奨する必要があります。

2つのリージョン間での制御されたフェイルオーバーおよびフェイルバックテストを6か月ごとに実施する必要があります。

管理上の労力とコストは最小限に抑えなければならない。

何をおすすめしますか？

- A. Azure Backupを使用してAzure Virtual Desktopのデプロイメントをバックアップします。
- B. アクティブ/アクティブ型の災害復旧ソリューションを導入する。
- C. Azure Backupコンテナーを使用して、Azure Virtual Desktopのデプロイメントをバックアップします。
- D. アクティブ/パッシブ型の災害復旧ソリューションを導入する。

正解: D ([コメントを发表する](#))

質問: 128

注 :この質問は、同じシナリオを提示する一連の質問の一部です。シリーズの各質問には、述べられた目標を達成する可能性のある独自の解決策が含まれています。一部の質問セットには複数の正しい解決策がある場合

がありますが、他の質問セットには正しい解決策がない場合があります。

このセクションの質問に回答した後は、その質問に戻ることはできません。その結果、これらの質問はレビュー画面に表示されません。

Windows 10Enterpriseマルチセッションを実行するAzureVirtualDesktopホストプールがあります。

ユーザーセッションは、セッションホスト間で負荷分散されます。アイドルセッションのタイムアウトは30分です。

Host1という名前のセッションホストをシャットダウンして、定期的なメンテナンスを実行することを計画しています。

アクティブなユーザーセッションを切断せずに、Host1への新しいユーザーセッションを防ぐ必要があります。

解決策 Host1の仮想マシンのプロパティから、ジャストインタイム (JIT) VMアクセスを有効にします。

これは目標を達成していますか？

- A. はい
- B. いいえ
- 正解: (正解を表示します)

The Just-in-Time access locks down and limits the ports of Azure virtual machines in order to overcome malicious attacks on the virtual machine, therefore only providing access to a port for a limited amount of time.

Basically, you block all inbound traffic at the network level.

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/virtual-desktop/drain-mode#set-drain-mode-using-the-azure-portal>

質問: 129

ホットスポットに関する質問

Azure Virtual Desktop デプロイメントを含む Azure サブスクリプションをお持ちです。このサブスクリプションには、次の表に示す仮想ネットワークが含まれています。

Name	Peered with
VNet1	VNet2
VNet2	VNet1, VNet3
VNet3	VNet2

仮想ネットワークピアリングは、以下の表に示すように構成されています。

From	Remote network	Traffic to remote virtual network	Traffic forwarded from remote virtual network
VNet1	VNet2	Allow	Allow
VNet2	VNet1	Block	Allow
VNet2	VNet3	Allow	Allow
VNet3	VNet2	Allow	Allow

このデプロイメントには、次の表に示すセッションホストが含まれています。

Name	Connected to
Host1	VNet1
Host2	VNet2
Host3	VNet3

各セッションホストには、セッションホスト間のすべてのネットワークトラフィックを許可するようにWindows Defenderファイアウォールが設定されています。

以下の各記述について、正しい場合は「はい」を選択してください。そうでない場合は「いいえ」を選択してください。

注：正解ごとに1ポイントが加算されます。

Answer Area

Statements	Yes	No
Host1 can successfully ping Host2.	☐	☐
Host1 can successfully ping Host3.	☐	☐
Host2 can successfully ping Host3.	☐	☐

正解:

Answer Area

Statements	Yes	No
Host1 can successfully ping Host2.	☐	☒
Host1 can successfully ping Host3.	☐	☒
Host2 can successfully ping Host3.	☒	☐

質問: 130
事例研究1 - Contoso, Ltd
概要

Contoso, Ltd.は、モントリオールに本社を置き、パリとシアトルに支店を持つ法律事務所です。シアトル支店は最近開設されました。ContosoはAzureのサブスクリプションを保有しており、Microsoft 365を利用しています。

既存のインフラストラクチャ。Active Directory

このネットワークには、contoso.com という名前のオンプレミスの Active Directory ドメインと、Azure Active Directory (Azure AD) テナントが含まれています。ドメインコントローラーの 1 台は Azure 仮想マシンとして動作し、VNET1 という名前の仮想ネットワークに接続しています。内部の名前解決はすべて、ドメインコントローラー上で動作する DNS サーバーによって行われます。

オンプレミスのActive Directoryドメインには、次の表に示す組織単位(OU)が含まれています。

Name	Description
MontrealUsers	An OU for all the users in the Montreal office: The OU syncs to Azure AD by using Azure AD Connect.
ParisUsers	An OU for all the users in the Paris office: The OU syncs to Azure AD by using Azure AD Connect.
SeattleUsers	An OU for all the users in the Seattle office: The OU does NOT sync to Azure AD.

オンプレミスのActive Directoryドメインには、次の表に示すユーザーが含まれています。

Name	Container	Member of
Operator1	Users	Domain Admins
Operator2	MontrealUsers	Users
Operator3	SeattleUsers	Server Operators

Azure ADテナントには、次の表に示すクラウド専用ユーザーが含まれています。

Name	Role
Admin1	Virtual Machine Contributor
Admin2	Desktop Virtualization Contributor
Admin3	Desktop Virtualization Session Host Operator
Admin4	Desktop Virtualization Host Pool Contributor

既存のインフラストラクチャ。ネットワークインフラストラクチャ

Azureの仮想ネットワークはすべてピアリングされています。オンプレミスネットワークは仮想ネットワークに接続されます。

すべてのサーバーはWindows Server 2019で動作しています。すべてのノートパソコンとデスクトップパソコンはWindows 10 Enterpriseで動作しています。

ユーザーは機密文書を扱うことが多いため、すべてのユーザーは自分のコンピュータをクライアントとして使用し、リモートデスクトップサービス(RDS)に接続します。

米国西部Azureリージョンでは、次の表に示すストレージアカウントが利用可能です。

Name	Account kind	Performance
storage1	StorageV2	Standard
storage2	StorageV2	Premium
storage3	BlobStorage	Standard
storage4	StorageV1	Premium

既存のインフラストラクチャ。リモートデスクトップインフラストラクチャ

Contosoは、以下の表に示すようなリモートデスクトップインフラストラクチャを備えています。

Office	Description
Montreal	A Windows Virtual Desktop deployment that runs Windows 10 Enterprise multi-session hosts. The deployment contains the following: • A host pool named Pool1 • An application group named Group1 • A workspace named Workspace1 Virtual machines that have a prefix of Pool1
Seattle	An on-premises virtual machine-based RDS deployment that has personal desktops. The personal desktop virtual machines have a prefix of Pool2.
Paris	An on-premises virtual machine-based RDS deployment that has pooled desktops. The pooled desktop virtual machines have a prefix of Pool3. User profile disks are used to preserve the user state.

要件。計画されている変更

コントソ氏は以下の変更を実施する予定です。

・パリオフィス向けにFSLogixプロファイルコンテナを実装する。

- Pool4 という名前の Azure Virtual Desktop ホスト プールをデプロイします。
 - シアトルオフィスのRDSデプロイメントをAzure Virtualに移行する
- 米国西部Azureリージョンのデスクトップ。

要件。Pool4構成

Pool4には以下の設定が適用されます。

- ホストプールタイプ: プール型
- 最大セッション数 :7
- 負荷分散アルゴリズム: 深さ優先
- 画像: Windows 10 Enterprise マルチセッション
- 仮想マシンのサイズ: 標準 D2s v3
- 名前接頭辞: Pool4
- 仮想マシンの数 5
- 仮想ネットワーク: VNET4

要件。技術要件

Contoso社は、以下の技術要件を特定しました。

シアトルオフィスのRDS展開を移行する前に、現在のRDS利用状況に基づいて推奨される展開構成を入手してください。

- モントリオールオフィスでの Azure Virtual Desktop の展開について、
- デバイスのリダイレクト設定で音声出力を無効にしてください。

シアトルオフィスのAzure Virtual Desktop展開の場合、FSLogixプロファイルコンテナをAzure Storageに保存します。

- Operator2 が Azure 仮想環境の RDP プロパティを変更できるようにする

モントリオールオフィスにおけるデスクトップ環境の導入。

- Server1 という名前のサーバーから、ユーザープロファイルのクリックを変換します。

FSLogixプロファイルコンテナ。

- Pool1の仮想マシンは業務時間中のみ実行されるようにしてください。

時間。

最小権限の原則を適用する。

技術要件を満たすために、Server1にインストールすべきPowerShellモジュールを3つ選びなさい。それぞれの正解は、解決策の一部を示しています。

注：正解ごとに1ポイントが加算されます。

- A.** ペスター
- B.** リモートデスクトップ
- C.** サーバーマネージャー
- D.** Active Directory
- E.** Hyper-V

正解: **A,D,E** ([コメントを发表する](#))

Contoso identifies the following technical requirements:

From a server named Server1, convert the user profile disks to the FSLogix profile containers.

The PowerShell modules for Hyper-V, Active Directory, and Pester are prerequisites to running the cmdlets to convert user profile disks to FSLogix.

Reference:

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/cloud-adoption-framework/migrate/azure-best-practices/contoso-migration-rds-to-wvd>

質問: 131

事例研究3 - ノースウィンド・トレーダーズ

概要

ノースウィンド・トレーダーズは、ニューヨーク市に拠点を置く製造会社です。

既存の環境

アイデンティティ環境

オンプレミスネットワークには、northwindtraders.com という名前の Active Directory ドメインサービス (AD DS) ドメインが含まれています。

Northwind Tradersは、Microsoft EntraテナントとMicrosoft Entra Domain Servicesで管理されているドメインを所有しています。northwindtraders.comドメインは、Microsoft Entraテナントと同期しています。

仮想マシン

同社は、VM1という名前のオンプレミスHyper-V仮想マシンを所有しており、その構成は以下のとおりです。

- 世代: 1
- ディスク容量 2TB
- ディスクフォーマット: VHDX
- ディスクタイプ: 動的に拡張可能

クラウドサービス

Northwind Traders社はMicrosoft 365 E5のサブスクリプションを契約しています。このサブスクリプションには、Microsoft 365 E5ライセンスが割り当てられた500人のユーザーが含まれています。

同社は、以下の表に示すリソースを含むAzureサブスクリプションを保有しています。

Name	Type	Location	Microsoft Configuration
storage1	Storage account	East US	Contains an Azure Files share named share1
VNet1	Virtual network	East US	Not applicable

どちらのサブスクリプションも、Microsoft Entraテナントにリンクされています。

要件

計画されている変更

Northwind Tradersは、以下の変更を計画していると発表した。

- Microsoft Entra Domain Services マネージド ドメインに参加している 10 台のセッション ホストを含む Azure Virtual Desktop ホスト プールをデプロイします。VM1をAzure Virtual Desktopデプロイメントのソースイメージとして構成し、そのイメージをAzureにアップロードします。
- Azure Virtual Desktop のデプロイにより、App1 という名前のカスタム アプリへのアクセスが可能になります。

性能要件

Northwind Tradersは、以下の性能要件を特定しています。

- 各Azure仮想デスクトップセッションホストは、15のユーザーセッションをサポートする必要があります。
- 新しいユーザーセッションは、そのホストの最大セッション制限に達するまで、単一のセッションホストに割り当てられなければなりません。

応募要件

Northwind Tradersは、以下の応募要件を定めています。

- ユーザーが Azure Virtual Desktop の RemoteApp セッションに接続した際に、Microsoft OneDrive が起動する必要があります。
- アプリ1を使用するには、デスクトップの解像度が1280 x 1024である必要があります。

災害復旧要件

Northwind Tradersは、Azure Virtual Desktopの展開に関して、以下の災害復旧要件を特定しました。

- Azureリージョンに障害が発生した場合のサービス停止時間を最小限に抑える。
- 目標復旧時間(RTO)を最小化する。
- フェイルオーバー発生時の管理作業を最小限に抑える。

セキュリティ要件

Northwind Tradersは、以下のセキュリティ要件を定めています。

- ユーザーが Azure Virtual Desktop クライアントを使用して Azure Virtual Desktop デプロイメントにサインインする場合、Microsoft Entra のユーザー名とパスワードのみを使用して認証する必要があります。
- ユーザーがWebブラウザーを使用してAzure仮想デスクトップ環境にサインインする場合、Microsoft Authenticatorアプリを使用して認証を行う必要があります。

VM1ソースイメージを使用してデプロイされたすべてのAzure Virtual Desktopセッションホストは、Microsoft Defender for Endpointにオンボーディングする必要があります。

セッションホストへの接続に使用されたクライアントのバージョンとオペレーティングシステムをログに記録する必要があります。

解決策は、最小権限の原則に従わなければならない。

ネットワーク要件

Azure Virtual Desktop セッションのホストは、オンプレミス ネットワーク上のリソースにアクセスできる必要があります。

ユーザープロファイルの要件

Northwind Tradersは、以下のユーザープロファイル要件を定めています。

ユーザーは、Microsoft Entraアカウントを使用してshare1にアクセスできる必要があります。

- Azure Virtual Desktop のユーザー プロファイルは、FSLogix を使用して管理する必要があります。
- すべてのユーザープロファイルはshare1に保存する必要があります。

パフォーマンス要件を満たすためには、どの設定を構成すべきでしょうか？

- A.** セッションホストごとの負荷分散
- B.** 各セッションホストのプロパティ
- C.** ホストプールのスケーリング計画
- D.** ホストプールのプロパティ

正解: ([正解を表示します](#))

Note: Configure host pool load balancing in Azure Virtual Desktop

Azure Virtual Desktop supports two load balancing algorithms for pooled host pools. Each algorithm determines which session host is used when a user starts a remote session.

The following load balancing algorithms are available for pooled host pools:

- * Breadth-first, which aims to evenly distribute new user sessions across the session hosts in a host pool. You don't have to specify a maximum session limit for the number of sessions.
- * Depth-first, which keeps starting new user sessions on one session host until the maximum session limit is reached. Once the session limit is reached, any new user connections are directed to the next session host in the host pool until it reaches its session limit, and so on.

Reference:

<https://learn.microsoft.com/en-us/azure/virtual-desktop/configure-host-pool-load-balancing>

質問: 132

ユーザー User1 と Azure Virtual Desktop デプロイメントを含む Azure サブスクリプションがあります。このデプロイメントには、次の表に示すリソースが含まれています。

Name	Description
Pool1	Pooled host pool
Pool2	Personal host pool
Host1	Session host in Pool1
Host2	Session host in Pool2
AppGrp1	Application group in Pool1
AppGrp2	Application group in Pool2

Azure Virtual DesktopのデプロイにUser1を割り当てる必要があります。
User1にはどのリソースを割り当てることができますか？

- A. プール1、プール2、およびホスト2
- B. Pool2、Host2、およびAppGrp2
- C. Host2、AppGrp1、およびAppGrp2
- D. Host1、Host2、AppGrp1、およびAppGrp2

正解: C (コメントを发表する)

Reference:

<https://learn.microsoft.com/en-us/azure/virtual-desktop/configure-host-pool-personal-desktop-assignment-type>
<https://learn.microsoft.com/en-us/azure/virtual-desktop/configure-host-pool-personal-desktop-assignment-type>

質問: 133

ホットスポットに関する質問

Azure Virtual Desktop デプロイメントには、Pool1 という名前のホストプールが含まれています。Pool1 には、Microsoft Entra に参加している 5 つのセッションホストが含まれています。
Pool1への接続認証には、番号照合が使用されるようにする必要があります。

どの認証方法を使用すべきか、また、その認証方法はどこで設定すべきか。回答欄で適切なオプションを選択してください。

注：正解ごとに1ポイントが加算されます。

Answer Area

Use:

A FIDO2 security key

Certificate-based authentication

Microsoft Authenticator

Temporary Access Pass

Third-party software OATH tokens

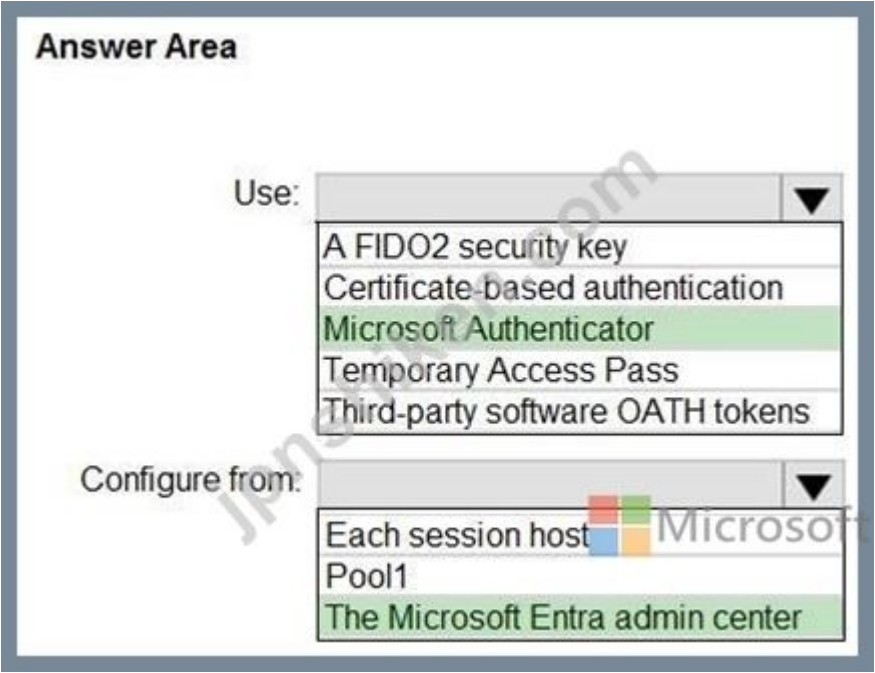
Configure from:

Each session host

Pool1

The Microsoft Entra admin center

正解:



質問: 134

お客様は、VM1 という名前の Azure Virtual Desktop セッション ホストを含む Azure サブスクリプションをお持ちです。

あなたは、個人識別情報(PII)データを処理するApp1という名前のアプリをデプロイする予定です。

App1は機密性の高い仮想マシンにデプロイする必要があります。ソリューションは管理作業を最小限に抑えるものでなければなりません。

あなたはすべきですか？

- A. VM1で、オペレーティングシステムディスクに対してAzureディスク暗号化を有効にします。オペレーティングシステムディスクにApp1をインストールします。
- B. 新しい仮想マシンをデプロイし、App1をインストールします。
- C. VM1でファイル整合性監視(FIM)を有効にし、App1をインストールします。
- D. VM1に新しいデータディスクを接続し、BitLockerドライブ暗号化(BitLocker)を有効にします。新しいディスクにApp1をインストールします。

正解: C (コメントを发表する)

To deploy your application and monitor it on a confidential virtual machine (VM) within Azure Virtual Desktop (AVD), follow these steps:

1. Deploy the Confidential Session Host

When creating or adding session hosts to your AVD host pool, you must specify the correct security type to ensure hardware-based isolation.

Security Type: Select Confidential virtual machines during the host pool deployment or when adding session hosts.

Integrity Monitoring: When this security type is selected, Secure Boot, vTPM, and Integrity Monitoring (Guest Attestation) are automatically enabled.

Disk Encryption: You must check the Confidential compute encryption box to enable OS disk encryption for these VMs.

*-> 2. Enable File Integrity Monitoring (FIM)

FIM tracks changes to files and registries that could indicate a security breach. It is managed through Microsoft Defender for Cloud.

Prerequisite: Enable Microsoft Defender for Servers Plan 2 on the subscription.

Configuration:

Go to Microsoft Defender for Cloud > Environment settings > your subscription.

Under the Defenders for Servers plan, select Settings and toggle File Integrity Monitoring to On.

Select a Log Analytics workspace to store the monitoring data.

Configure the recommended or custom rules for the files and registries you want to monitor.

3. Install and Deploy the App

You can deploy the application using several methods suited for AVD:

App Attach: Package your app as an MSIX or App-V image and use App Attach to dynamically mount it to the session host without local installation.

VM Applications: Use the Azure Compute Gallery to define a VM Application and deploy it directly to the session hosts.

RemoteApp: If users only need the specific app rather than a full desktop, publish the application to a RemoteApp application group.

Reference:

<https://learn.microsoft.com/en-us/azure/defender-for-cloud/file-integrity-monitoring-enable-defender-endpoint>

質問: 135

Azure Virtual Desktop デプロイメントには、Pool1 という名前のホストプールが含まれています。Pool1 には 2 つのセッションホストが含まれています。Windows Serverを実行するServer2という名前のカスタム仮想マシンを構築します。Server2をPool1に追加する必要があります。

どの2つの行動をとるべきでしょうか？それぞれの正解は、解決策の一部を示しています。

注：正解ごとに1ポイントが加算されます。

- A. リモートデスクトップ接続ブローカーの役割をインストールします。
- B. Azure Connected Machine エージェントをインストールします。
- C. New-AzWvdHostPool コマンドレットを実行します。
- D. 登録トークンを提供します。
- E. リモートデスクトップサービスインフラストラクチャエージェントをインストールします。

正解: ([正解を表示します](#))

<https://learn.microsoft.com/en-us/azure/virtual-desktop/add-session-hosts-host-pool?tabs=portal%2Cgui&pivots=host-pool-standard>

質問: 136

次の表に示すホストプールを含む Azure Virtual Desktop デプロイメントがあります。

Name	Type	Session host operating system	Validation environment
Pool1	Personal	Windows 11 Enterprise	Enabled
Pool2	Pooled	Windows 10 Enterprise multi-session	Disabled
Pool3	Personal	Windows 10 Pro	Enabled
Pool4	Pooled	Windows Server 2022 Datacenter	Disabled

あなたはアプリの添付機能を使用する予定です。

セッションホストは、どのホストプールでアプリアタッチを使用できますか？

- A. プール1とプール2のみ
- B. プール1とプール3のみ
- C. プール2とプール4のみ
- D. プール1、プール2、プール3のみ
- E. プール1、プール2、プール3、プール4

正解: ([正解を表示します](#))

<https://learn.microsoft.com/en-us/azure/virtual-desktop/app-attach-create-msix-image?tabs=cim#prerequisites>

有効的な**AZ-140J**問題集はJPNTest.com提供され、**AZ-140J**試験に合格することに役に立ちます！JPNTest.comは今最新**AZ-140J**試験問題集を提供します。JPNTest.com AZ-140J試験問題集はもう更新されました。
ここで**AZ-140J**問題集のテストエンジンを手に入れます。最新版のアクセス、<https://www.jpntest.com/shiken/AZ-140J-mondaishu> **380**問、**30%ディスカウント**、特別な割引コード: **JPNshiken**」

質問: **137**

ホットスポットに関する質問

Azure Virtual Desktop がデプロイされています。

ユーザーがデプロイメントに接続する際には、パスワードレス認証を使用して認証を行うようにする必要があります。

どの2つの機能を設定する必要がありますか？回答するには、回答欄で適切な設定を選択してください。



Conditional Access

Microsoft Entra ID

✕ ‹

 Overview

 Policies

 Insights and reporting

 Diagnose and solve problems

▼ Manage

 Named locations

 Custom controls (Preview)

 Terms of use

 VPN connectivity

 Authentication contexts

 Authentication strengths

 Classic policies

▼ Monitoring

 Sign-in logs

 Audit logs

正解:



Conditional Access

Microsoft Entra ID

Overview

Policies

Insights and reporting

Microsoft Diagnose and solve problems

Manage

- Named locations
- Custom controls (Preview)
- Terms of use
- VPN connectivity
- Authentication contexts
- Authentication strengths
- Classic policies

Monitoring

- Sign-in logs
- Audit logs

質問: 138

Pool1という名前のAzure Virtual Desktopホストプールをデプロイします。

store1 という名前の Azure ストレージ アカウントがあり、そのアカウントには profiles という名前の共有フォルダに FSLogix プロファイル コンテナが保存されています。セッションホストのストレージコンテナへのパスを設定する必要があります。

どのルートを選択すべきですか？

- A. \\store1.blob.core.windows.net\profiles
- B. https://store1.file.core.windows.net/profiles
- C. \\store1.file.core.windows.net\profiles
- D. https://store1.blob.core.windows.net/profiles

正解: [\(正解を表示します\)](#)

https://docs.microsoft.com/en-us/azure/virtual-desktop/store-fslogix-profile Azure offers multiple storage solutions that you can use to store your FSLogix profile container. We recommend storing FSLogix profile containers on Azure Files for most of our customers.

質問: 139

Sub1 という名前の Azure サブスクリプションがあり、その中に VNet1 という名前の仮想ネットワークが含まれています。Sub1には、Pool1という名前のホストプールを含むAzure Virtual Desktop環境が展開されています。Pool1には、VNet1に接続された10台のセッションホストが含まれています。Pool1にプライベートエンドポイント接続を追加する必要があります。まず最初に何をすべきでしょうか？

- A. VNet1 にサービスエンドポイントを追加します。
- B. Pool1への一般アクセスを無効にします。
- C. Sub1 上で Microsoft.DesktopVirtualization リソース プロバイダーを再登録します。
- D. 各セッションホストに対してRDPショートパスを有効にする。

正解: [\(正解を表示します\)](#)

質問: 140

事例研究1 - Contoso, Ltd

概要

Contoso, Ltd.は、モントリオールに本社を置き、パリとシアトルに支店を持つ法律事務所です。シアトル支店は最近開設されました。ContosoはAzureのサブスクリプションを保有しており、Microsoft 365を利用しています。既存のインフラストラクチャ。Active Directory このネットワークには、contoso.com という名前のオンプレミスの Active Directory ドメインと、Azure Active Directory (Azure AD) テナントが含まれています。ドメインコントローラーの 1 台は Azure 仮想マシンとして動作し、VNET1 という名前の仮想ネットワークに接続しています。内部の名前解決はすべて、ドメインコントローラー上で動作する DNS サーバーによって行われます。オンプレミスのActive Directoryドメインには、次の表に示す組織単位(OU)が含まれています。

Name	Description
MontrealUsers	An OU for all the users in the Montreal office. The OU syncs to Azure AD by using Azure AD Connect.
ParisUsers	An OU for all the users in the Paris office. The OU syncs to Azure AD by using Azure AD Connect.
SeattleUsers	An OU for all the users in the Seattle office. The OU does NOT sync to Azure AD.

オンプレミスのActive Directoryドメインには、次の表に示すユーザーが含まれています。

Name	Container	Member of
Operator1	Users	Domain Admins
Operator2	MontrealUsers	Users
Operator3	SeattleUsers	Server Operators

Azure ADテナントには、次の表に示すクラウド専用ユーザーが含まれています。

Name	Role
Admin1	Virtual Machine Contributor
Admin2	Desktop Virtualization Contributor
Admin3	Desktop Virtualization Session Host Operator
Admin4	Desktop Virtualization Host Pool Contributor

既存のインフラストラクチャ。ネットワークインフラストラクチャ

Azureの仮想ネットワークはすべてピアリングされています。オンプレミスネットワークは仮想ネットワークに接続されます。

すべてのサーバーはWindows Server 2019で動作しています。すべてのノートパソコンとデスクトップパソコンはWindows 10 Enterpriseで動作しています。

ユーザーは機密文書を扱うことが多いため、すべてのユーザーは自分のコンピュータをクライアントとして使用し、リモートデスクトップサービス(RDS)に接続します。

米国西部Azureリージョンでは、次の表に示すストレージアカウントが利用可能です。

Name	Account kind	Performance
storage1	StorageV2	Standard
storage2	StorageV2	Premium
storage3	BlobStorage	Standard
storage4	StorageV1	Premium

既存のインフラストラクチャ。リモートデスクトップインフラストラクチャ

Contosoは、以下の表に示すようなリモートデスクトップインフラストラクチャを備えています。

Office	Description
Montreal	A Windows Virtual Desktop deployment that runs Windows 10 Enterprise multi-session hosts. The deployment contains the following: • A host pool named Pool1 • An application group named Group1 • A workspace named Workspace1 Virtual machines that have a prefix of Pool1
Seattle	An on-premises virtual machine-based RDS deployment that has personal desktops. The personal desktop virtual machines have a prefix of Pool2.
Paris	An on-premises virtual machine-based RDS deployment that has pooled desktops. The pooled desktop virtual machines have a prefix of Pool3. User profile disks are used to preserve the user state.

要件。計画されている変更

コントソ氏は以下の変更を実施する予定です。

・パリオフィス向けにFSLogixプロファイルコンテナを実装する。

- Pool4 という名前の Azure Virtual Desktop ホスト プールをデプロイします。
- シアトルオフィスのRDSデプロイメントをAzure Virtualに移行する

米国西部Azureリージョンのデスクトップ。

要件。Pool4構成

Pool4には以下の設定が適用されます。

- ホストプールタイプ: プール型
- 最大セッション数 :7
- 負荷分散アルゴリズム: 深さ優先
- 画像: Windows 10 Enterprise マルチセッション
- 仮想マシンのサイズ: 標準 D2s v3
- 名前接頭辞: Pool4
- 仮想マシンの数 5
- 仮想ネットワーク: VNET4

要件。技術要件

Contoso社は、以下の技術要件を特定しました。

シアトルオフィスのRDS展開を移行する前に、現在のRDS利用状況に基づいて推奨される展開構成を入手してください。

- モントリオールオフィスでの Azure Virtual Desktop の展開について、デバイスのリダイレクト設定で音声出力を無効にしてください。

シアトルオフィスのAzure Virtual Desktop展開の場合、FSLogixプロファイルコンテナをAzure Storageに保存します。

- Operator2 が Azure 仮想環境の RDP プロパティを変更できるようにする

モントリオールオフィスにおけるデスクトップ環境の導入。

- Server1 という名前のサーバーから、ユーザープロファイルのクリックを変換します。

FSLogixプロファイルコンテナ。

- Pool1の仮想マシンは業務時間中のみ実行されるようにしてください。

時間。

最小権限の原則を適用する。

ホットスポットに関する質問

Pool4を作成できるユーザーと、セッションホストをドメインに参加させることができるユーザーは誰ですか？回答するには、回答欄で適切なオプションを選択してください。

注：正解ごとに1ポイントが加算されます。

Answer Area

Can create Pool4:

- Admin2 only
- Admin2 and Admin4 only
- Admin1, Admin2, and Admin4 only
- Admin2, Admin3, and Admin4 only
- Admin1, Admin2, Admin3, and Admin4

Can join session hosts to the domain:

- Operator1 only
- Admin1 and Admin3 only
- Operator1 and Admin1 only
- Operator1 and Operator3 only
- Operator1, Operator2, and Operator3

正解:

Answer Area



Can create Pool4:

▼

Admin2 only
Admin2 and Admin4 only
Admin1, Admin2, and Admin4 only
Admin2, Admin3, and Admin4 only
Admin1, Admin2, Admin3, and Admin4

Can join session hosts to the domain:

▼

Operator1 only
Admin1 and Admin3 only
Operator1 and Admin1 only
Operator1 and Operator3 only
Operator1, Operator2, and Operator3

Explanation:
The Host Pool Contributor role lets you manage all aspects of host pools, including access to resources. You'll need an extra contributor role, Virtual Machine Contributor, to create virtual machines. You will need AppGroup and Workspace contributor roles to create host pool using the portal or you can use Desktop Virtualization Contributor role. The Host Pool Contributor role lets you manage all aspects of host pools, including access to resources. You'll need an extra contributor role, Virtual Machine Contributor, to create virtual machines. You will need AppGroup and Workspace contributor roles to create host pool using the portal or you can use Desktop Virtualization Contributor role.
<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/virtual-desktop/rbac>

質問: 141
ドラッグアンドドロップ問題
Pool1という名前のAzure Virtual Desktopホストプールがあります。
Pool1のユーザープロファイルを格納するAzure NetApp Filesボリュームを作成できることを確認する必要があります。

どの4つの行動を順番に実行すべきでしょうか？回答するには、行動リストから適切な行動を回答欄に移動させ、正しい順序に並べ替えてください。
注：正解の選択肢は複数あります。どの正解の選択肢を選んでも点数が加算されます。

Actions

Register the NetApp Resource Provider.

Create an Azure NetApp Files account.

Create an Azure File Sync Storage Sync Service.

Register for Azure NetApp Files.

Create a capacity pool.

Create a file share.

Answer Area

⬅

➡

⬆

⬆

Microsoft

正解:

Actions

Answer Area

Register for Azure NetApp Files.

Create a file share.

Register the NetApp Resource Provider.

Create an Azure NetApp Files account.

Create a capacity pool.

Create an Azure File Sync Storage Sync Service.



Microsoft

Explanation:

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/azure-netapp-files/azure-netapp-files-quickstart-set-up-account-create-volumes?tabs=azure-portal>

質問: 142

お客様のネットワークには、オンプレミスの Active Directory ドメインと Azure Virtual Desktop 環境が含まれています。すべてのセッション ホストのコンピューター アカウントは、WVDHostsOU という名前の組織単位 (OU) に属しています。すべてのユーザー アカウントは、CorpUsers という名前の OU に属しています。

ドメイン管理者は、ユーザー設定のみを含むPolicy1という名前のグループポリシーオブジェクト(GPO)を作成します。管理者はPolicy1をWVDHostsOUにリンクします。

ユーザーがセッションホストにサインインしても、Policy1の設定が一切適用されていないことがわかります。

ユーザーがセッションホストにサインインした際に、GPO設定を適用するには、どのような設定を行う必要がありますか？

- A. ループバック処理
- B. FSLogixプロファイル
- C. 必須のローミングユーザープロファイル
- D. 制限グループ

正解: ([正解を表示します](#))

GPO loopback processing is a mechanism that allows user policy to takes effect only on certain computers. Normally, user policy is linked to the user OU and will be applied regardless of which computer the user is signed in. However in this case, user policy is linked to the computer OU and will not takes effect to the user when signed in to computers outside this OU. The user policies applied this way can replace the normal policy or be merged with it. Administrator must know how to enable GPO loopback processing and understand which mode that suits the condition.

質問: 143

ホスト プールを含む Azure Virtual Desktop のデプロイがあります。ホスト プールには、10 個のセッション ホストが含まれています。セッション ホストは、カスタム イメージと一時ディスクを使用して構成されます。Microsoft OneDrive for Business を展開する必要があります。

各セッション ホストに対して実行する必要がある 2 つのアクションはどれですか? 各正解は、ソリューションの一部を示しています。

注: それぞれの正しい選択は 1 ポイントの価値があります。

- A. FSLogix をインストールします。
- B. コンピューターごとのインストール オプションを使用して、OneDrive 同期アプリをインストールします。
- C. アプリケーション マスキングを実装します。
- D. ユーザーごとのインストール オプションを使用して、OneDrive 同期アプリをインストールします。
- E. MSIX アプリ アタッチ パッケージを展開します。

正解: ([正解を表示します](#))

Using the OneDrive sync app with non-persistent environments requires that you install the sync app per machine.

<https://learn.microsoft.com/en-us/sharepoint/sync-vdi-support>

質問: 144

次の表に示すリソースを含む Azure サブスクリプションがあります。

Name	Type	Description
Account1	Azure NetApp Files account	Contains Cpool1
CPool1	Capacity pool	Contains Volume1
Volume1	Volume	None
AVDPool1	Azure Virtual Desktop host pool	Configured to store FSLogix user profiles in Account1

ユーザーが FSLogix プロファイルに保存されたファイルを復元できることを確認する必要があります。
何をすべきでしょうか？

- A. Azure ポータルの CPool1 ブレードから、新しいボリュームを作成します。
- B. Azure ポータルから、Azure Backup コンテナとバックアップ ポリシーを作成します。
- C. Azure ポータルの Volume1 ブレードから、スナップショット ポリシーを作成します。
- D. Azure ポータルから、Recovery Services コンテナとバックアップ ポリシーを作成します。

正解: (正解を表示します)

It says they are using netapp for fslogix, so you should use snapshot policies.
<https://learn.microsoft.com/en-us/azure/azure-netapp-files/backup-configure-policy-based>

質問: 145

ホットスポットに関する質問

Azure Virtual Desktop がデプロイされています。
ユーザーがWebブラウザーを使用してセッションホストにサインインする場合、Microsoft Authenticatorアプリの使用を強制するために、条件付きアクセス ポリシーを使用する予定です。
ポリシーはどのように設定すればよいですか？回答するには、回答欄で適切なオプションを選択してください。
注：正解ごとに1ポイントが加算されます。

Answer Area

Target resources:

	▼
Authentication context	
All resources (formerly 'All cloud apps')	
User actions	

Conditions:

	▼
Client apps	
Sign-in risk level	
User risk level	

Grant:

	▼
Require approved client app	
Require token protection for sign-in sessions	
Require multifactor authentication	



正解:

Answer Area

Target resources:

▼

Authentication context

All resources (formerly 'All cloud apps')

User actions

Conditions:

▼

Client apps

Sign-in risk level

User risk level

Grant:

▼

Require approved client app

Require token protection for sign-in sessions

Require multifactor authentication



ホットスポットに関する質問

VM1という名前のAzure仮想マシンがあり、そこでWindows 10 Enterpriseマルチセッションが動作しています。

VM1に言語パックを追加し、Azure Virtual Desktopホストプール用にVM1のカスタムイメージを作成する予定です。

カスタムイメージを使用してセッションホストをデプロイする場合、最新のアプリが追加の言語パックを使用できることを確認する必要があります。

最初に実行すべきコマンドはどれですか？回答欄で適切なオプションを選択してください。

注：正解ごとに1ポイントが加算されます。

Answer Area

Disable-ScheduledTask

Enable-ScheduledTask

New-ScheduledTask

Start-AppBackgroundTask

-TaskPath "\\Microsoft\Windows\AppxDeploymentClient\"

-TaskName

"License Validation"

"Pre-staged app cleanup"

"RemoteFXvGPUDisableTask"

正解:

Answer Area

Disable-ScheduledTask

Enable-ScheduledTask

New-ScheduledTask

Start-AppBackgroundTask

-TaskPath "\\Microsoft\Windows\AppxDeploymentClient\"

-TaskName

"License Validation"

"Pre-staged app cleanup"

"RemoteFXvGPUDisableTask"

Explanation:

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/virtual-desktop/language-packs>

Create a custom Windows 10 Enterprise multi-session image automatically If you'd rather install languages through an automated process, you can set up a script in PowerShell...

##Disable Language Pack Cleanup##

Disable-ScheduledTask -TaskPath "\\Microsoft\Windows\AppxDeploymentClient\" -TaskName

"Pre-staged app cleanup"

質問: 147

Azure Virtual Desktop がデプロイされています。

あなたはFSLogixプロファイルコンテナを使用する予定です。

コンテナを保管するために使用するソリューションを提案する必要があります。そのソリューションは以下の要件を満たす必要があります。

コンテナはソリッドステートドライブ(SSD)に保存する必要があります。

管理業務の手間を最小限に抑える

コストを最小限に抑える

何をおすすめしますか？

- A. Azure NetApp Files
- B. Azure Files Standard
- C. Azure Blob Storage Premium
- D. Azure Files Premium

正解: ([正解を表示します](#))

"Use Azure Files for FSLogix user profile data with Azure Virtual Desktop Azure Files provides multiple tiers that you can select based on your cost and performance needs."

<https://azure.microsoft.com/en-us/services/storage/files/#security>

"Premium file shares enable highly I/O-intensive workloads, with high throughput and low latency.

Premium file shares are offered on high-performance solid-state drive (SSD) based storage."

<https://azure.microsoft.com/en-us/pricing/details/storage/files/>

質問: 148

Azure Active Directory Domain Services (Azure AD DS) を使用する Azure Virtual Desktop のデプロイがあります。次のホスト プールがあります。

* 名前: プール 1

* タイプ: 個人

* セッションホストの数: 5

2 つの新しいセッション ホストを Pool1 にデプロイする予定です。セッション ホストを展開する前に何をする必要がありますか？

- A. スケーリング プランを作成します。
- B. Azure AD DS でコンピューター アカウントを事前に作成します。
- C. 最大セッション制限を増やします。
- D. 登録キーを作成します。

正解: B ([コメントを发表する](#))

This is done by using the Add-AzDomainComputer cmdlet in PowerShell. After the computer accounts have been created, the new session hosts can be deployed.

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/virtual-desktop/create-session-host-pools#precreate-computer-accounts-in-azure-ad-ds>.

質問: 149

使用されなくなったホストプールを削除する必要があります。しかし、削除しようとするエラーが発生して失敗します。

ホストプールを削除する前に、以下のどの操作を最初に行う必要がありますか？

- A. ホストプールに関連付けられているRBACロールを削除します
- B. ホストプールに関連付けられているアプリグループを削除します
- C. ホストプール内のすべてのセッションホストでドレインモードを有効にする
- D. 最大セッション制限を減らす

正解: B ([コメントを发表する](#))

All the host pools created in AVD are attached to app groups and session hosts. You need to delete app groups associated with the host pool before deleting the host pool.

Reference:

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/virtual-desktop/delete-host-pool?tabs=azure-portal>

質問: 150

Azure Virtual Desktopを使用する新しいAzureサブスクリプションが作成されました。

Azure Virtual Desktopセッションに接続するユーザーは、6時間ごとに再認証を行う必要があります。

まず最初に何をすべきでしょうか？

- A. 条件付きアクセス ポリシーを作成します。
- B. セキュリティのデフォルト設定を無効にする。
- C. 認証方法ポリシーを設定します。
- D. 多要素認証(MFA)を設定します。

正解: B (コメントを发表する)

Security Defaults are enabled on new Azure subscriptions by default and must be disabled before Conditional Access policies can be used.

<https://learn.microsoft.com/en-us/entra/fundamentals/security-defaults>

質問: 151

ホットスポットに関する質問

contoso.com という名前の Microsoft Entra テナントがあり、その中にクラウド専用のユーザーアカウントが含まれています。

Azure Virtual Desktop デプロイメントには、Pool1 という名前のホストプールが含まれています。Pool1 には、contoso.com に参加しているセッションホストが含まれています。

ユーザープロファイルの管理にFSLogixプロファイルコンテナを使用する予定です。

FSLogixソリューションのストレージを設定する必要があります。

プロファイルコンテナにはどのタイプのストレージを使用すべきか、またどのFSLogixレジストリキーを設定すべきか。回答するには、回答欄で適切なオプションを選択してください。

注：正解ごとに1ポイントが加算されます。

Answer Area



Storage type:

▼

Azure block blobs

Azure file shares

Azure NetApp Files

Azure page blobs

Registry key:

▼

HKLM\Software\FSLogix\Profiles\CCDLocations

HKLM\Software\FSLogix\Profiles\VHDLocations

HKLM\Software\Policies\FSLogix\ODFC\VHDLocations

正解:

Storage type:
Azure block blobs
Azure file shares
Azure NetApp Files
Azure page blobs

Registry key:
HKLM\Software\FSLogix\Profiles\CCDLocations
HKLM\Software\FSLogix\Profiles\VHDLocations
HKLM\Software\Policies\FSLogix\ODFC\VHDLocations

有効的な**AZ-140J**問題集はJPNTest.com提供され、**AZ-140J**試験に合格することに役に立ちます！JPNTest.comは今最新**AZ-140J**試験問題集を提供します。JPNTest.com AZ-140J試験問題集はもう更新されました。
ここで**AZ-140J**問題集のテストエンジンを手に入れます。最新版のアクセス、<https://www.jpntest.com/shiken/AZ-140J-mondaishu> **880**問、**30%ディスカウント**、特別な割引コード: **JPNshiken**」

質問: 152

注 :この問題は、同じシナリオを提示する一連の問題の一部です。このシリーズの各問題には、提示された目標を満たす可能性のある独自の解答が含まれています。問題セットによっては、複数の正解がある場合もあれば、正解がない場合もあります。

このセクションの質問に回答すると、後から戻って回答することはできません。そのため、これらの質問は復習画面には表示されません。

Windows 10 Enterpriseのマルチセッションを実行するAzure Virtual Desktopホストプールがあります。

ユーザーセッションは、セッションホスト間で負荷分散されます。アイドル状態のセッションのタイムアウトは30分です。

定期メンテナンスを実行するため、Host1という名前のセッションホストをシャットダウンする予定です。

アクティブなユーザーセッションを切断することなく、Host1への新規ユーザーセッションを防止する必要があります。

解決策 :Azureポータルから、Host1にロックを追加します。

これは目標を達成していると言えるでしょうか？

A. はい

B. いいえ

正解: ([正解を表示します](#))

Adding a lock in Azure does not prevent new user sessions from being initiated on the session host. Locks in Azure are generally used to prevent resources from being deleted or modified, but they don't control session management.

質問: 153

お客様のネットワークには、Azure Active Directory (Azure AD) テナントと同期するオンプレミスの Active Directory ドメインが含まれています。このドメインには、次の表に示すドメイン コントローラーが含まれています。

Name	Network location	IP address	Configuration
Server1	On-premises datacenter	10.10.1.1	Domain controller, DNS server
Server2	Azure virtual network named VNET1	10.20.1.1	Domain controller, DNS server

DNSサーバーは、リクエストを外部のDNSサービスに転送するように設定されています。

VNET1とピアリングされ、ゲートウェイトランジットが有効になっているVNET2という名前の新しい仮想ネットワークを作成します。

VNET2にAzure Virtual Desktopホストプールを実装する予定です。セッションホストはActive Directoryドメインに参加させます。

以下の要件を満たすようにDNSを設定する必要があります。

- Azure Virtual Desktop ユーザーがオンプレミスの問題を解決できることを確認します

サーバーとAzureリソース。

- DNSサーバーに障害が発生した場合でも、Azure Virtual Desktopが動作し続けることを保証する。

管理業務の手間を最小限に抑える。

- 何を設定すればよいですか？
- A. VNET2のDNS設定でServer2とServer1を使用するようにする
 - B. Azure DNSサービスを使用するためのVNET2のDNS設定
 - C. Server2とServer1を使用するための仮想マシンのDNS設定
 - D. Azure DNSサービスを使用するための仮想マシンのDNS設定

正解: [\(正解を表示します\)](#)

For AVD hostpools you always configure de DNS in the VNET, never on de VM itself.

As hostpools use a DHCP like principle to configure internet access for the VM's in the hostpool when they are automatically scaled.

質問: 154

ホットスポットに関する質問

HostPool1 という名前のホストプールを含む Azure Virtual Desktop デプロイメントがあります。

HostPool1に対して、以下の設定を行う必要があります。

リモートセッションの拡大率を125パーセントに設定します。

- 5日後に有効期限が切れる登録キーを生成します。
- 接続時にVMを起動する機能を有効にする。

変更すべき設定項目を3つ挙げてください。回答欄で該当する設定を選択してください。

注：正解ごとに1ポイントが加算されます。

Answer Area

 Overview

 Activity log

 Access control (IAM)

 Tags

 Diagnose and solve problems

Settings

 Scaling plan

 RDP Properties

 Properties

 Scheduled agent updates

 Locks

Manage

 Application groups

 MSIX packages

 Session hosts



正解:



Explanation:

- * Set the scale factor of the remote session to 125 percent. => RDP properties It's about Desktop scale factor.
- * Generate a registration key that expires after five days. => Session hosts If you want to add a host, you need a valid registration key.
- * Enable Start VM on connect. => Properties

質問: 155

あなたはAzureサブスクリプションをお持ちです。

20台のWindows 11セッションホストを含むAzure Virtual Desktopホストプールをデプロイする必要があります。ソリューションは以下の要件を満たす必要があります。

各セッションホストには、Windowsクライアントライセンスが適用されている必要があります。

管理業務の負担を最小限に抑える必要がある。

セッションホストをデプロイするには何を使用すればよいですか？

- A. Azureポータル
- B. Microsoft Intune
- C. Windows Autopilot
- D. Azure Automation ランブック

正解: (正解を表示します)

The Azure portal provides a streamlined and user-friendly interface for deploying and managing Azure Virtual Desktop resources. It allows you to easily configure licensing and other settings during the deployment

process, reducing administrative overhead.

質問: 156

あなたはチームミーティングの議長を務めており、チームメンバーとエフェメラルOSディスクについて話し合う必要があります。

以下の記述のうち、エフェメラルOSディスクを正しく説明できるものはどれですか？

(2つ選択)

- A. 一時ディスクはステートレスなアプリケーションには適していません。
- B. エフェメラルOSディスクでは、ディスクへの書き込み/読み取りレイテンシが高くなります。
- C. エフェメラルディスクはすべてのAzureリージョンで利用可能です
- D. エフェメラルOSディスクとは、ローカルVM(仮想マシン)ストレージ上に構築されるディスクのことです。

正解: C,D (コメントを发表する)

質問: 157

ドラッグアンドドロップ問題

新しい質問はトピック別に並べ替えてください。

Azure Virtual Desktop がデプロイされています。

あなたは、以下の要件を満たす新しいホストプールを作成する予定です。

- 最大25ユーザー接続をサポート
- Windows 11マルチセッションホスト10台を収録
- ユーザーセッションをセッションホスト全体に均等に分散します

どのタイプのホストプールと負荷分散アルゴリズムを使用するかを推奨する必要があります。

何を推奨すべきでしょうか？回答するには、適切なオプションを正しいターゲットにドラッグしてください。

各オプションは、1回、複数回、または全く使用しないことができます。コンテンツを表示するには、ペイン間の分割バーをドラッグするか、スクロールする必要がある場合があります。

注：正解ごとに1ポイントが加算されます。

Options

Automatic

Breadth-first

Depth-first

Direct

Personal

Pooled

Answer Area

Option

Host pool mode:

Load-balancing algorithm:

正解:

Options

Automatic

Depth-first

Direct

Personal

Answer Area

Host pool mode:

Option

Pooled

Load-balancing algorithm:

Breadth-first

Explanation:

Host Pool Mode: Since you need to support up to 25 user connections and evenly distribute users across session hosts, you should choose Pooled mode. In pooled host pools, multiple users share session hosts, making it a good fit for multi-session Windows 11 scenarios.

Load-Balancing Algorithm: To evenly distribute user sessions across the session hosts, the appropriate load-balancing algorithm is Breadth-first. This ensures that sessions are spread evenly across all session hosts before placing additional users on any host.

質問: 158

Azure VirtualDesktopを展開しています。

Azureの営業時間外のVMの開始/停止機能を使用します。

ソリューションによって停止されてはならない仮想マシンを構成する必要があります。

何を設定する必要がありますか？

- A. ホストプールの診断設定
- B. Start-Stop-VMタスク
- C. AzureAutomationアカウント変数
- D. アクショングループ

正解: [\(正解を表示します\)](#)

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/automation/automation-solution-vm-management>

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/automation/automation-solution-vm-management-enable>

質問: 159

あなたはSub1という名前のAzureサブスクリプションと、Microsoft 365 E5サブスクリプションをお持ちです。

このテナントには、すべての社内ユーザーと、Fabrikam, Inc.というパートナー企業のユーザーのアカウントが含まれています。社内ユーザーにはそれぞれMicrosoft 365 E5ライセンスが割り当てられています。Fabrikamのユーザーにはライセンスは割り当てられていません。

Sub1には、Pool1 という名前のホスト プールを含む Azure Virtual Desktop デプロイメントがあります。Pool1 には、App1 という名前の RemoteApp が含まれています。

App1へのアクセスを設定する必要があります。ソリューションは以下の要件を満たす必要があります。

- Fabrikamのユーザーは、ユーザーごとのアクセス料金体系に基づいてライセンスを取得する必要があります。
- App1は、すべての社内ユーザーおよびFabrikamユーザーがアクセスできる必要があります。

コストは最小限に抑えなければならない。

まず最初に何をすべきでしょうか？

- A. 新しいサブスクリプションに新しいホストプールを追加します。
- B. App1 を含むアプリケーション グループに Fabrikam ユーザーを追加します。
- C. 各FabrikamユーザーにMicrosoft 365 F3ライセンスを割り当てます。
- D. Sub1に新しいホストプールを追加します。

正解: B (コメントを发表する)

質問: 160

ホットスポットに関する質問

お客様は、以下の表に示す仮想マシンを含む Azure サブスクリプションを所有しています。

Name	Resource group	Location
VM1	RG1	West Europe
VM2	RG1	East US
VM3	RG2	West US

共有画像ギャラリーは、SharedGallery1の展示図に示すように作成します。(SharedGallery1タブをクリックしてください。)

create shared image gallery

Validation passed

BasicsTagsReview + create

BasicsMicrosoft

Subscription

Resource group

Region

Name

Description

Azure Pass - Sponsorship

RG1

West Europe

SharedGallery1

None

図1に示すように、画像定義を作成します。(図1タブをクリックしてください。)

Add new image definition to shared image gallery

✓ Validation passed

Basics

Version

Publishing options

Tags

Review + create

Basics

Subscription	Azure Pass - Sponsorship
Resource group	RG1
Region	East US
Target shared image gallery	SharedGallery1
Image definition name	Image1
Operating system	Windows
Operating system state	Specialized
Publisher	Contoso
Offer	WindowsServer2019
SKU	Datacenter

Publishing options

Product name	None
EULA link	None
Description	None
Release notes URI	None
Privacy URI	None
Purchase plan name	None
Purchase plan publisher name	None
Recommended VM vCPUs	16-64
Recommended VM memory	500-1024GB
Excluded disk types	None
Image definition end of life date	None

以下の各記述について、正しい場合は「はい」を選択してください。そうでない場合は「いいえ」を選択してください。

注：正解ごとに1ポイントが加算されます。

Answer Area

Statements	Yes	No
You can use the operating system disk of VM1 as a source for a version of Image1.	☐	☐
You can use the operating system disk of VM2 as a source for a version of Image1.	☐	☐
You can use the operating system disk of VM3 as a source for a version of Image1.	☐	☐

正解:

Answer Area

Statements	Yes	No
You can use the operating system disk of VM1 as a source for a version of Image1.	☐	☒
You can use the operating system disk of VM2 as a source for a version of Image1.	☒	☐
You can use the operating system disk of VM3 as a source for a version of Image1.	☐	☒

Explanation:
How do I specify the source region while creating the image version?
While creating an image version, you can use the --location tag in CLI and the -Location tag in PowerShell to specify the source region. Please ensure the managed image that you are using as the base image to create

the image version is in the same location as the location in which you intend to create the image version. Also, make sure that you pass the source region location as one of the target regions when you create an image version.

When we realize that this question is related only to version creation, so for me this means that only East US machine (VM 2) can be used for creation of new version of image.

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/virtual-machines/shared-image-galleries#how-do-i-specify-the-source-region-while-creating-the-image-version>

質問: 161

Azure Virtual Desktop デプロイメントには、Pool1 という名前のホストプールが含まれています。

Pool1には10台のセッションホストが含まれています。

Pool1内のすべてのセッションホストで、画面キャプチャ保護を有効にする必要があります。解決策は、管理作業を最小限に抑えるものでなければなりません。

あなたはすべきですか？

- A. Pool1 の RDP プロパティから、セッション動作設定を構成します。
- B. 各セッションホストで、ローカルグループポリシー設定を構成します。
- C. 各セッションホストに拡張機能を追加します。
- D. Pool1 の RDP プロパティから、表示設定を構成します。

正解: (正解を表示します)

<https://learn.microsoft.com/en-us/azure/virtual-desktop/screen-capture-protection?tabs=group-policy>

質問: 162

ホットスポットに関する質問

HostPool1という名前のAzure Virtual Desktopホストプールがあり、60セッションをサポートする必要があります。

HostPool1のセッションホストは、次の図に示すように構成されています。

Home > Azure Virtual Desktop > HostPool1

HostPool1 | Session hosts

Host pool

>> + Add Refresh Assign Export to CSV Turn drain mode on

Filter by name Status: 12 ... Drain mod...

☐ Name ↑↓	Status ↑↓	Drain mode ↑↓	Assigned User ↑↓	Active sessions ↑↓
☐ HP1-0	Available	Off	-	59
☐ HP1-1	Available	Off	-	0
☐ HP1-2	Available	Off	-	0
☐ HP1-3	Available	Off	-	0

図に示された情報に基づいて、各記述を完成させる選択肢をドロップダウンメニューを使用して選択してください。

注：正解ごとに1ポイントが加算されます。

Answer Area

HostPool1 is a [answer choice].

personal host pool that uses automatic assignment.

personal host pool that uses direct assignment.

pooled host pool that uses breadth-first load balancing.

pooled host pool that uses depth-first load balancing.

The Max session limit setting of HostPool1 must be set to [answer choice] to maximize performance and provide user access if a single session host fails.

15

20

30

60

正解:

Answer Area

HostPool1 is a [answer choice].

personal host pool that uses automatic assignment.

personal host pool that uses direct assignment.

pooled host pool that uses breadth-first load balancing.

pooled host pool that uses depth-first load balancing.

The Max session limit setting of HostPool1 must be set to [answer choice] to maximize performance and provide user access if a single session host fails.

15

20

30

60

質問: 163

注 :この問題は、同じシナリオを提示する一連の問題の一部です。このシリーズの各問題には、提示された目標を満たす可能性のある独自の解答が含まれています。問題セットによっては、複数の正解がある場合もあれば、正解がない場合もあります。

このセクションの質問に回答すると、後から戻って回答することはできません。そのため、これらの質問は復習画面には表示されません。

Azure Active Directory Domain Services (Azure AD DS) マネージドドメインと統合された、Pool1 という名前の Azure Virtual Desktop ホストプールがあります。

Pool1内のセッションホストに接続するユーザーに対して、アイドルセッションタイムアウト設定を構成する必要があります。

解決策 :Azure ポータルから、Pool1 の RDP プロパティの詳細設定を変更します。

これは目標を達成していると言えるでしょうか？

A. はい

B. いいえ

正解: (正解を表示します)

The settings of RDP session timeouts are located in the following GPO section Computer Configuration -> Policies -> Administrative Templates -> Windows Components -> Remote Desktop Services -> Remote Desktop Session Host -> Session Time Limits.

although you could do it in the past from the RDS collection settings.

質問: 164

Pool1 という名前の Azure Virtual Desktop ホスト プールがあります。Pool1 には、App1 という名前のサードパーティ製アプリケーションがインストールされているセッション ホストが含まれています。App1 は

RemoteApp グループを使用して公開されています。

各ホストには、毎月新しいMSIベースのApp1バージョンがインストールされます。実行ファイル名は、App1のバージョンごとに異なります。

RemoteApp経由でApp1の新しいバージョンを利用可能にするプロセスを自動化する必要があります。

このプロセスでは、Windowsデスクトップクライアントからアプリケーションを起動した場合でも、ユーザーエクスペリエンスが変わらないようにする必要があります。

どの2つのコマンドレットを実行すべきでしょうか？それぞれの正解は、解決策の一部を示しています。

注：正解ごとに1ポイントが加算されます。

- A. Remove-AzWvdApplication
- B. 新しいAzWvdアプリケーション
- C. New-AzWvdApplicationGroup
- D. New-AzWvdMsixPackage
- E. New-AzRoleAssignment
- F. Remove-AzWvdMsixPackage

正解: (正解を表示します)

MSIX = Containerized applications without installing the applications on the session hosts.

Question states - A new MSI-based version of App1 is installed each month to each host, thus "New-AzWvdMsixPackage" is not even considered in this scenario.

質問: 165

ホットスポットに関する質問

Azure Virtual Desktop デプロイメントには、Pool1 という名前のホストプールが含まれています。

Pool1には、Active Directoryドメインサービス(AD DS)ドメインに参加している5台のセッションホストが含まれています。

Azureポータルを使用して、セッションホストを追加し、カスタム構成を指定する予定です。

どのタイプのカスタム設定を使用すべきか、また、そのカスタム設定はどこに保存すべきか。回答するには、回答欄で適切なオプションを選択してください。

注：正解ごとに1ポイントが加算されます。

Answer Area

Custom configuration type:

Azure Resource Manager (ARM) template

Bicep file

MSI package

Windows executable

Store in:

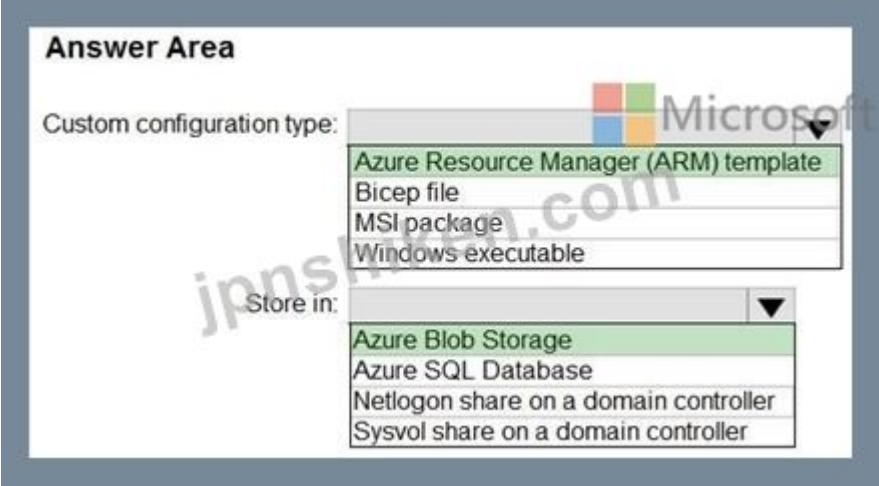
Azure Blob Storage

Azure SQL Database

Netlogon share on a domain controller

Sysvol share on a domain controller

正解:



Explanation:

Custom Configuration Type:

Azure Resource Manager (ARM) template is the best option for custom configurations in Azure. It allows you to define infrastructure as code and specify configuration parameters for the session hosts in a host pool. ARM templates are widely used to automate deployments in Azure, including Azure Virtual Desktop resources.

Storage Location:

Azure Blob Storage is the ideal storage location for custom configurations. Blob Storage can securely store files such as ARM templates or scripts that need to be accessible during deployment. It integrates well with Azure Resource Manager and supports secure access control.

質問: 166

事例研究2 - Litware, Inc.

概要

Litware, Inc.は、米国ボストンに本社を置き、インドのチェンナイに支社を持つ製薬会社です。

既存環境。アイデンティティ環境

このネットワークには、litware.com という名前のオンプレミスの Active Directory ドメインが含まれており、それが litware.com という名前の Azure Active Directory (Azure AD) テナントと同期します。

Azure ADテナントには、次の表に示すユーザーが含まれています。

Name	Description
Admin1	A directory-synced user that is a local administrator on all the computers joined to the on-premises Active Directory domain.
Admin2	A cloud-only user that is unassigned to roles.
CloudAdmin1	A cloud-only user that is assigned the Global administrator role.

すべてのユーザーはAzure多要素認証(MFA)に登録されています。

既存環境。クラウドサービス

Litwareは、Azure ADテナントに関連付けられたMicrosoft 365 E5サブスクリプションを保有しています。すべてのユーザーには、Microsoft 365 Enterprise E5ライセンスが割り当てられています。

Litwareは、Azure ADテナントに関連付けられたAzureサブスクリプションを保有しています。このサブスクリプションには、次の表に示すリソースが含まれています。

Name	Type	Location	Configuration
storage1	Storage account	East US	Storage (general purpose v1), Locally-redundant storage (LRS).
VM1	Virtual machine	East US	Joined to the on-premises Active Directory domain.

Litwareは、カスタム仮想マシンイメージとカスタムスクリプトを使用して、Azure仮想マシンを自動的にプロビジョニングし、仮想マシンをオンプレミスのActive Directoryドメインに参加させます。

ネットワークとDNS

各オフィスはWANリンクを使用して相互に接続されています。各オフィスはインターネットに直接接続されています。

インターネットホストに対するすべてのDNSクエリは、ボストンオフィスのDNSサーバーを使用して解決されます。これらのDNSサーバーは、インターネット上のルートサーバーを指し示しています。チェンナイオフィスにはキャッシュ専用のDNSサーバーがあり、クエリをボストンオフィスのDNSサーバーに転送します。

要件。計画されている変更

Litwareは以下の変更を実施する予定です。

東米AzureリージョンにAzure仮想デスクトップ環境をデプロイして、以下のユーザーに対応します。

- ボストンオフィスと、チェンナイオフィスのユーザー向けに南インドのAzureリージョンへ接続します。

FSLogixプロファイルコンテナを実装します。

- Azure Virtual Desktop セッションホスト用のカスタム仮想マシンイメージを最適化します。

- PowerShell を使用して、仮想マシンを Azure Virtual Desktop ホストに自動的に追加します。

プール。

要件。性能要件

Litwareは、以下の性能要件を特定しています。

ボストンと

- チェンナイオフィス。

各AzureリージョンにおけるAzure仮想デスクトップホスト認証の遅延を最小限に抑える。

- Azure Virtual Desktop セッションホストへのサインインにかかる時間を最小限に抑えます。

要件。認証要件

Litwareは、以下の認証要件を定めています。

Azure Virtual Desktop アプリへのアクセス時に Azure MFA を強制的に適用する。

- Azure Virtual Desktop セッションが 8 時間を超えた場合、ユーザーに再認証を強制する。

要件。セキュリティ要件

Litwareは、以下のセキュリティ要件を特定しています。

Azure Virtual Desktop セッションホストと Microsoft 365 間のトラフィックを明示的に許可します。

- Azure Virtual Desktop セッション ホストと Azure Virtual 間のトラフィックを明示的に許可します

- デスクトップインフラストラクチャ。

委任には組み込みのグループを使用してください。

- アプリグループの管理をAdmin2に委任します。これにはアプリグループの公開機能も含まれます。

- ユーザーおよびユーザーグループ向け。

Admin1 にワークスペースを管理する権限を付与します。これには、どのアプリが割り当てられているかの一覧表示も含まれます。

- アプリグループ。

ネットワークセキュリティ管理における管理作業を最小限に抑える。

- 最小権限の原則を適用してください。

要件。展開要件

Litwareは、以下の導入要件を特定しています。

PowerShell を使用して、仮想マシンをセッション ホストとして追加するために使用されるトークンを生成します。

■ Azure Virtual Desktop ホストプール。

Azure Virtual Desktop セッション ホストのプロビジョニングにかかる時間を最小限に抑える

■ カスタム仮想マシンイメージ。

可能な限り、カスタム仮想マシンイメージにエージェントとアプリケーションを事前にインストールしてください。

■ ユーザープロファイルの要件

Litwareは、以下のユーザープロファイル要件を特定しています。

* ストレージ1には、ボストンオフィスのユーザーのユーザープロファイルを保存します。

* ボストンオフィスのユーザーのユーザープロファイルが、2つのAzureリージョン間で同期的に複製されることを確認してください。

* Admin1 が Azure Virtual Desktop セッション ホストにサインインする際には、ローカル プロファイルのみを使用するようにしてください。

デプロイメント要件を満たすために、カスタム仮想マシンイメージを変更する必要があります。

何をインストールすべきですか？

A. RSAT :リモートデスクトップサービスツールのオプション機能

B. Azure仮想デスクトップエージェント

C. Microsoft Monitoring Agent

D. FSLogixエージェント

正解: (正解を表示します)

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/virtual-desktop/set-up-customize-master-image>

有効的な**AZ-140J**問題集はJPNTest.com提供され、**AZ-140J**試験に合格することに役に立ちます！JPNTest.comは今最新**AZ-140J**試験問題集を提供します。JPNTest.com AZ-140J試験問題集はもう更新されました。

ここで**AZ-140J**問題集のテストエンジンを手に入れます。最新版のアクセス、<https://www.jpntest.com/shiken/AZ-140J-mondaishu> **880**問、**3 0 %ディスカウント**、特別な割引コード: **JPNshiken**」

質問: 167

事例研究1 - Contoso, Ltd

概要

Contoso, Ltd.は、モントリオールに本社を置き、パリとシアトルに支店を持つ法律事務所です。シアトル支店は最近開設されました。

ContosoはAzureのサブスクリプションを保有しており、Microsoft 365を利用しています。

既存のインフラストラクチャ。Active Directory

このネットワークには、contoso.com という名前のオンプレミスの Active Directory ドメインと、Azure Active Directory (Azure AD) テナントが含まれています。ドメインコントローラーの 1 台は Azure 仮想マシンとして動作し、VNET1 という名前の仮想ネットワークに接続しています。内部の名前解決はすべて、ドメインコントローラー上で動作する DNS サーバーによって行われます。

オンプレミスのActive Directoryドメインには、次の表に示す組織単位(OU)が含まれています。

Name	Description
MontrealUsers	An OU for all the users in the Montreal office: The OU syncs to Azure AD by using Azure AD Connect.
ParisUsers	An OU for all the users in the Paris office: The OU syncs to Azure AD by using Azure AD Connect.
SeattleUsers	An OU for all the users in the Seattle office: The OU does NOT sync to Azure AD.

オンプレミスのActive Directoryドメインには、次の表に示すユーザーが含まれています。

Name	Container	Member of
Operator1	Users	Domain Admins
Operator2	MontrealUsers	Users
Operator3	SeattleUsers	Server Operators

Azure ADテナントには、次の表に示すクラウド専用ユーザーが含まれています。

Name	Role
Admin1	Virtual Machine Contributor
Admin2	Desktop Virtualization Contributor
Admin3	Desktop Virtualization Session Host Operator
Admin4	Desktop Virtualization Host Pool Contributor

既存のインフラストラクチャ。ネットワークインフラストラクチャ

Azureの仮想ネットワークはすべてピアリングされています。オンプレミスネットワークは仮想ネットワークに接続されます。

すべてのサーバーはWindows Server 2019で動作しています。すべてのノートパソコンとデスクトップパソコンはWindows 10 Enterpriseで動作しています。

ユーザーは機密文書を扱うことが多いため、すべてのユーザーは自分のコンピュータをクライアントとして使用し、リモートデスクトップサービス(RDS)に接続します。

米国西部Azureリージョンでは、次の表に示すストレージアカウントが利用可能です。

Name	Account kind	Performance
storage1	StorageV2	Standard
storage2	StorageV2	Premium
storage3	BlobStorage	Standard
storage4	StorageV1	Premium

既存のインフラストラクチャ。リモートデスクトップインフラストラクチャ

Contosoは、以下の表に示すようなリモートデスクトップインフラストラクチャを備えています。

Office	Description
Montreal	A Windows Virtual Desktop deployment that runs Windows 10 Enterprise multi-session hosts. The deployment contains the following: • A host pool named Pool1 • An application group named Group1 • A workspace named Workspace1 Virtual machines that have a prefix of Pool1
Seattle	An on-premises virtual machine-based RDS deployment that has personal desktops. The personal desktop virtual machines have a prefix of Pool2.
Paris	An on-premises virtual machine-based RDS deployment that has pooled desktops. The pooled desktop virtual machines have a prefix of Pool3. User profile disks are used to preserve the user state.

要件。計画されている変更

コントソ氏は以下の変更を実施する予定です。

- パリオフィス向けにFSLogixプロファイルコンテナを実装する。
 - Pool4 という名前の Azure Virtual Desktop ホスト プールをデプロイします。
 - シアトルオフィスのRDSデプロイメントをAzure Virtualに移行する
- 米国西部Azureリージョンのデスクトップ。

要件。Pool4構成

Pool4には以下の設定が適用されます。

- ホストプールタイプ: プール型
- 最大セッション数 :7
- 負荷分散アルゴリズム: 深さ優先
- 画像: Windows 10 Enterprise マルチセッション
- 仮想マシンのサイズ: 標準 D2s v3
- 名前接頭辞: Pool4
- 仮想マシンの数 :5
- 仮想ネットワーク: VNET4

要件。技術要件

Contoso社は、以下の技術要件を特定しました。

シアトルオフィスのRDS展開を移行する前に、現在のRDS利用状況に基づいて推奨される展開構成を入手してください。

- モントリオールオフィスでの Azure Virtual Desktop の展開について、デバイスのリダイレクト設定で音声出力を無効にしてください。

シアトルオフィスのAzure Virtual Desktop展開の場合、FSLogixプロファイルコンテナをAzure Storageに保存します。- Operator2 がAzure 仮想環境の RDP プロパティを変更できるようにする

モントリオールオフィスにおけるデスクトップ環境の導入。

- Server1 という名前のサーバーから、ユーザープロファイルのクリックを変換します。
FSLogixプロファイルコンテナ。
- Pool1の仮想マシンは業務時間中のみ実行されるようにしてください。
時間。

最小権限の原則を適用する。
あなたはシアトルオフィス向けにFSLogixプロファイルコンテナを導入する予定です。
どのストレージアカウントを使用すべきですか？

- A. ストレージ2
- B. ストレージ4
- C. ストレージ3
- D. ストレージ1

正解: D (コメントを发表する)

Premium V2 it's recommended for scenarios that require low latency. There are not performance requirements for Seattle office after all.
<https://docs.microsoft.com/en-in/azure/storage/files/storage-files-planning>
<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/virtual-desktop/store-fslogix-profile>

質問: 168

ホットスポットに関する質問

Azure サブスクリプションには、Pool1 という名前の Azure Virtual Desktop ホストプールと、account1 という名前の標準ストレージアカウントが含まれています。Pool1 には 2 つのセッションホストが含まれており、FSLogix プロファイルコンテナを使用しています。account1 には、プロファイルコンテナを格納する share1 という名前の Azure Files 共有が含まれています。
ユーザーからは、セッションホストへのログインが遅いとの報告が寄せられている。
セッションホストへのログインにかかる時間を短縮する必要があります。解決策は、管理作業を最小限に抑えるものでなければなりません。
どうすればよいですか？回答するには、回答欄で適切な選択肢を選んでください。
注：正解ごとに1ポイントが加算されます。

Answer Area

Recreate share1:

As an Azure Blob Storage container

In an Azure Files Premium share

On a Storage Spaces Direct storage volume

Configure:

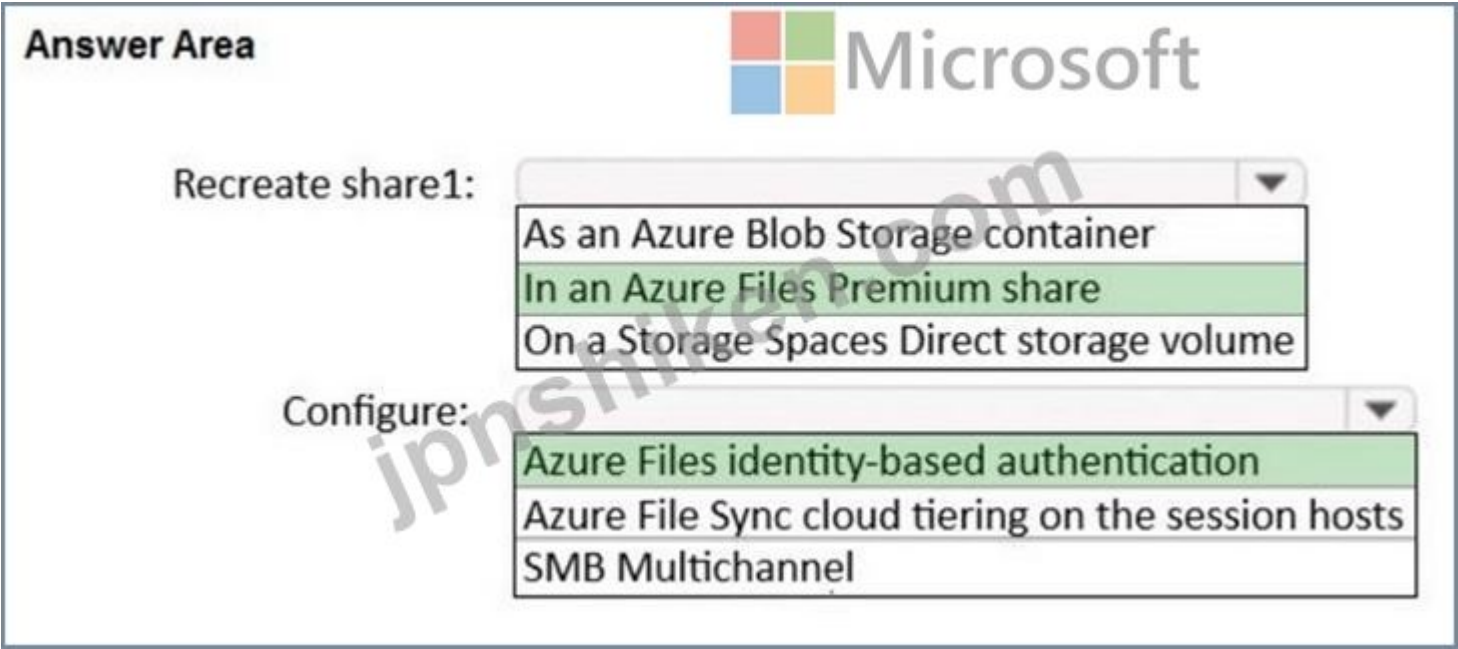
Azure Files identity-based authentication

Azure File Sync cloud tiering on the session hosts

SMB Multichannel



正解:



質問: 169

Azure Virtual Desktop をデプロイする予定です。
FSLogix プロファイル コンテナを格納するクラスターに記憶域スペース ダイレクトを展開しています。クラスターはクラウド監視を使用しません。
クラスタに必要な仮想マシンの最小数は?

- A. 1
- B. 2
- C. 3
- D. 4

正解: C (コメントを发表する)

A typical cluster quorum configuration in this setup (automatic failover SLA) gives each node a vote. One extra vote is given to the quorum witness to allow cluster to keep running even if either one of the datacenter experiences a power outage. The math is simple - there are 5 total votes and you need 3 votes for the cluster to keep it running.

<https://learn.microsoft.com/en-us/windows-server/failover-clustering/deploy-cloud-witness>

質問: 170

ドラッグアンドドロップ問題

お客様のオンプレミスネットワークには、Azure Active Directory (Azure AD) と同期する fabrikam.com という名前の Active Directory ドメインが含まれています。このドメインには、AVDusers という名前のグローバルグループが含まれています。

お客様は、以下の表に示すリソースを含む Azure サブスクリプションをお持ちです。

Name	Type	Description
storage1	Storage account	Connections to storage1 are authenticated by using fabrikam.com.
Profiles1	Azure Files share	Profiles1 resides in storage1.
HostPool1	Azure Virtual Desktop host pool	HostPool1 contains all the session hosts joined to fabrikam.com.

Azure Virtual Desktop のユーザーはすべて AVDusers グループのメンバーです。

Profiles1にFSLogixプロファイルコンテナを作成する予定です。

HostPool1 セッションのホストがFSLogix プロファイル コンテナにアクセスできるように、Profiles1 と fabrikam.com を設定する必要があります。

どうすればよいですか？ 回答するには、適切な設定を正しいターゲットにドラッグしてください。各設定は、1回、複数回、またはまったく使用しない場合があります。コンテンツを表示するには、ペイン間の分割バーをドラッグするか、スクロールする必要がある場合があります。

Configurations

Assign Azure role-based access control (Azure RBAC) roles to AVDusers.

Create a computer account for storage1.

Generate a shared access signature (SAS).

Assign NTFS permissions to AVDusers.

Create a shared folder object for Profiles1.

Answer Area

Profiles1:

Fabrikam.com:

正解:

Configurations

Create a computer account for storage1.

Generate a shared access signature (SAS).

Create a shared folder object for Profiles1.

Answer Area

Profiles1:

Fabrikam.com:

Assign NTFS permissions to AVDusers.

Assign Azure role-based access control (Azure RBAC) roles to AVDusers.

有効的なAZ-140J問題集はJPNTest.com提供され、AZ-140J試験に合格することに役に立ちます！JPNTest.comは今最新AZ-140J試験問題集を提供します。JPNTest.com AZ-140J試験問題集はもう更新されました。ここでAZ-140J問題集のテストエンジンを手に入れます。最新版のアクセス、<https://www.jpntest.com/shiken/AZ-140J-mondaishu> 880問、30%ディスカウント、特別な割引コード: JPNshiken」